

ガンダム  
機動戦士

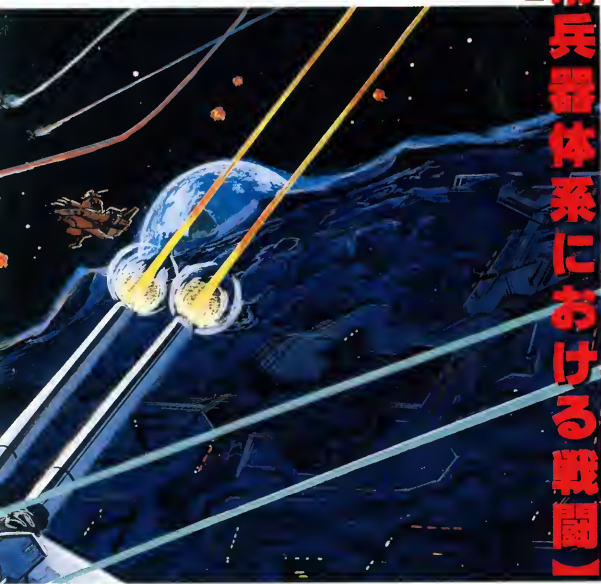


メカ  
ツク  
大図  
鑑

PART.14

# MECHANIC.WARS

## 【通常兵器体系における戦闘】



### SPACE 1. 宇宙戦

衝撃と轟音が走り、電子音が緊急事態であることをけたたましく告げる。

「な、何事だ」

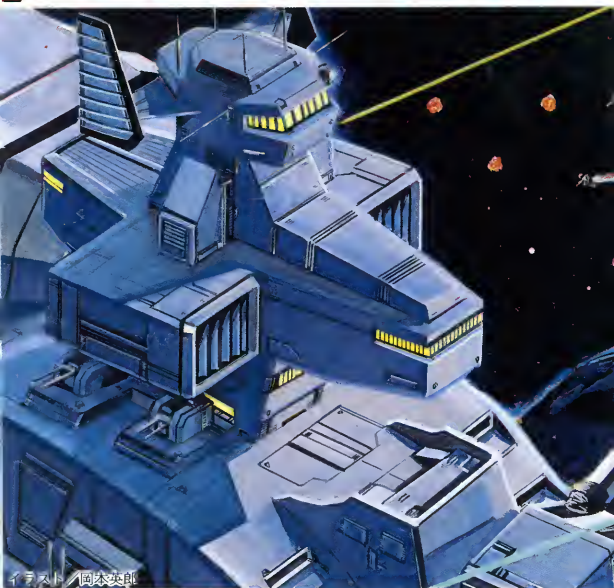
恐慌状態に陥った艦橋クルーは、かなたより近づいてくる光点を視認することにより、初めて敵襲であることを認識する。

「いったい、どこが……」

それは、昨今公国宣言を行ない、かねてより不穏な噂のあったジオンのものだった。『ミノフスキー粒子』というレーザー電波などを攪乱する効果を持つ微粒子を大量に散布することにより、自艦の接近を隠しおせたのだ。レーザーなどの使用が不確定になったため、旧世紀時代の宇宙戦

ガンダム  
戦史

# GUNDAM.ME



の通例であった超長距離に對しての攻撃は、ほとんど不可能になった。確實になったのは、直接相手を視認、照準することによって行なう艦砲射撃である。戦闘感覚は、一気に一世紀以上廻り、戦闘時の絶対的な距離は縮まった。下手をすると、お互いの舷側をこすり合わせるような状態で砲撃しあうというような、中世紀の帆船同士のような戦闘まで行なわれたという。この宇宙戦闘に代表されるように、ジオンとの一年戦争に始まる宇宙世紀の戦闘体系は、それまでに築き上げて来た戦略、戦術を覆した。ジオン軍は、この状態を想定して戦略をたて物量で優る連邦軍に對する優位を獲得することができたのである。

# [GUNDAM.MECHANIC.WARS]

【ガンダム戦史】



## AIR 2.空中戦

翼長、自メートルにも達する巨大な飛行物体が滑空する。

腹部にあいた発進口から小型戦闘機を発着させ、自らもメガ粒子砲で武装した巨人機は、ジオンの誇る攻撃空母ガウだ。制圧地の少ないジオン軍が、航続距離の短い戦闘機、ドップを中心として制空権を確保するために考案した戦術兵器である。飛べる空のないコロニーで創設された航空兵力など問題にならないとたかをくくり、圧倒的な優位を確信していた連邦空軍はほぼ互角の戦闘を展開することになってしまふ。確かに、航空兵力に関しては連邦の方が発達していたわけだが、「ミノフスキー粒子」の登場がその状況を一

1 年戦争の時期は空中戦では主力ではなかったMSだが、これ以降ドガイ系の飛行補助ベースや、MS本体の変形機能、飛行能力の追加により空中戦をもこなすようになっていく。



変させてしまおう。高性能の敵装置による長距離の迎撃は事実上不可能になり、空中戦は旧世紀の二次大戦当時のドッグファイトの状況を呈することになる。航空力学上は形状的に若干の問題点を抱えるジオンの戦闘機ドップだが、このような状況下ではある意味で有利な点を持つ。操縦者を中心にほぼ8割（足元を含む）を視界としているコクピットは、相手を目で捕らえるのに有効である。さらに、高い機動性を活かし、主力武器とともに優る連邦の戦闘機と五分に渡り合った。航続距離の不足と武装の補給は、ガウに頻繁に着艦することによって補った。

こうして、連邦とジオンは一進一退の空中戦を繰り広げることとなる。

# [GUNDAM.MECHANIC.WARS]

【ガンダム戦史】



## GROUND 3.地上戦

渦巻く砂塵、照りつける太陽。ここだけは、この戦場だけは昔から変わらない。場所が、泥濘に埋もれる湿地帯、摩天楼に囲まれた都市になったとしても、気休めの装甲をまとい、広いとはお世辞にもいえないシートに身を埋め、ただ目の前に現われる敵を葬るために戦う。旧世紀、いや、もっとはるか昔からそれが地上で争う者たちの戦う姿だったのではないか。

実際に地上戦闘の状態は、旧世紀時代と大差がない。逆にいえば、兵器の状態も大きな変化がなかった。特に、宇宙世紀に入ってから人々の目は宇宙へと向けられ、地上の機器の発展は止まっていた



人型兵器であるMSにとって、地上もその能力をいかんなく発揮する場所だ。巨大な歩兵として、地上戦の主役の地位はすぐに獲得する。以降、地上兵器の発達はほとんどなくなる。



といつて良い。それは、兵器に関しても同様だった。

奇抜な発想により連邦に対して他の戦場では五分以上に渡り合っていたジオン軍の兵器体系も、地上では大した効果は上げていなかった。砲塔そのものを飛行させて攻撃するという特殊な構造を持つジオンの戦車マゼラ・トップも、旧来の戦車体系そのままである連邦の六一式に対して取り立てて優位足りえなかった。構造上の複雑さのため、整備や運用に関して問題を抱えていたのである。単純に、今までの地上兵器同士の戦いでいえば連邦の方が優勢だった。地上でのジオン軍の強さはすべてMSによるものだ。MSに対して、連邦の地上兵器はほとんど敵とはなりえなかった。

# [GUNDAM.MECHANIC.WARS]

【ガンダム戦史】



## SEA 4・海戦

地表の7割をしめ、宇宙世紀に入ってもその謎はすべて解明されていない。海は、その神秘的な顔を携えたままである。人は、海を完全に征服できていない。つまりは、ここでの戦略体系は旧世紀時代から少しも変わっていない。相手に対し、決定的な優位をとる方法は見出されていないのである。特に海中に至っては、相手を探し出すことさえ確実になっていない。ジオン軍は、海での戦略展開の場を海中と定めた。海中を進む潜水艦であれば、海上艦船建造の経験がなくとも机上の理論の応用だけでも十分な効果が得られるはずである。また、宇宙船建造のための工務設備がその



海は、MSにとっても対応が難しい場所だ。さまざまな水中用MSが考案されているが、いまだ決定的なものにはできていない。やはり、海は人類の最後の開拓の地なのだろうか。



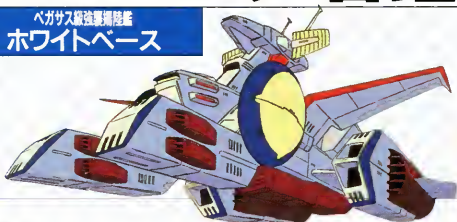
まま流用できるはずである。来るべき地球制圧に向けて、ジオンの潜水艦隊の建造は着々と続けられた。新兵器MSの投入が決定してからは、ただちに水中専用機が検討され、潜水艦にMSの母艦的な機能が付加される。理論的に先走り気味だったジオンの海中戦略構想も有効性を持つことになる。

MSとの連係は十分に機能し、アフリカ戦線を中心にジオンの潜水艦隊は連邦海軍にとっての驚異となっていた。

一年戦争以降、戦略の骨幹を成す兵器はMSとなり、すべての兵器体系はMSの運用を中心として考案されていくようになる。そして、それにそぐわない兵器の進歩は止まり、また衰退していく。

# メカニック名鑑

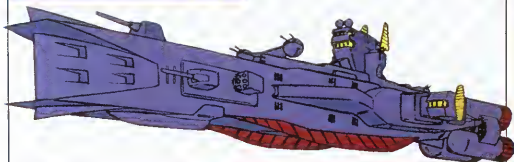
ベガス級強襲揚陸艦  
ホワイトベース



- ①機動戦士ガンダム
- ③新兵器ガンダムの母艦として作られた。

②地球連邦軍

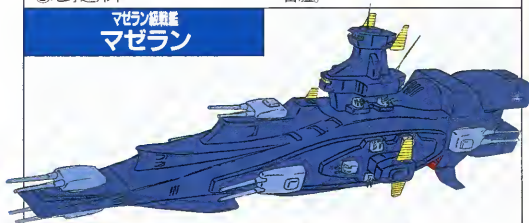
サラミス級巡洋艦  
サラミス



- ①機動戦士ガンダム
- ③地球連邦宇宙軍の中核をなす宇宙艦。

②地球連邦軍

マゼラン級戦艦  
マゼラン



- ①機動戦士ガンダム
- ③連邦宇宙軍で旗艦クラスとして使用されている。

②地球連邦軍

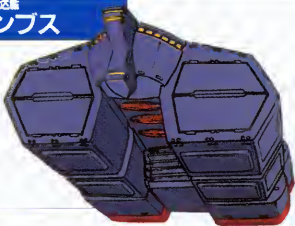
ホワイトベース→マゼラン

①登場作品

②所属

③備考

## 輸送艦 コロンス



- ①機動戦士ガンダム
- ②地球連邦軍

- ③サラミス、マゼランと同時期に就航した輸送艦。

## ムサイ級軽巡洋艦 ムサイ



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国

- ③MSの運用を考慮して設計された巡洋艦

## チベ級重巡洋艦 チベ



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国軍

- ③ムサイより強力な砲撃能力を持つ重巡。

機動巡洋艦  
**ザンジバル**



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国軍

- ③大気圏突入、脱出能力を備えている。

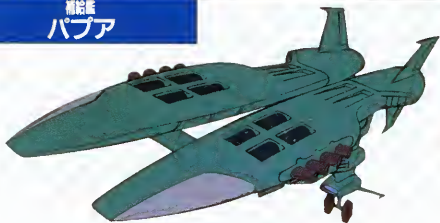
グワジン艦隊  
**グワジン**



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国軍

- ③艦隊の旗艦として使用されている大型戦艦。

補給艦  
**パプア**



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国軍

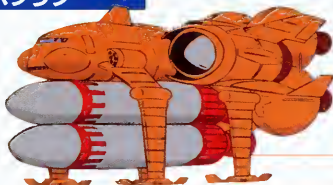
- ③古くから使用されている輸送艦。老朽化している。

## 輸送艦 パゾク



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国軍
- ③パプアに代わる輸送艦。積載量も増えている。

## 突撃艇 パブリク



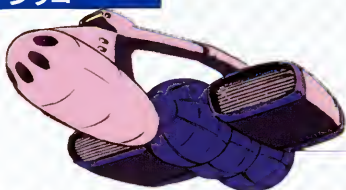
- ①機動戦士ガンダム
- ②地球連邦軍
- ③腹部に大型ミサイルを抱えた突撃艇。

## 宇宙戦闘機 ガトル



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国軍
- ③2連装の脱出コクピットを備えている。

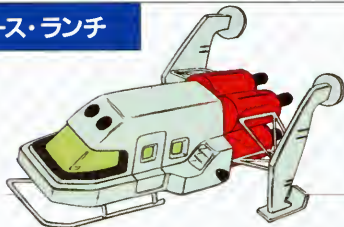
## 突撃艇 ジッコ



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国軍

③腹部にミサイルポッドを備える。  
他のタイプより攻撃力が高い。

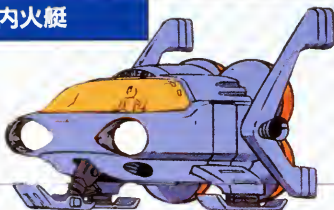
## スペース・ランチ



- ①機動戦士ガンダム
- ②地球連邦軍

③他の艦船と連絡、輸送のために  
使用される。

## 内火艇



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国軍

③他の艦船と連絡、輸送のために  
使用される。



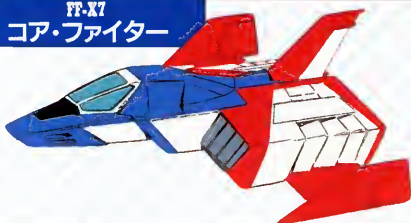
## 脱出ポッド



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国軍

- ③宇宙要塞などからの脱出に使用される。

## FF-X7 コア・ファイター



- ①機動戦士ガンダム
- ②地球連邦軍

- ③ガンダムの操縦システムとなる。単独の飛行、攻撃能力を持つ。

## コア・ブースター



- ①機動戦士ガンダム (映画版)
- ②地球連邦軍

- ③コア・ファイターの航続、攻撃能力強化のための追加装備。

## Gファイター

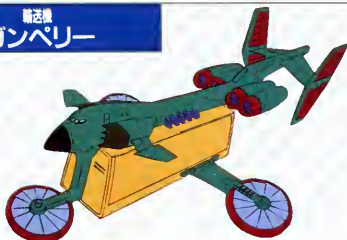


①機動戦士ガンダム

②地球連邦軍

③ガンダムを中心として多彩な攻撃体系を形成するメカニズム。

## 輸送機 ガンペリー

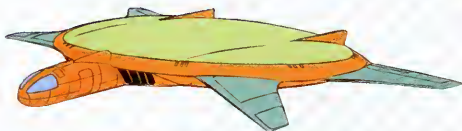


①機動戦士ガンダム

②地球連邦軍

③ガンダムタイプのMS専用の輸送機。

## 偵察機 ディッシュ



①機動戦士ガンダム

②地球連邦軍

③胴体にレーダーなどの解析、分析装置を備えている。

## 戦闘爆撃機 フライマンタ



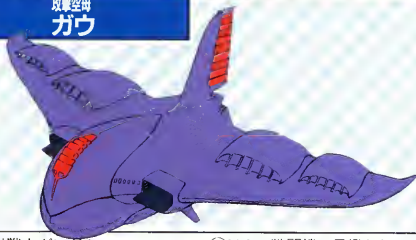
- ①機動戦士カンダム
- ②地球連邦軍
- ③地球連邦軍の航空戦力の中核をなしている。

## 連絡機 ドラゴンフライ



- ①機動戦士ガンダム
- ②地球連邦軍
- ③短距離の連絡用として使用されているプロペラ機。

## 攻撃空母 ガウ



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国軍
- ③MS、戦闘機の母艦としての能力を持つ空の要塞。

輸送機  
ファット・アングル



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国軍

- ③MSクラスの輸送も可能な大型輸送機。

ドバイS



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国軍

- ③MSの飛行用ベースとしての機能を持っている。

戦闘機  
ドップ



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国軍

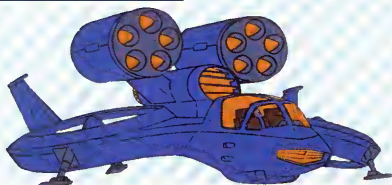
- ③機動能力に優れ、特異なコクピット形状を持つ小型戦闘機。

## 61式戦車



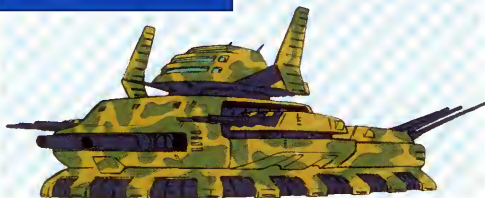
- ①機動戦士ガンダム
- ②地球連邦軍
- ③'61年から使用されている連邦陸軍の主力戦車。

## ファンファン



- ①機動戦士ガンダム
- ②地球連邦軍
- ③ミサイル攻撃能力を持つ小型ホバークラフト。

## ビッグ・トレ



- ①機動戦士ガンダム
- ②地球連邦軍
- ③作戦指令基地として機能する超大型ホバークラフト。

## マゼラ・アタック

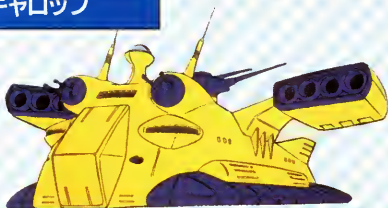


①機動戦士ガンダム

②ジオン公国軍

③砲塔部分が飛行するという特異な能力を持つジオンのMBT。

## ギャロップ



①機動戦士ガンダム

②ジオン公国軍

③野戦基地として機能するホバークラフト。

大型トレーラー  
サムソン

①機動戦士ガンダム

②ジオン公国軍

③MSなどと輸送も行なえるホバ兼用のトレーラー。



## ダブデ



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国軍
- ③作戦指揮所として機能する移動要塞。

## ユーコン



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国軍
- ③ジオン公国海軍の中核を形成する戦闘型潜水艦。

## マッドアングラー



- ①機動戦士ガンダム
- ②ジオン公国軍
- ③水中型MSの母艦としての能力も高い。

## シーランス



①機動戦士ガンダム

②ジオン公国軍

③海上の艦船間の連絡に使用されている小型ホバー。

## ベガス級強襲揚陸空母 トロイホース



①機動戦士ガンダム0080

②地球連邦軍

③MSの運用を主眼とするベガス級の宇宙艦。

## ムサイ級巡洋艦 ジークフリート



①機動戦士ガンダム0080

②ジオン公国軍

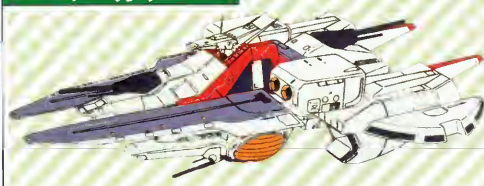
③公国宇宙艦隊の中核であるムサイ級の巡洋艦。

ティベ級重巡洋艦  
グラーフツェペリン



- ①機動戦士ガンダム0080
- ②ジオン公国軍
- ③砲撃能力の高いティベ級の重巡洋艦。

強襲用機動巡洋艦  
アーガマ



- ①機動戦士Zガンダム
- ②エウーゴ
- ③ペガサス級を元にして作られた機動巡洋艦。

マゼラン級戦艦  
アイリッシュ



- ①機動戦士Zガンダム
- ②エウーゴ
- ③MSの運用を主眼として改良された宇宙戦艦。

アレキサンドリア級巡洋艦  
**アレキサンドリア**



- ①機動戦士Zガンダム
- ②ティターンズ

- ③ティターンズ艦隊の中核を構成する巡洋艦。

アレキサンドリア級巡洋艦  
**ロンバルディア**



- ①機動戦士Zガンダム
- ②ティターンズ

- ③MS搭載能力を改装されたアレキサンドリア級の巡洋艦。

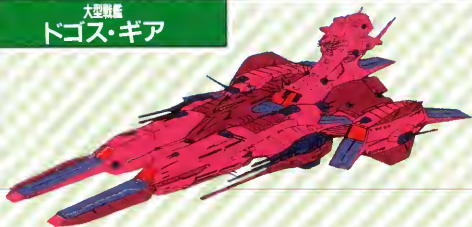
サラミス級巡洋艦  
**サラミス改**



- ①機動戦士Zガンダム
- ②地球連邦軍

- ③サラミスの艦隊をMS運用を考え、改装したもの。

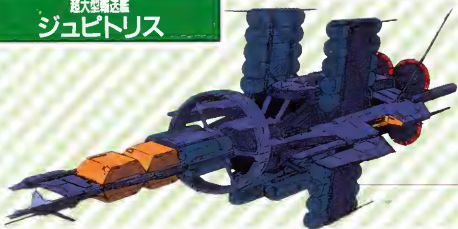
## 大型戦艦 ドゴス・ギア



- ①機動戦士Zガンダム
- ②ティターンズ

- ③ティターンズ艦隊の旗艦である大型戦艦。

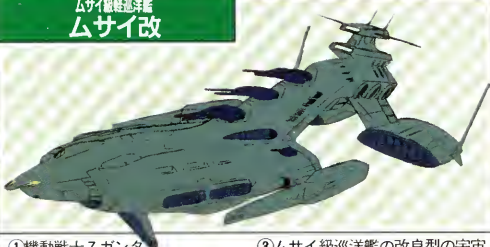
## 超大型輸送艦 ジュピトリス



- ①機動戦士Zガンダム
- ②地球連邦

- ③木星の物資を輸送するための超大型艦。

## ムサイ級巡洋艦 ムサイ改



- ①機動戦士Zガンダム
- ②ジオン共和国

- ③ムサイ級巡洋艦の改良型の宇宙艦。

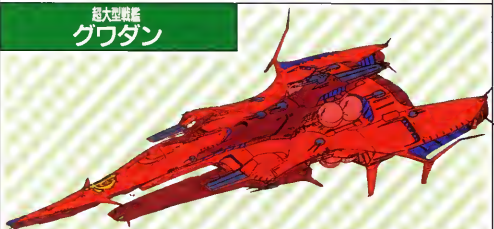
チベ級重巡洋艦  
チベ改



- ①機動戦士Zガンダム
- ②ジオン共和国

- ③チベ級重巡洋艦の改良型の宇宙艦。

超大型戦艦  
グワダン



- ①機動戦士Zガンダム
- ②アクシズ

- ③アクシズ艦隊の旗艦である大型戦艦。

FXA-050  
Gディフェンサー



- ①機動戦士Zガンダム
- ②エウーゴ

- ③ガンダムMK-IIの武装強化のためのシステム。



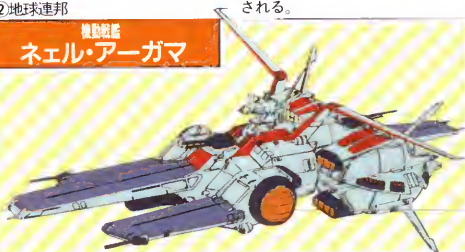
## スペースシャトル



- ①機動戦士Zガンダム
- ②地球連邦

- ③地球とコロニー間の連絡に使用される。

## 機動戦艦 ネェル・アーガマ



- ①機動戦士ガンダムZZ
- ②エウーゴ

- ③アーガマを基本として武装、及びMS発艦能力を向上させた戦艦。

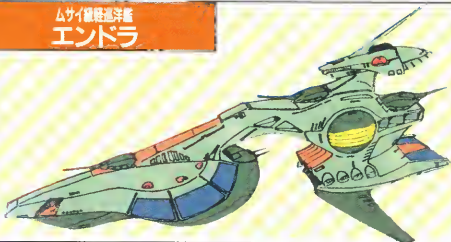
## クワシ機戦艦 グワンバン



- ①機動戦士ガンダムZZ
- ②アクシズ

- ③艦隊の旗艦クラスとして使用されている戦艦。

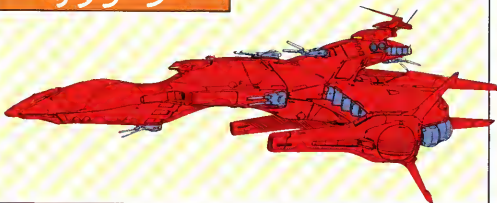
ムサイ級巡洋艦  
エンドラ



- ①機動戦士ガンダム Z Z
- ②アクシズ

- ③艦隊の軸となる巡洋艦クラスの宇宙艦。

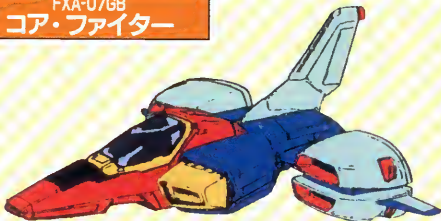
機動戦艦  
サダラーン



- ①機動戦士ガンダム Z Z
- ②アクシズ

- ③砲撃能力、MS搭載能力ともに高い宇宙戦闘艦。

FXA-07GB  
コア・ファイター



- ①機動戦士ガンダム
- ②エウーゴ

- ③Z Zガンダムの操縦システムとなる小型戦闘機。

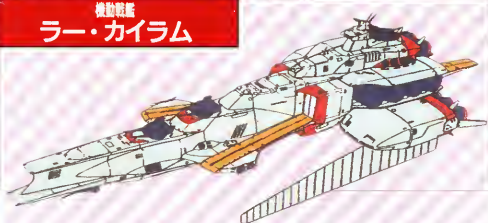
## MS用高機動型支援兵器 メガライダー



- ①機動戦士ガンダムZZ
- ②エウーゴ

- ③MSの航続、攻撃能力を補助するためのメカニズム。

## 機動戦艦 ラー・カイラム



- ①機動戦士ガンダム逆襲のシャア
- ②地球連邦軍

- ③ロンド・ベル隊の旗艦となる宇宙戦闘艦。

## クランプ級巡洋艦 ラー・チャター



- ①機動戦士ガンダム逆襲のシャア
- ②地球連邦軍

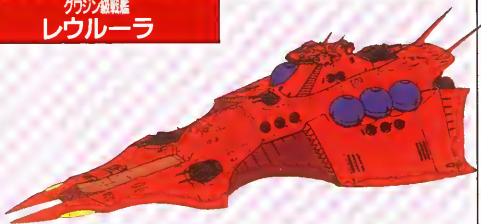
- ③MSの運用を考えて設計された巡洋艦。

ムサイ級軽巡洋艦  
ムサカ



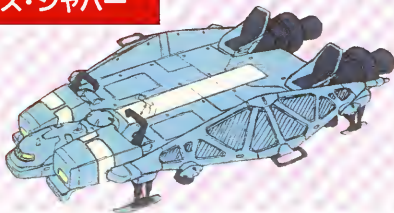
- ①機動戦士ガンダム逆襲のシャア      ③ネオ・ジオン艦隊の中核を形成する軽巡洋艦。
- ②ネオ・ジオン軍

クワジン級戦艦  
レウルーラ



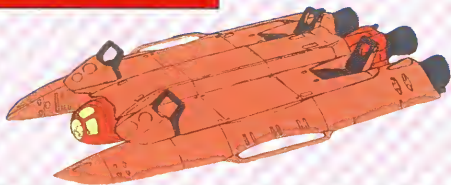
- ①機動戦士ガンダム逆襲のシャア      ③艦隊の旗艦として使用されている宇宙戦闘艦。
- ②ネオ・ジオン軍

ベース・ジャバー



- ①機動戦士ガンダム逆襲のシャア      ③MSの航続距離を飛躍させるためのメカ。
- ②地球連邦軍

## シャクルズ



- ①機動戦士ガンダム逆襲のシャア
- ②ネオ・ジオン軍
- ③MSの航続距離を飛躍させるためのメカ。

## 練習艦 スペース・アーク



- ①機動戦士ガンダムF91
- ②地球連邦軍
- ③練習艦として使用されている巡洋艦クラスの宇宙艦。

## 戦艦 ザムス・ガル



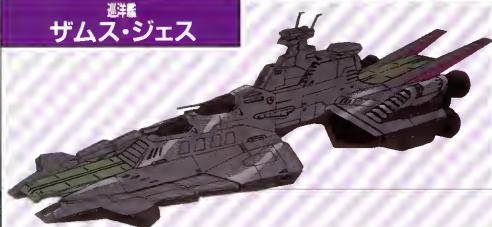
- ①機動戦士ガンダムF91
- ②クロスボーン・バンガード
- ③ラフレシア計画の骨幹となる鉄仮面の騎乗する旗艦。

戦艦  
ザムス・ギリ



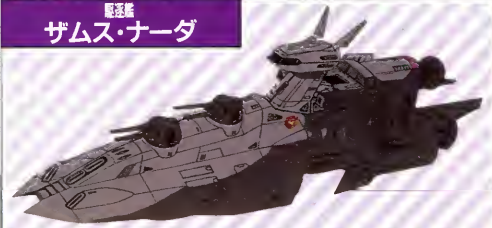
- ①機動戦士ガンダムF9I
- ②クロスボーン・バンガード
- ③両舷にMS発艦カタパルトを持つ戦艦。

巡洋艦  
ザムス・ジェス



- ①機動戦士ガンダムF9I
- ②クロスボーン・バンガード
- ③艦隊の主軸となる巡洋艦クラスの戦闘艦。

駆逐艦  
ザムス・ナーダ



- ①機動戦士ガンダムF9I
- ②クロスボーン・バンガード
- ③機動力の高い駆逐艦クラスの戦闘艦。

ザムス・ギリ、ザムス・ジェス、ザムス・ナーダ



# ガンダムオフィシャルレポート

GUNDAM Official Report

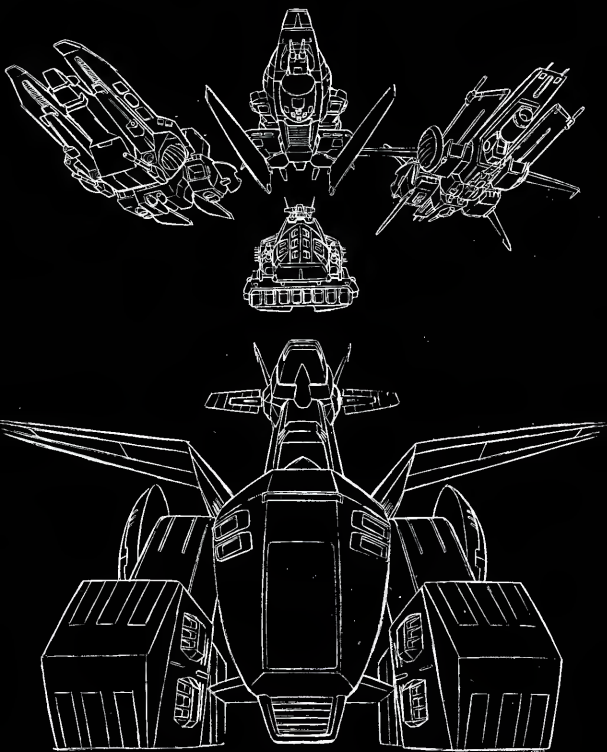


Illustration by Satoru Umino

ガンダム・オフィシャル・レポート. 1

# 宇宙都市

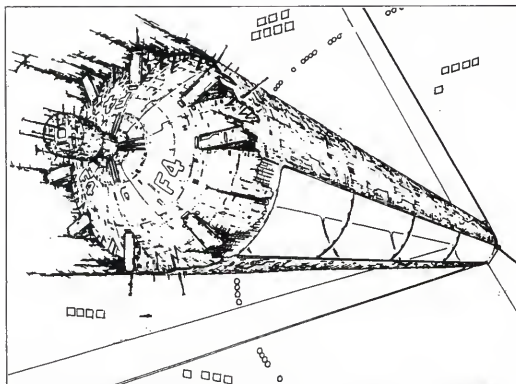
SPACE COLONY

U.C.0001~0123

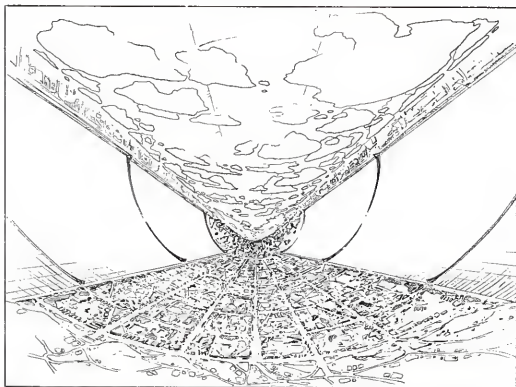
## スペースコロニー

宇宙移民は、人口の爆発的増加と、地球環境の悪化を解消する手段として、人類の歴史始まって以来の全世界的な規模で実行された未曾有の大プロジェクトである。計画発足当初は、地球に一万年の安息の時を与える必要があるとさえいわれた。

当時、地域間の抗争や世界規模の紛争が頻発していた。国際連合によって宇宙移民が決定されてからは、その状況に拍車がかかった。それまで幾世紀にも渡って蓄積された国家間、人種、宗教、経済上の様々な問題が一拳に噴出したといえるほどの混乱だった。それらを通して、人間が総体として手に入れたコンセンサスは、安易でエゴイスティッ



U.C.110年代から建造が始まったフロンティアサイドのスペースコロニー。これは、建築途上にある4基目のシリンドラー。既に移民は行なわれている。



最も代表的なコロニーである島3号タイプの風景。‘山’から内部を見たところである。実際の街並からは、このようにパノラマ的な視角は得られない。

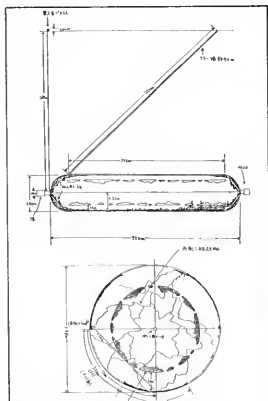
クナヒューマニズムに拘泥している間に地球そのものが疲弊してしまい、人類と心中させてしまいかねないという逼迫した危機感だった。この宇宙で、生命を生み出すことができる、たったひとつかもしれない星が、自分達のせいで死に絶えてしまう。このことが実感として目前に迫ったとき、人類は有史以来、初めて自然に対して謙虚さを持つことができたのかもしれない。それゆえ、宇宙移民は、地球にこれ以上の負担をかけることは絶対悪であるという判断のもとに強行されたものだった。それは、地球を汚染し続けた人類が当然支払わなければならない代償だったのだ。しかし宇宙移民は、人類が抱える諸問題を内在させたまま実行されてしまった。それら

の問題そのものも、続く世代に連綿と受け継がれてしまうことになってしまったのだ。

宇宙世紀は宇宙移民とともに始まった。スペースコロニーとは宇宙植民地のことで、宇宙に浮かぶ人工の大地のことである。他天体の地表に生活空間を作ることとは可能であり、実際、月面にはいくつかの恒久都市が作られたが、重力など、人体に与える影響や環境を考慮した場合、生活空間としては、旧世紀末期に考案されていた円筒状の人工天体のほうが適切であると判断された。試験的なコロニーがいくつか作られたのち、時期によって若干の違いはあるものの、およそ直径6km、長さ35kmにおおよぶ型が標準的なタイプとして量産されることになった。

## コロニーの構造

スペースコロニーは、構造的に巨大なシリンドラーとなっており、回転することでほぼ地球上と同じ程度の重力を作りだしている。外壁の構造は剛性が高く、内部の地表からおおよそ30mの厚さを持つている。それらはさらに、いくつかの階層に分かれた構造に

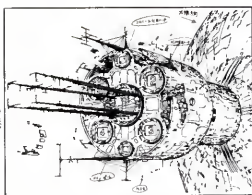


島3号タイプの基本的な構造概念図。

なっており、送電や通信に必要な施設や構造が埋設され、外壁メインテナンスのためのエアロックや非常用シエルター、コロニー間交通のプラットフォーム、外設リニアなど、交通機関に必要な構造も含んでいる。そのため、最大突起はそれらの建造物となり、コロニーの外見は起伏が激しいものである場合が多い。コロ

ニー全体の質量が巨大であるため、内部の多少の増改築で支障が出ることはないが、スクイーズド効果などが起こらないよう規制が設けられていることもある。外壁全体が巨大な建物であるともいえるが、与圧などが均一ではない場合もあり、また、巨大な遠心力が働いており、特別な装備を持たずに外壁を越えると、シリンドラーから振り飛ばされる恐れがある。そのため公共施設を除き、緊急時以外の一般市民の立ち入りは禁止されている。コロニー間交通はこの遠心力を利用しているのだ。港や農業プラントなどは、シリンドラー、ミラーと連動せずに、固定されている。言い方を換えれば、シリンドラーとは逆に回転している。シリンドラーそのものは、主に慣性

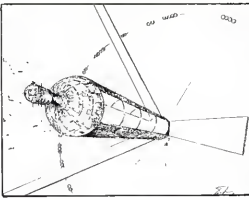
によって回転しているが、これらの施設は動力によって回転させられていることになる。そして、おおむね太陽系の公転平面に対して固定されている。港を含むシリンドラー外殻の中心部はほぼ無重力であるため、艦艇や他サイド、地球月などからの流通、旅客用プラットフォームとなっている。



スペースコロニーの港

## 開放型コロニー

スペースコロニーには、規模に応じた分類のほかに、大別してふたつの種類がある。ひとつは開放型と呼ばれるもので、最も標準的なコロニーである。開放型といっても、大気は密封されていて、太陽光を直接利用するため便宜的



植民初期のコロニー  
ロンデニオン

にこう呼ばれている。シリンドラーは、陸地と河と呼ばれる透明部分（一般にガラスであると考えられる）の三対ずつで構成されている。

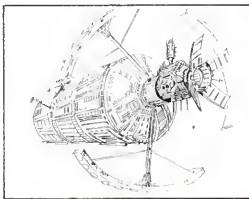
三枚の巨大な集合ミラーにより太陽光線を反射し、河を透過させ、対角にある陸地に導く。ミラーの一枚一枚は可動式で昼夜の設定ができる。

また、ミラーや河には有害な紫外線や放射線、宇宙線を防御する機能が付加されている。

この型は、比較的安価、安全に地球上と同等の環境を作りだすことができ、エネルギーや生態系を含めたサイクルが、かなり安定的に設定できる。さらに、河と雲によって視角が遮られるため、地平線が歪曲し、他の陸地が頭上に見えるのをある程度防げる構造となっている。

## 密閉型コロニー

密閉型コロニーは、シリンドラーのすべてを陸地としたコロニーである。居住可能面積が開放型の倍になるため、人口密度の高い、または高くする必要のある場合、あるいは重力を必要とする大規模な産業プラントなどを建造する場合



一年戦争時のサイド3、  
ジオン公国のコロニー

合に採用される。この型のコロニーは、シリンドラーの周辺に太陽発電パネルを配置し、シリンドラーの中心に設けられた人工太陽を稼働させ、生活に必要な環境を創出している。不測の事態に備えるため、核融合炉を備え、電力供給などのエネルギー需要をまかなっている場合もある。無論、重工業、プラントなどを操業する場合は、双方の施設を併用することも多い。

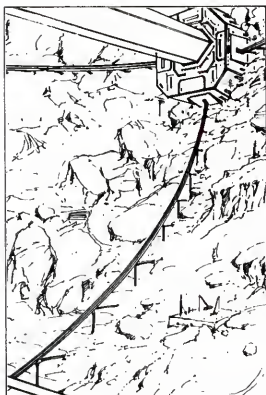
この型のもう一つの特徴は、外部からの攻撃に対して堅牢であるということである。さらに、巨大なレーザー発振設備として転用された事例さえもある。

一年戦争時のサイド3、ジオン公国のコロニー群や、グリプス戦争時のグリーンオアシスなどがこれに分類される。

## コロニーの生活

スペースコロニーは、主にラグランジェポイントと呼ばれる五つの空域に、数十基ずつ設置されている。おおむね40基前後でひとつのサイドが構成され、資源用の小惑星などと軌道調整し、スペースコロニー用の空域として7つのサイドが設定されている。ラ

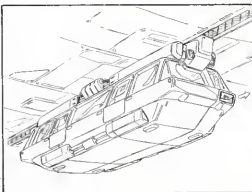
グランジェポイントでは、地球と月の重力が釣り合っているため、施設の姿勢制御に費やすエネルギーが少なくて済む。無論、太陽や他惑星による若干の重力干渉もあるため、コロニーそのものも、それぞれのラグランジェポイントを中心とした独自の軌道をもっており、ほぼ月と同じ速度で地球の周りを周回している。



コロニーの中心から延びるリニアトレインのレール。

スペースコロニーは、一つの独立した生態系である。太陽光線以外に外部から取り入れるものがなくても、その施設の中で生物の生存が可能なのだ。農業プラントも標準的に設置され、牧畜を含め、高効率な作物育成が可能である。コロニー内部では、計画当初に検討されていた過剰な便利さの追及はされていないため、日常生活に適度な不自由さを織り込むことが奨励されている。例えば、食料保存技術の向上により必要ではなくなったはずの牛乳配達が続いている。あるいは、新聞配達などが依然として続けられていたりする。これらは、生活上の習慣という側面よりも、人間の健やかさを維持するためのものとして捉えられている。極力、人の手を使うことが、職

外穀リニアの車両とレール。一般には、地下鉄と呼ばれることが多い。薬の創出ということ以上に、生活にとつて必要であるという認識が一般的になっているためだ。そういった意味で、執事やハウスキーパーを雇うことや、それら職業の協会やユニオンに加入しているというところが、人々にとって、一種のステータスであるとして認識されている。



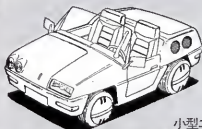
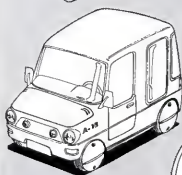
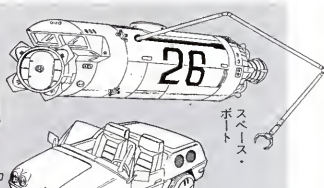
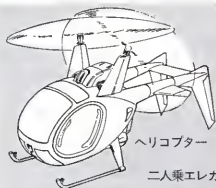


## コロニーの交通

コロニーの生活においては、交通機関が計画的に整備されているため、ことさらにパーソナルユースの車両などは必要ではない。しかし、単なるステイタスとしてだけではなく、個人的な移動手段として所有することはさして難しいことでもない。また、コロニーの環境に適応した航空機やバイク、自転車なども普及している。コロニー内部で使用される車両などは、そのほとんどが電気をエネルギー源とし、また、コロニー中心部の無重力地帯への出入りのためリニアガイドを装備している型が多い。内燃機関は大気を汚染するため、原則として使用禁止とされている。これらの運転に要する免許制度など

は、ティーンエイジャーでも取得が可能のように整備されており、習熟期間が早期であるため、交通関連法などの理解、浸透が促進される効果も確認されている。無論、車両の自動化や安全機構の確立が要因のひとつである。

コロニー内部の交通は、公共交通を中心に構成されている。陸地同士は橋によって結ばれ、リニアトレインは、コロニーの縦横をつなぎ、コロニーごとにシリンドラーの内側か外側を通る。外側を通るものは地下鉄と呼ばれることもある。これらのほかに、バスや車もあり、ほとんどの市民が、コロニー内で通勤、通学に使用している。コロニー間の交通は、コロニーの外壁から発着する遠心ランチャ、港から発着する定期便もある。



小型エレ・トラック

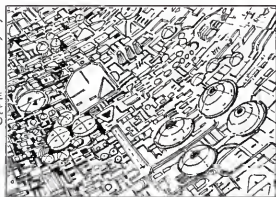
軽エレカ



## 工業プラント

宇宙空間は、工業に適した環境である側面も持つ。無重力での冶金や合金の技術は、旧世紀末葉から研究されていたほどで、宇宙世紀に移行してから技術や設備の拡充は進んだ。無重量環境下の大規模構造物の建造や、ことに、太陽の無尽蔵ともいえるエネルギーの利用、核融合技術の発達は、宇宙空間における人類の発展を促すことになった。それは、宇宙空間に人類が居住するようになってからも、不可欠な産業として定着していった。しかし、一定の重力を必要とする技術も、依然として存在していたのだ。希少物質の析出や精練、蒸着、さらに計量などは、重力下でなければ不都合が出る場合が多

い。そのため、あるいはシリンドー内部全てを工業用プラントとして建設することもあり、そういった施設を通常のコロニーに隣接させる場合もある。後者の例として、資源用小惑星から直接、コロニーシリンドーを建設していったフロンティアなどがある。



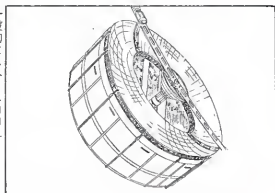
U.C.0080年代のグリーンオアシスの内部

## 農業プラント

スペースコロニーを独立した生態系として成立させているのは、おもに港の周辺に作られている農業プラントによるところが大きい。農業プラントは、それぞれが独立した小型のコロニーといえるもので、おのおのが独自の環境を創出しており、それぞれの作物に最適な条件を設定している。それらは、専用の交通機関で結ばれている。多くは水耕促進栽培だが、種子の種類によっては、別の栽培法を適用している場合もある。

これらの農業プラントは、シリンドー内部大気の成分調整にも活用されている。高効率の太陽発電などによる化学反応での変換も可能だが、光合成によるものの方が安価で

適切であるという調査結果もある。また、下水処理などによる塵埃や夾雑物の最終処分、転用も可能である。居住用スペースコロニーは、日常生活で生まれる老廃物を農業プラントによって処分、還元できるからこそ、成立しているといえることができる。



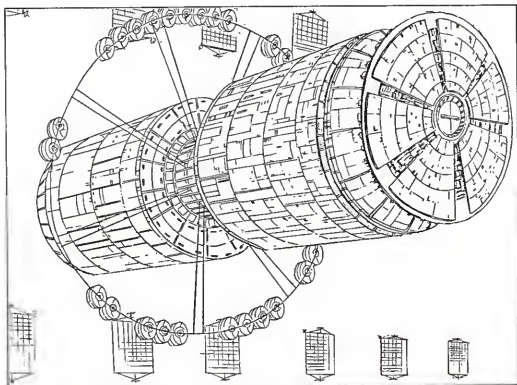
一般的なスペースコロニーに付随している農業プラント。

## コロニーの産業

スペースコロニーは人造の空間である。それは、居住空間としての環境を提供しはしても、地球上のような変化に富んだ地形や気候をいっしょくたに内包することはできない。しかし、目的をもって作られたコロニーであれば、それぞれ専門化した環境を創出することができる。観光用のコロニーなどは、こういった目的に応じたもので、地球上のあらゆる環境をそれぞれ別個に再現することが可能である。例えば、テキサスコロニーのように牧畜を目的にしたものや、フランチェスカコロニーのように、南洋リゾートを模した環境を創出、演出しているものもある。無論、ステップやツンドラ、サファリ

などの名を冠したコロニーもあり、想定できる環境のほとんどが、建設途上のサイドを除き、全てのサイドにあるといっても過言ではない。湿度や平均気温、日照時間の調整は比較的容易であるし、地球上に無い環境を創出することさえ可能だが、基本的に居住不能のコロニーは建設できないため、サイドの人口比率、密度などを検討し、あくまでも例外的に許可を受けている場合がほとんどである。

専門化されたという意味では、環境以外にも、もともと工業用巨大プラントとして作られたグリーン・オアシスを改造したグリブス2のように、コロニーという巨大な建造物そのものを、コロニーレーザ砲として転用してしまったものもある。



陸地のすべてを重工業用プラントとして改造されたグリーン・オアシス2。月面都市に匹敵する生産能力を持っていたとされる。

ガンダム・オフィシャル・レポート.2

# 宇宙都市の戦力

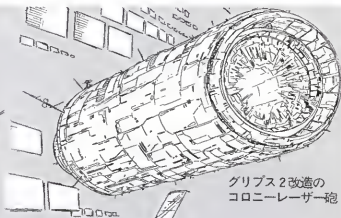
Force IN Space colony  
U.C.0120～

## サイドの戦力

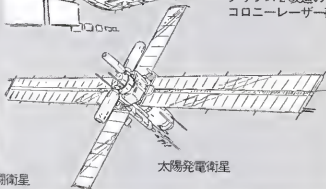
宇宙移民者の数が増加し、それぞれのサイドは行政単位として地球から独立することとなった。これは宇宙移民計画当初から想定されていたことではあったが、本来付加されるべきだった自治権の確立が伴っておらず、必ずしも、宇宙移民者の立場に立ったものではなかった。

サイドが自治権の一環として持つことが提案されていた自衛権は、連邦政府によって規制を受けており、サイドの戦力として保持することができないのは、連邦軍の駐留部隊を主力とするもので、サイドの責任者に指揮権が委譲されることは、緊急の場合を除いてほとんどなかった。

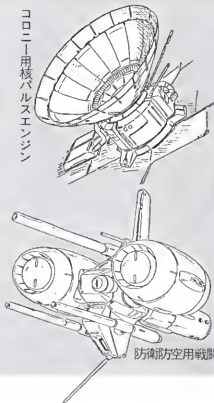
一年戦争末期、外交手腕に



グリプス2改造の  
コロニーレーザー砲



太陽発電衛星



防衛防空用戦闘衛星

コロニー用核パルスエンジン

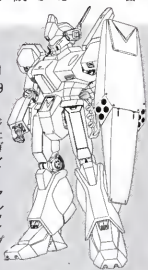
## 宇宙都市の戦力

長けていたサイド6では、中立の立場を堅持するため、独自の自衛部隊を持っていた。これは宇宙世紀においては特例なことであった。しかし、戦力としてMSクラスの外敵に拮抗できるものではなかったため、コロニー独自の緊急避難的判断で、連邦の駐留軍の救援を要請したことがあった。この事件は、連邦軍の新兵器開発にまつわる極秘計画が絡んでいたため、それが先例として定着したわけでは無いが、以後、サイドの自衛権を包括した立場として、各サイドには連邦の部隊が駐留することが通例となった。例外として、ジオン共和国が独自の戦力を持つこととなったが、宇宙世紀0100年に、連邦の圧力に屈する形で自治権を放棄したため、事実上、

独自の戦力を持つサイドは存在しないことになった。こうして、宇宙世紀0123年の時点で、サイドの戦力とすることができるのは、連邦の駐留軍のみとなっている。

サイド単位の戦力として考えることができるものは、駐留艦隊やMS部隊のほかに、防空用の戦闘衛星や、太陽発電衛星の自衛迎撃装置などがある。特例として、コロニーレーザーや、コロニーそのものを質量弾として転用する核パルスエンジンなども考えることができるが、これらの管理、運営は、基本的にコロニー公社の管轄下であり、コロニーそのものの改造や移動は地球連邦政府によって規制されているため、戦力として機能することはほとんど無いと考えられている。

RG M 89 J ジェガンノーマルタイプ



RG M 109 ヘビーガン



F 71 ジーキャノン



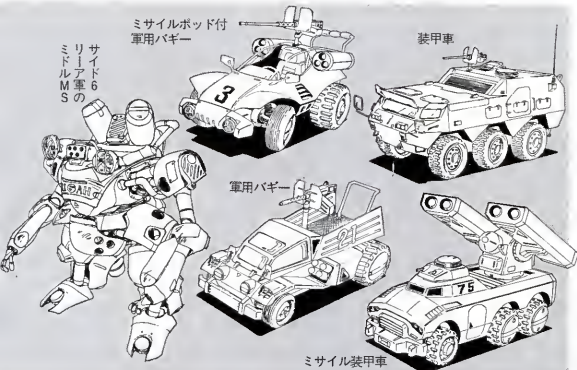
ラー・カイルム級機動戦艦



## コロニーの戦力①

コロニーはサイドを構成する単位であり、それぞれのシリンドラーにはナンバーが設けられ、各バンチで呼ばれている。MSや宇宙艦艇はサイド単位で駐留している場合が多く、個々のバンチはある程度の武力を持っているだけである。これは、反地球連邦運動などがおきた場合の暴動鎮圧扇動者の摘発以外の事態を想定していないからだ。サイドに帰属するMS部隊などは、実際にはそれぞれのバンチに配備されていることが多い。

宇宙世紀0100年以降、さほど大規模な反地球連邦運動は起こらず、警察機構以上の組織が必要ないケースはほとんどなかった。ただし、「シヤアの反乱」「マフティ―動乱」などの事例があるため、連邦軍としても、各バンチに駐留する部隊を極端に削減することはできなかった。コロニーは閉鎖された空間であり、その環境は、あくまでも作られたものである。日常としていくらか快適であつても、人為的なミスで取り返しのつかない事態を引き起こすことになる場合がある。宇宙世紀も百年を越えるころには、計画当初のような事故は激減しているものの、その危険は皆無というわけではない。コロニーの環境設定は、大規模集中コンピュータによって管理されており、多少のことでは致命的な事故に繋がることはほとんどないが、ささいなきっかけで破壊に至る可能性がなくなつたわけではない。大気成分の小さな調整ミスが





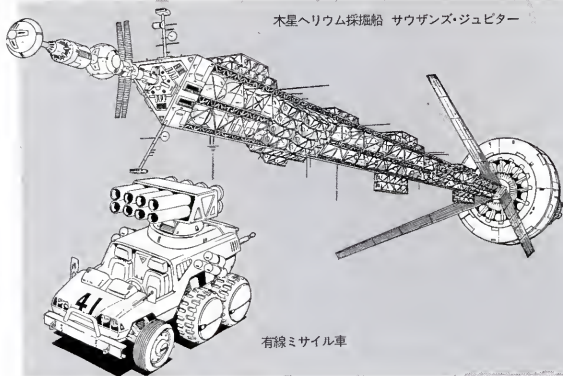
## 宇宙都市の戦力

蓄積されたり、遠心プラットフォームの軌道計算のミスや、貨物用大型エレベータの速度、重量設定違反。コロニーそのものや、備え付けの設備による事故など、枚挙にいとまがないといえる。しかし、これらの事故は、ほとんどが未然に防止することが可能な種類のものであり、克服することは不可能ではない。必要なのは、管理者も含んだ住民の不断的努力である。

宇宙移民者がコロニーで生活できるのは、コロニーの機能が過不足なく管理されているからにほかならない。この問題は、不測の事態を想定したコロニーそのものの運営までも考慮しなければならない性質のものである。この時代の基幹エネルギーは、いうまでもなく太陽発電と核融合

システムであり、地球圏の運営においては、どちらをも確実に掌握していなければならない。そして、核融合システムに不可欠の燃料は、木星で採掘されるヘリウム3である。ヘリウム採掘は公共事業として運営されているが、基本的に、このヘリウムの運搬が停止すれば、自給自足が可能なコロニー以外の環境（月面都市や地球）にある各種施設は、稼働することが不可能となってしまう。ヘリウムの採掘と供給は、とりわけ地球に住む人々にとっては、必要欠くべからざるものなのだ。そういう意味で、ヘリウム運搬船は政治、経済上のこのうえない強大な武器であり、万一、この採掘船を接収することができれば、地球圏の運命を握ったも同然であるといえる。

木星ヘリウム採掘船 サウザンズ・ジュピター



有線ミサイル車

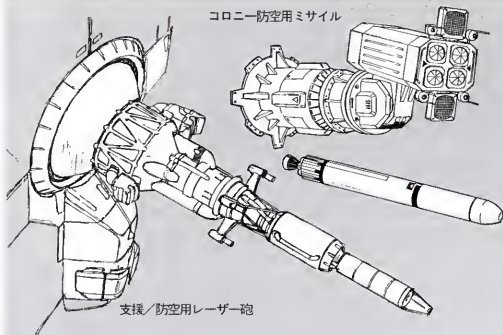
## コロニーの戦力②

スペースコロニーにおける最大の脅威は、住民の情性と怠慢である。コロニーを運営するコロニー公社が半官半民である理由もここにある。官吏のみで構成されたような自己批判能力のない組織は、自らの業務の内容を監査することなどできない無能の集団と化してしまうからだ。

スペースコロニーが浮かぶラグランジェポイントは、重力的に安定しているといっても、それが安全を保障するものではない。宇宙空間の、特に地球と月の軌道の間には、不規則な軌道を持つ小惑星が数多く漂流しているし、ましてや、度重なる戦争で生まれた残骸は、正確な数すら把握することができない。これら

は、秒速数kmの速度で宇宙空間を飛び回っている。コロニーそのものは、ある程度の強度を持って建造されているが、それらの直撃は、是が非でも回避しなければならない。そこで、そういった空間夾雑物を排除する必要がある。そのため、サイドの空域の境界上には防空用戦闘衛星が配置され、その防衛網を突破された場合のために、コロニーのシリンダーそのものに隕石防御ミサイルやレーザー砲が装備されているのである。これらは探知警戒システムと連動しており、コードを発信していない艦船や小惑星が接近すると、それらを自動的に破壊、排除する。一見、虚無の空間であるかに見える宇宙は、その実、多くの危険に満ちあふれているのだ。

コロニー防空用ミサイル



支援/防空用レーザー砲

**宇宙兵器**



**MS支援  
航空兵器**



**地上兵器**



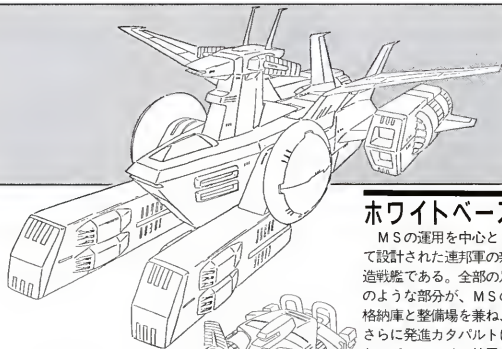
**海上、海中兵器**



**一般機器**

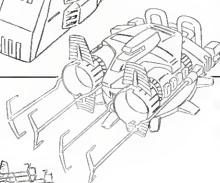
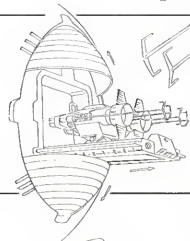


**メカニック設定資料集**

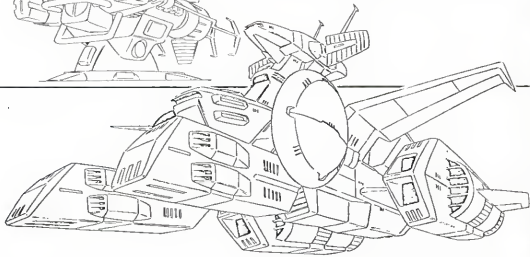


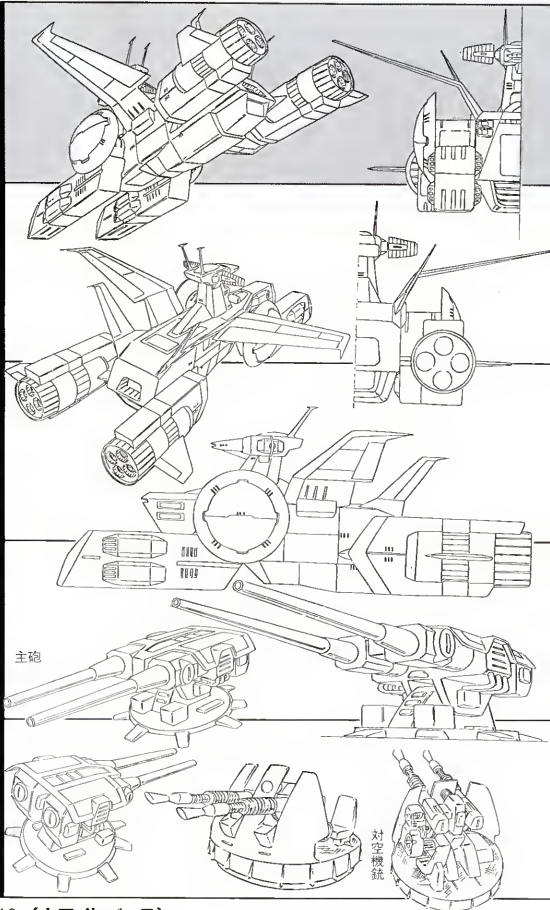
## ホワイトベース

MSの運用を中心として設計された連邦軍の新造戦艦である。全部の足のような部分が、MSの格納庫と整備場を兼ね、さらに発進カタパルトになっている。その特異なシルエットから、ジオン軍から“木馬”のコード・ネームで呼ばれ、つけ狙われることになる。



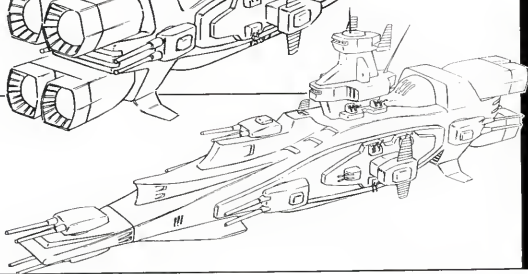
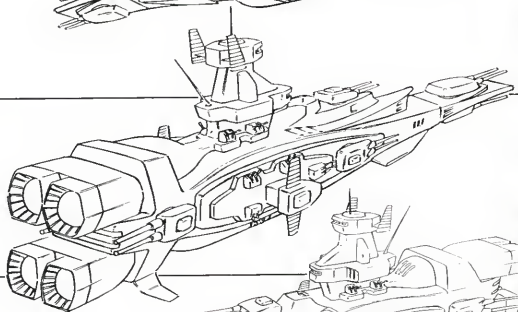
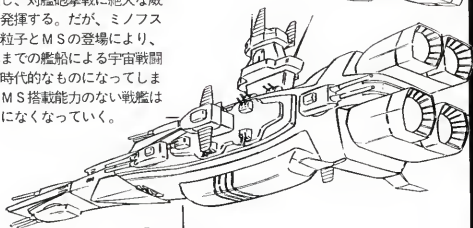
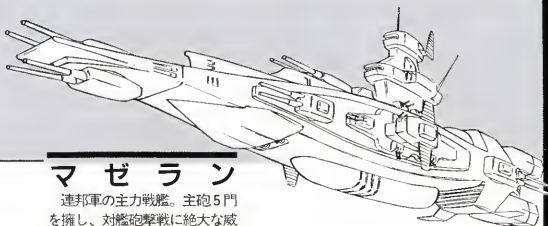
メガ粒子砲



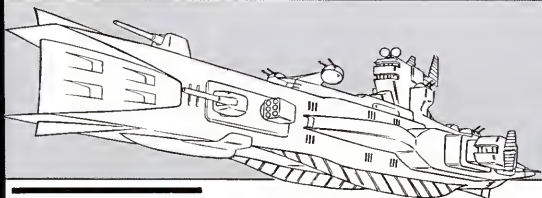


## マゼラン

連邦軍の主力戦艦。主砲5門を擁し、対艦砲撃戦に絶大な威力を発揮する。だが、ミノフスキー粒子とMSの登場により、それまでの艦船による宇宙戦闘は前時代的なものになってしまい、MS搭載能力のない戦艦は徐々になくなっていく。

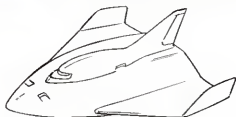




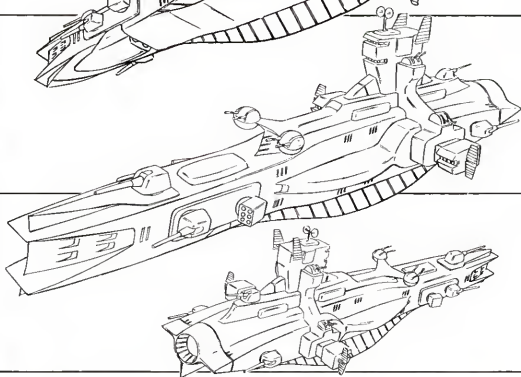
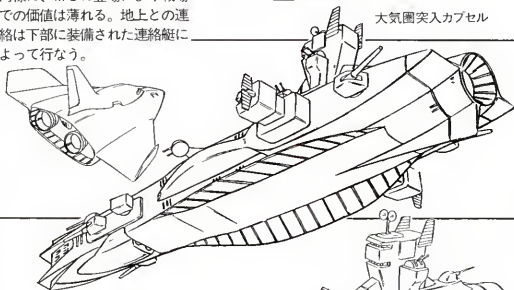


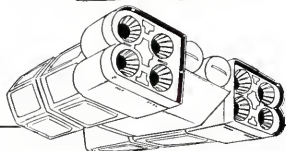
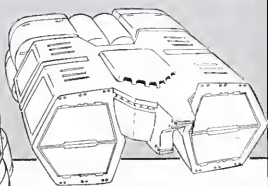
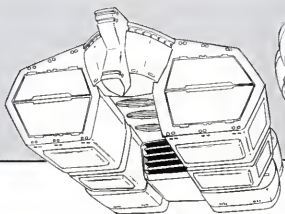
## サラミス

連邦軍の宇宙艦隊の主軸を形成する巡洋艦。砲撃、攻撃能力ともにバランスの良い艦体である。だが、マゼラン級の戦艦と同様に、MSの登場により戦場での価値は薄れる。地上との連絡は下部に装備された連絡艇によって行なう。



大気圏突入カプセル



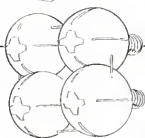
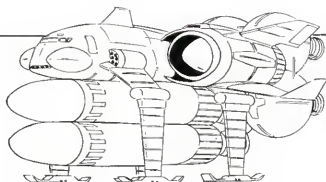
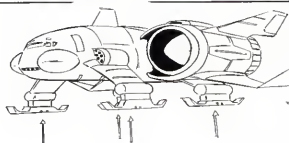
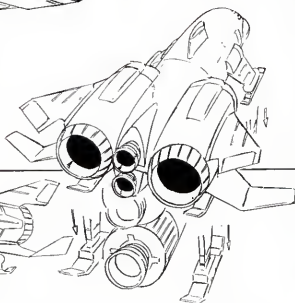


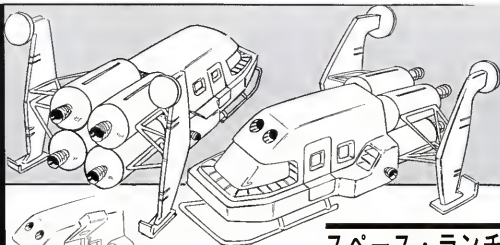
## コロンブス

連邦軍の使用している輸送艦。両舷のコンテナ部分に物資を搭載して輸送する。MSの登場以前に作られたので、MS関係の搭載能力は低い。

## パブリク

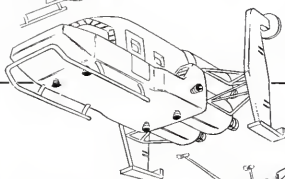
連邦軍の突撃艇。腹部に抱いた戦艦クラスのマサイルを敵の目前で発射する、という特攻的戦法をとる。そのため、連邦軍兵士には評判が悪い。





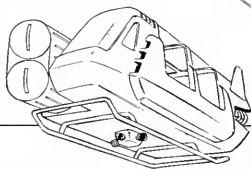
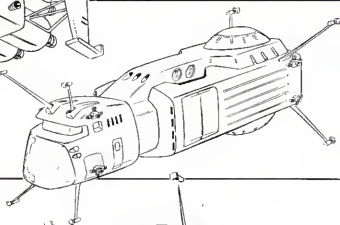
## スペース・ランチ

宇宙空間において、艦船間などの連絡に使用される。宇宙艦には必ず、備えられている。



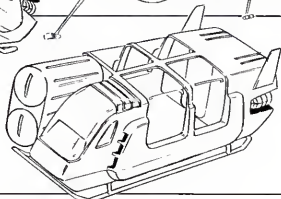
## スペース・バス

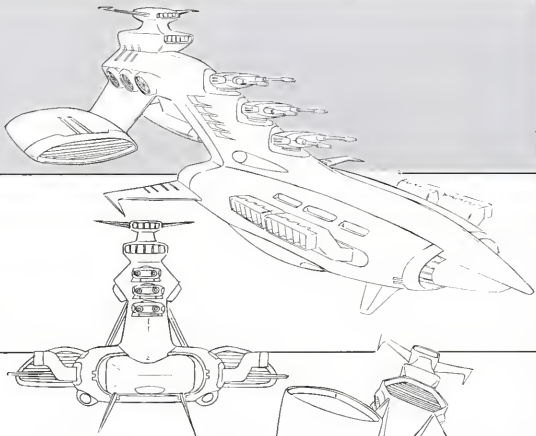
サイド内において、コロニー間の連絡に使用されている宇宙艇。かなり多人数を乗せることができる。



## スペース・ポート

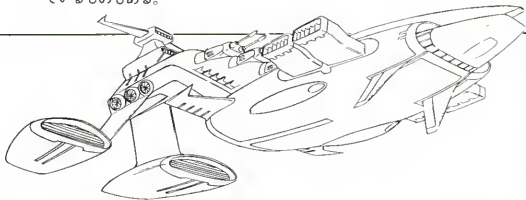
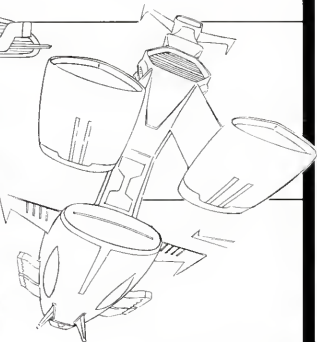
サイド周辺において使用されている宇宙艇。航続距離は短い。個人で使用しているものもある。

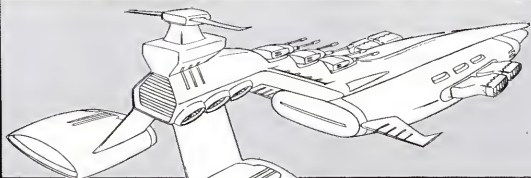




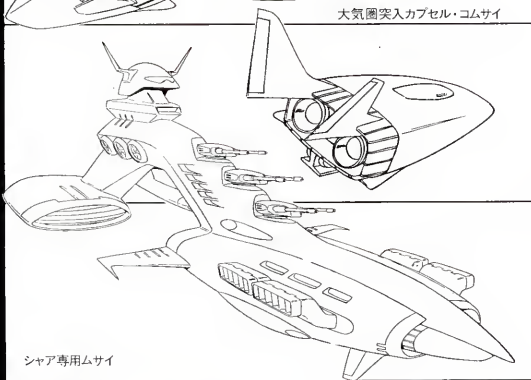
## ム サ イ

ジオン宇宙艦隊の中核を構成する軽巡洋艦。MSの運用を考慮して設計されており、艦橋下部にはMS用の格納庫がある。主砲のメガ粒子砲と大型ミサイルで武装している。艦首部には大気圏突入用カプセル、コムサイが備え付けられている。艦橋部に艦長を象徴した装飾を施しているものもある。





大気圏突入カプセル・コムサイ



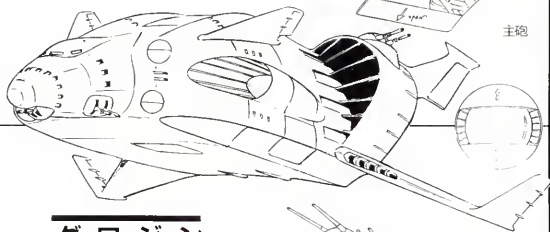
シャア専用ムサイ

## ザンジバル

大気圏突入、ブースターをつけての大気圏離脱も可能なジオンの高性能新型艦。MS 3体を格納し、主砲1門の他メガ粒子砲4門の強力な武装を誇る。

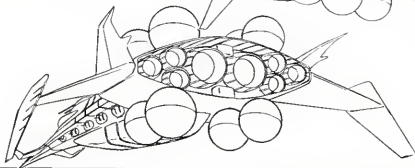
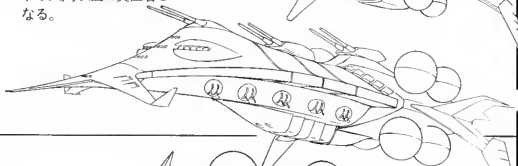
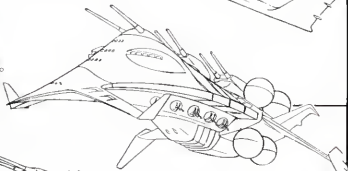


主砲

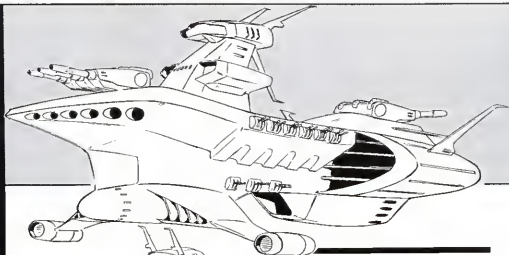


## グワジン

ジオンの誇る大型戦艦。装甲、戦力ともに並の戦艦クラスを軽く凌駕する。ザビ家もしくはそれに準ずる人間が艦の責任者となる。

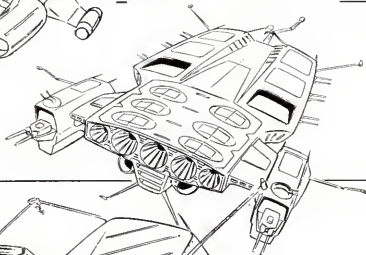
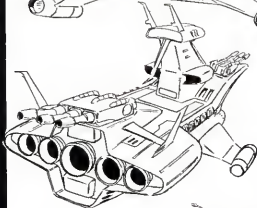






## チベ

ジオン軍の重巡洋艦。ビーム主砲2門、ミサイル発射口12門を持ち砲撃戦も得意である。艦隊の旗艦クラスとして使用されている。

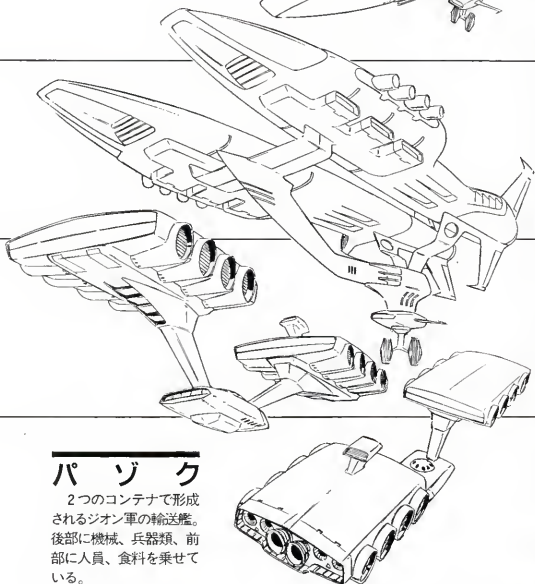
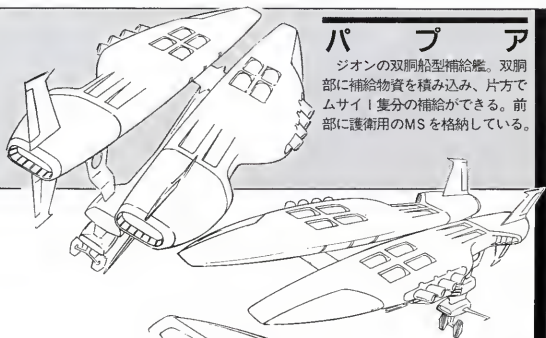


## ドロス

100機以上のMSを搭載できる大型輸送空母。ビーム砲なども備え、一種の移動要塞と機能している。

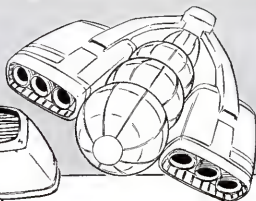
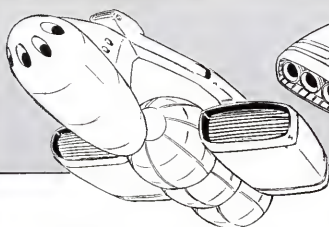
## パ プ ア

ジオンの双胴船型補給艦。双胴部に補給物資を積み込み、片方でムサイ1隻分の補給ができる。前部に護衛用のMSを格納している。



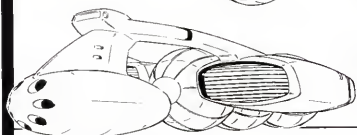
## パ ゾ ク

2つのコンテナで形成されるジオン軍の輸送艦。後部に機械、兵器類、前部に人員、食料を乗せている。



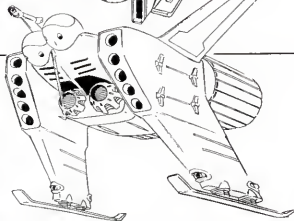
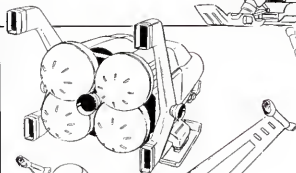
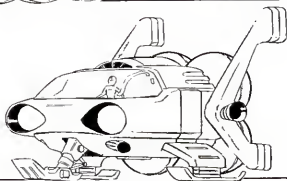
## ジ ャ ッ コ

ジオン軍の突撃艇。機首にミサイル発射口を7門備えている。攻撃の突破口を開くために、先兵を切って敵陣に飛び込む。



## 内 火 艇

宇宙空間において、艦船間などの連絡に使用される小型の連絡艇。宇宙艦には必ず、備えられている。

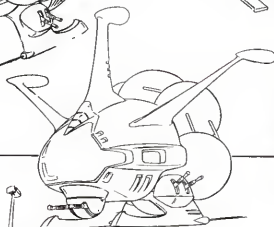
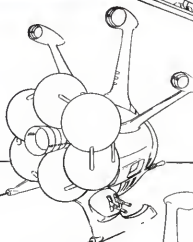
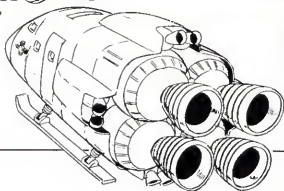
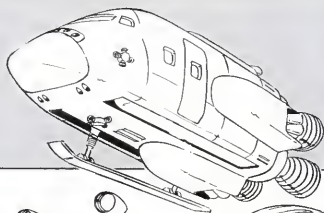


## ガ ト ル

機動性に富むジオン軍の宇宙戦闘機。2連装のコクピットは、脱出機能を有し単独の飛行が可能である。

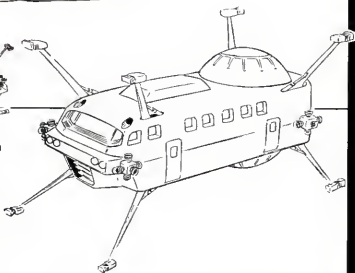
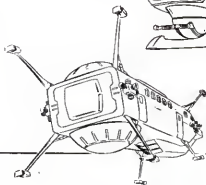
## ソロモン用 脱出ポッド

要塞などからの脱出に  
使用される。近くの艦船、  
またはコロニーまでたど  
り着けるようにある程度  
の航続距離を持っている。



## ソドン 巡航 船

MSなど、補給物資を  
曳航する形で運ぶ宇宙艇。  
大量には運べないが、急  
場の時には有効に利用さ  
れる。



## スペース・バス

サイド内において、コ  
ロニー間の連絡に使用さ  
れている宇宙艇。かなり  
多人数を乗せることがで  
きる。

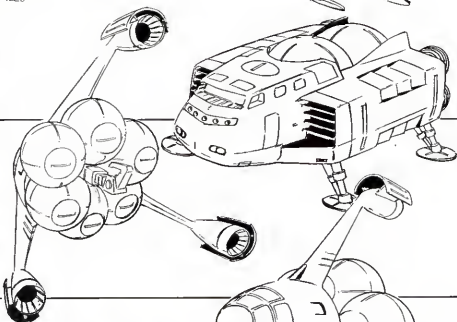
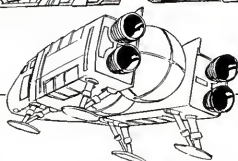
## 民間宇宙船

サイド周辺を中心に物資の輸送などに使用されている宇宙艇。観光などにも使用される。一部に個人所有のものもある。



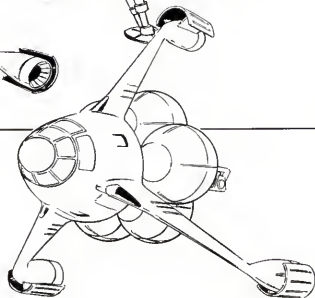
## ハルク

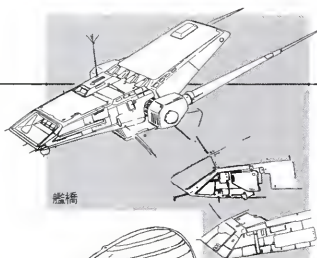
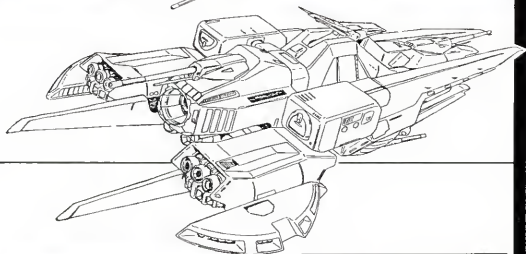
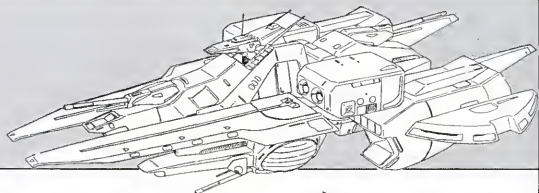
サイド6に疎開している連邦の高官だったブルーム家が個人的に所有している民間用の中型宇宙艇。



## 宇宙曳航機

大型艦船をコロニーの港から宇宙へ曳航して運んでいる。港周辺に多くある修理用の浮きドックまで運ぶのに利用される。



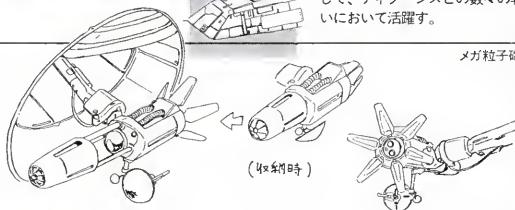


艦橋

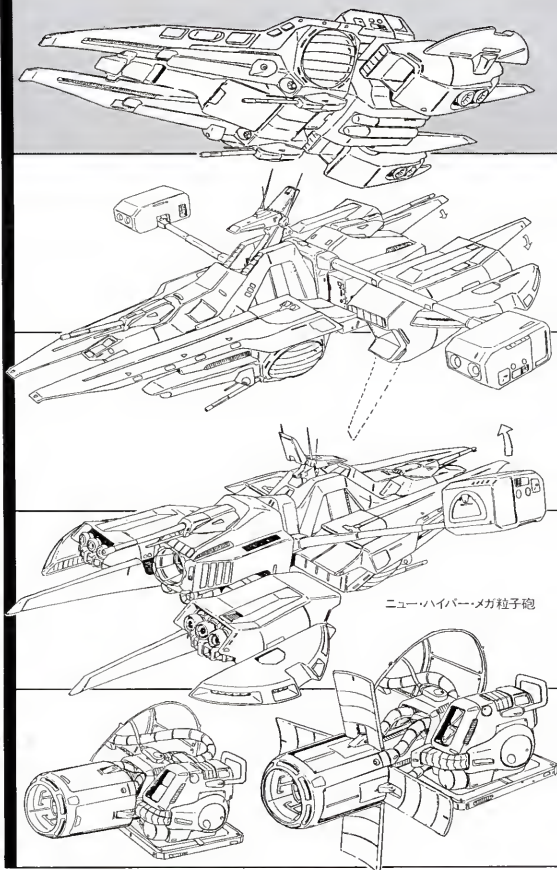
## アーガマ

反地球連邦組織であるエウーゴが、アナハイム・エレクトロニクスの協力のもと作り上げた機動巡洋艦。ベガス級の強襲揚陸艦を参考に左右ふたつのMSカタパルトを備えている。艦中央部の居住ブロックは通常航行のときは、左右にのぼして回転させ人工重力を発生させる。エウーゴの主力艦として、ティターンズとの数々の戦いにおいて活躍す。

メガ粒子砲



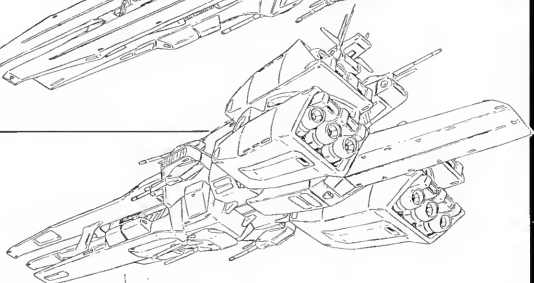
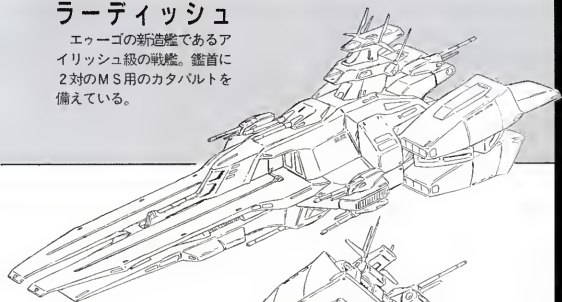
(収納時)



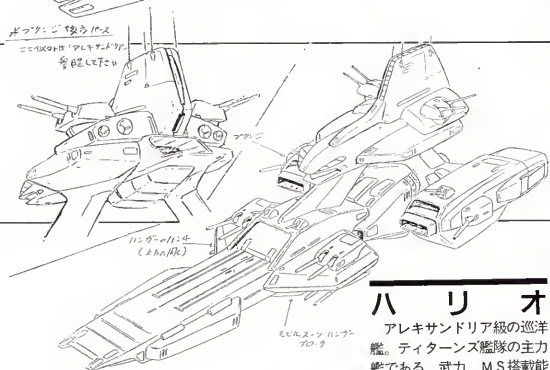


## ラーディッシュ

エゥーゴの新造艦であるアイリッシュ級の戦艦。艦首に2対のMS用のカタパルトを備えている。



ギフガンと似た構造  
ゴセイロウトは「アレスサントラ」  
を参考にして作った

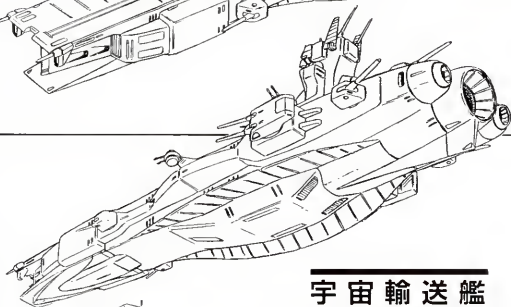
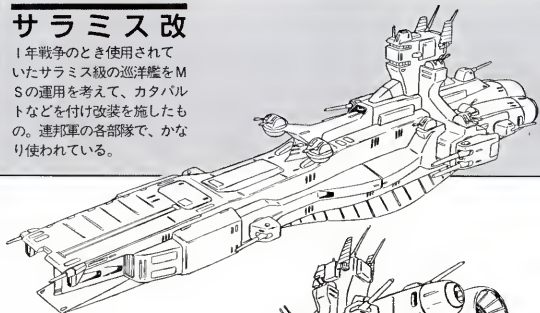


## ハリオ

アレキサンドリア級の巡洋艦。ティターンズ艦隊の主力艦である。武力、MS搭載能力ともに高い。

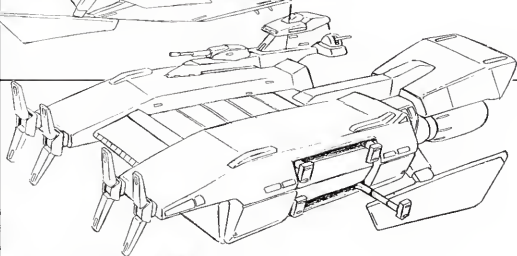
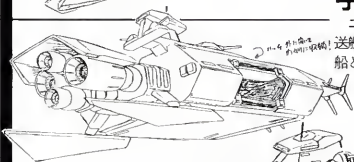
## サラミス改

1年戦争のとき使用されていたサラミス級の巡洋艦をMSの運用を考えて、カタバルトなどを付け改装を施したもの。連邦軍の各部隊で、かなり使われている。



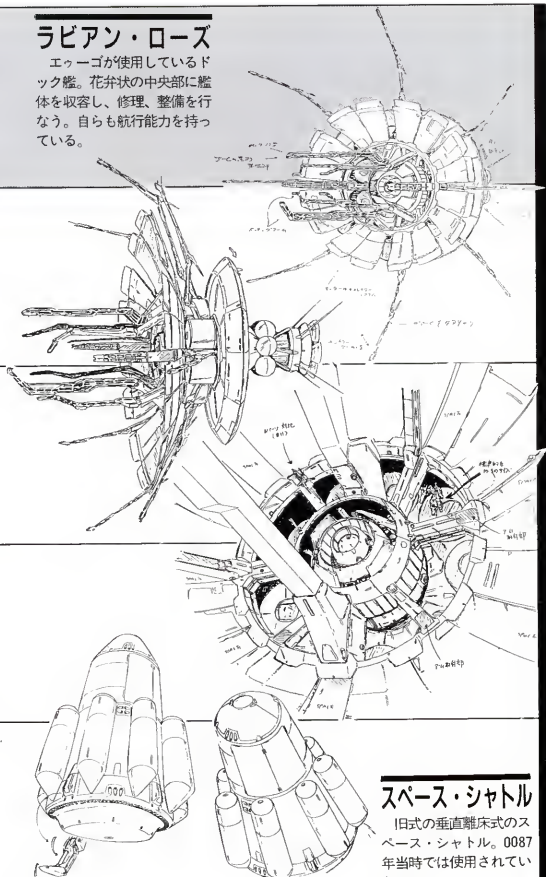
## 宇宙輸送艦

エウーゴが使用している輸送艦。左右のハッチ部分を艦船とドッキングさせ、直接物資を搬入する。



## ラビアン・ローズ

エゥーゴが使用しているドック艦。花弁状の中央部に艦体を収容し、修理、整備を行なう。自らも航行能力を持っている。

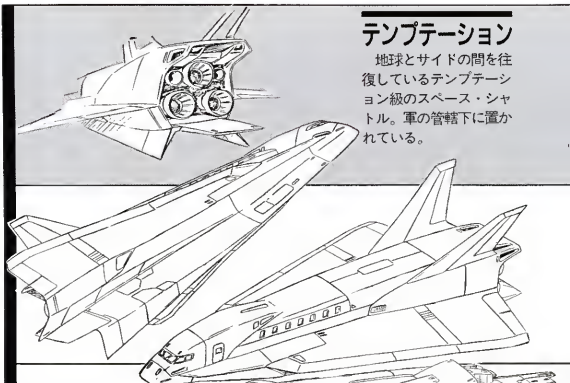


## スペース・シャトル

旧式の垂直離床式のスペース・シャトル。0087年当時では使用されていない。

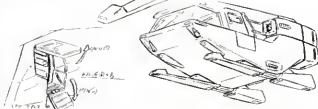
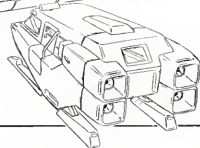
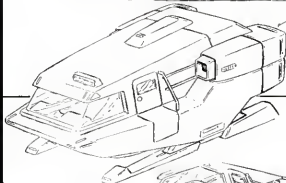
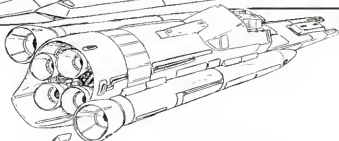
## テンプテーション

地球とサイドの間を往復しているテンプテーション級のスペース・シャトル。軍の管轄下に置かれている。



## シャトル用ブースター

テンプテーション級のスペース・シャトルが大気圏離脱の際に使用するブースター。基本的に切り放し式で使い捨てである。



## スペース・バス

サイド内において、コロニー間の連絡に使用されている宇宙艇。かなり多人数を乗せることができる。



## アレキサンドリア

ティターンズ艦隊で主力として使用されている巡洋艦。前面に甲板部、艦底部あわせて合計4対のMSカタパルトがある。

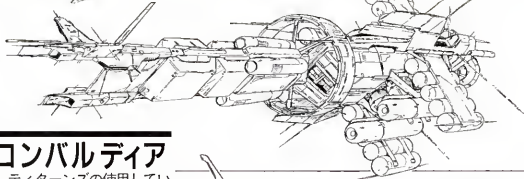
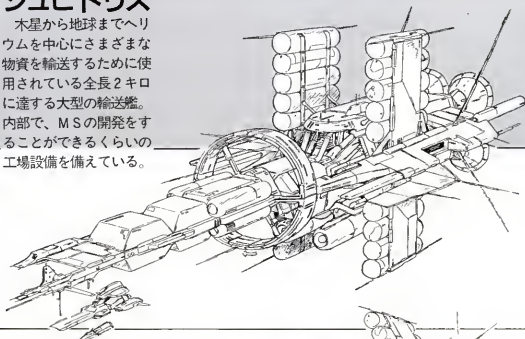


## ドゴス・ギア

8基のMSカタパルトと、はりねずみのように武装した戦闘集団であるティターンズを象徴するような大型戦艦である。

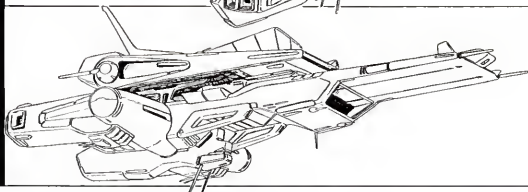
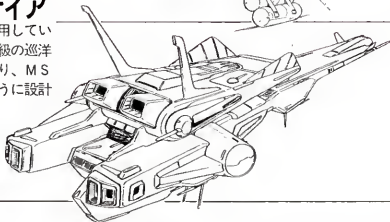
## ジュピトリス

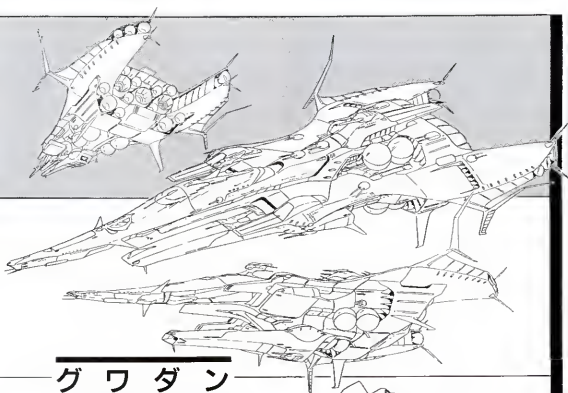
木星から地球までヘリウムを中心にさまざまな物資を輸送するために使用されている全長2キロに達する大型の輸送艦。内部で、MSの開発をすることができるぐらいの工場設備を備えている。



## ロンバルディア

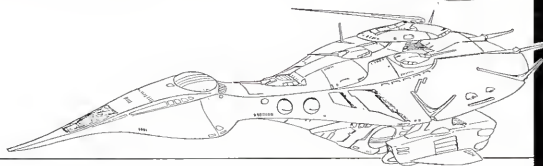
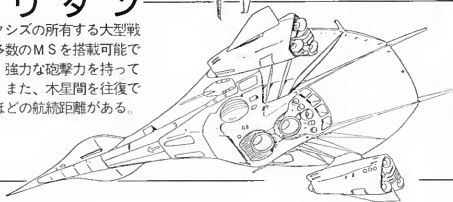
ティターンズの使用しているアレキサンドリア級の巡洋艦。従来のタイプより、MSを多く搭載できるように設計されている。





## グワダン

アクシズの所有する大型戦艦。多数のMSを搭載可能であり、強力な砲撃力を持っている。また、木星間を往復できるほどの航続距離がある。

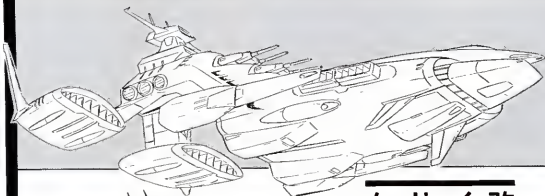


## グワンバン

グワダンに代わるアクシズ艦隊の総旗艦である超大型戦艦。武装や、MS搭載量、航続距離がさらに向上されている。

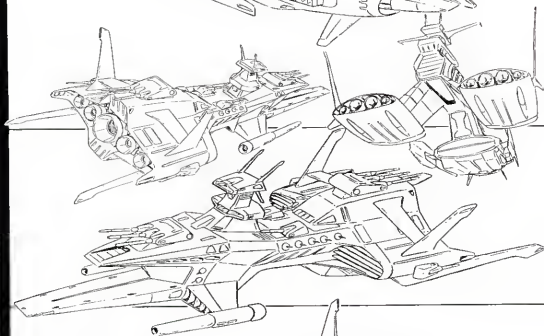
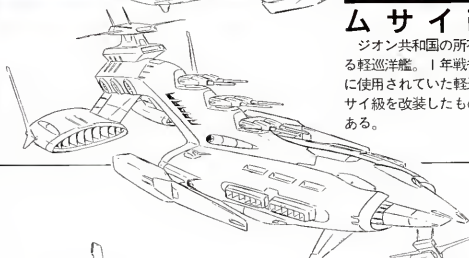






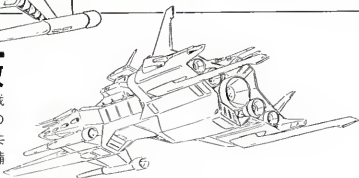
## ムサイ改

ジオン共和国の所有する軽巡洋艦。1年戦争時に使用されていた軽巡ムサイ級を改装したものである。



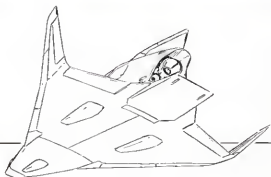
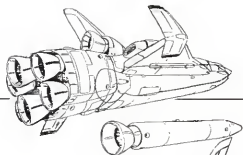
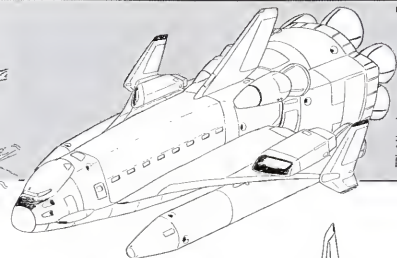
## チベ改

ムサイ改同様、1年戦争で使用されていたものを改装した重巡洋艦。共和国のものは周辺の警備のためのものである。



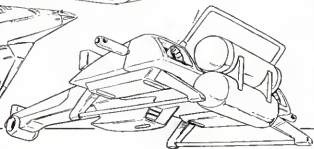
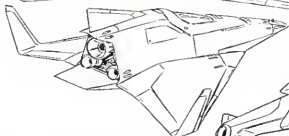
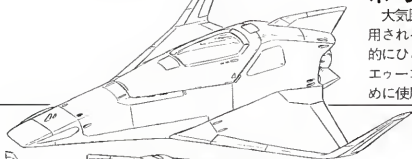
## 旧式スペース ・ シャトル

水平離床式の旧式シャトル。0087年当時では、すでに使用されていない。形状は、旧世紀のものと酷似している。



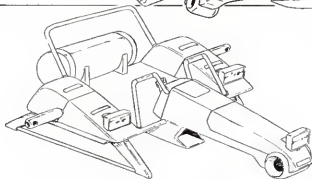
## ホウセンカ

大気圏突入のために使用されるカプセル。基本的にひとり乗りである。エウゴが隠密行動のために使用した。



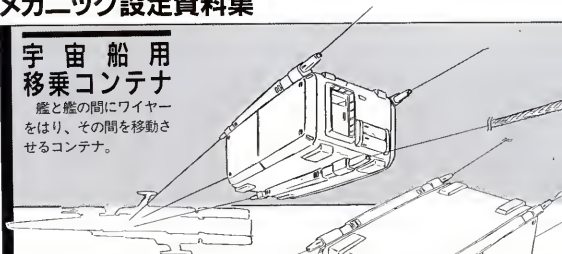
## 小型スペース ・ ボート

物質搬入など各種作業に使用される。ノーマルスーツを着て乗り込む。



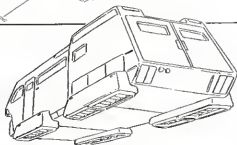
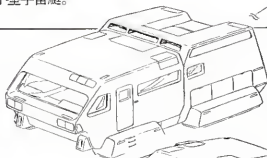
## 宇宙船用 移乗コンテナ

艦と艦の間にワイヤーをはり、その間を移動させるコンテナ。



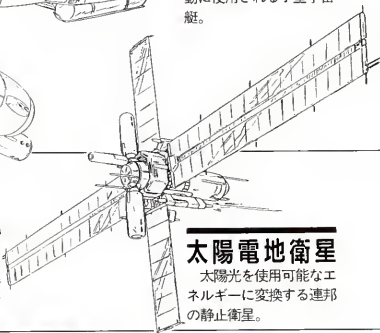
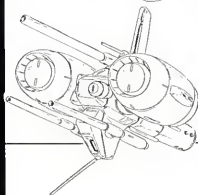
## スペース・バス

サイド内などでコロニー間の移動に使用される小型宇宙艇。



## スペース・ポート

短距離の宇宙空間の移動に使用される小型宇宙艇。



## 防空用戦闘衛星

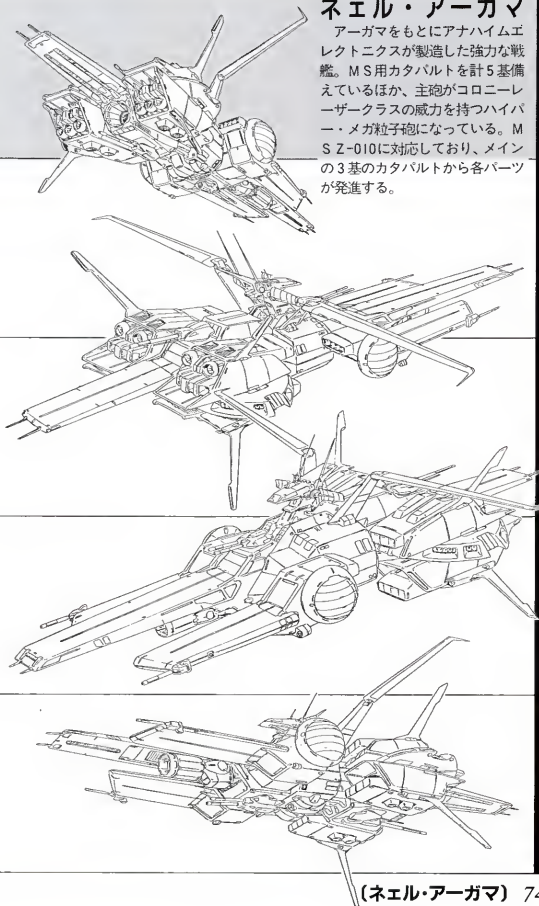
衛星軌道に浮かぶ連邦の武装衛星。防空の要となっている。

## 太陽電地衛星

太陽光を使用可能なエネルギーに変換する連邦の静止衛星。

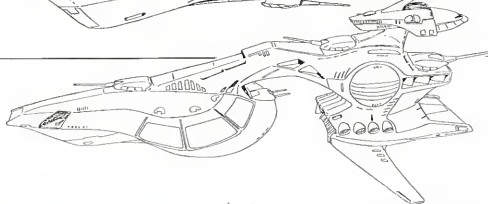
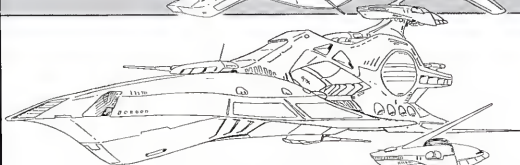
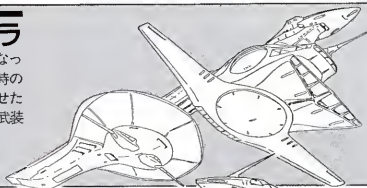
## ネル・アーガマ

アーガマをもとにアナハイムエレクトロニクスが製造した強力な戦艦。MS用カタパルトを計5基備えているほか、主砲がコロニーレーザークラスの威力を持つハイパー・メガ粒子砲になっている。MS Z-010に対応しており、メインの3基のカタパルトから各パーツが発進する。



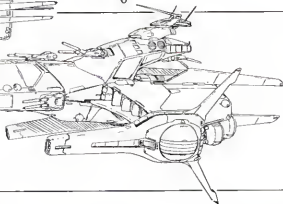
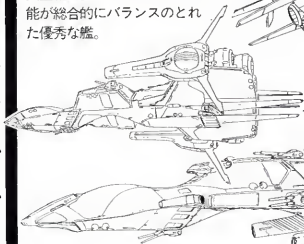
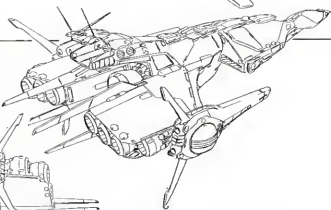
## エ ン ド ラ

アクシズ艦隊の中核になっている巡洋艦。1年戦争時の巡洋艦ムサイ級を発展させたもの。メガ粒子砲5門で武装している。



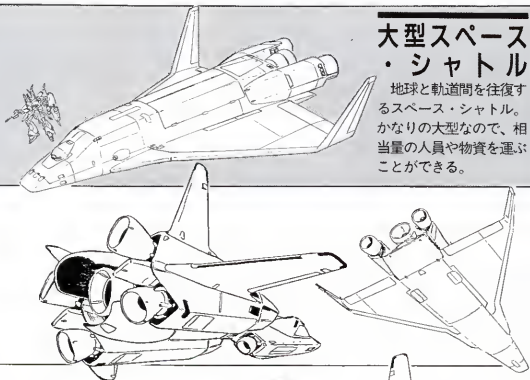
## サ ダ ラ ー ン

グワダン、グワンバンに代わるアクシズ艦隊の総旗艦の大型戦艦。ひとつひとつの性能が総合的にバランスのとれた優秀な艦。



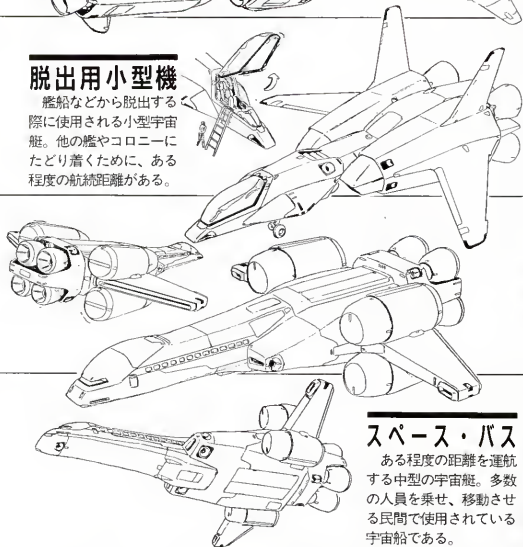
## 大型スペース・シャトル

地球と軌道間を往復するスペース・シャトル。かなりの大型なので、相当量の人員や物資を運ぶことができる。



## 脱出用小型機

艦船などから脱出する際に使用される小型宇宙艇。他の艦やコロニーにたどり着くために、ある程度の航続距離がある。

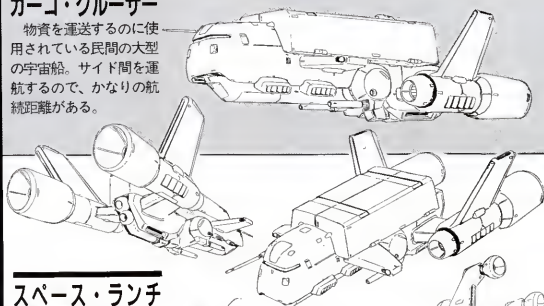


## スペース・バス

ある程度の距離を運航する中型の宇宙艇。多数の人員を乗せ、移動させる民間で使用されている宇宙船である。

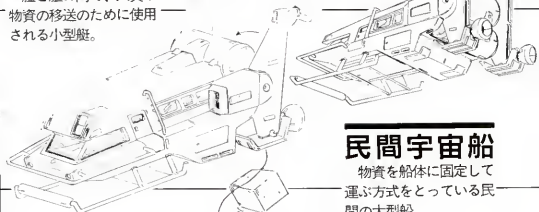
## カーゴ・クルーザー

物資を運送するのに使用されている民間の大型の宇宙船。サイド間を航行するので、かなりの航続距離がある。



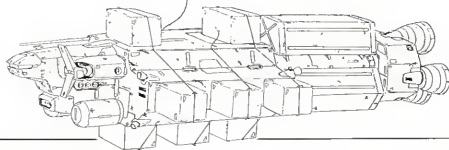
## スペース・ランチ

艦と艦の間で、人員や物資の移送のために使用される小型艇。



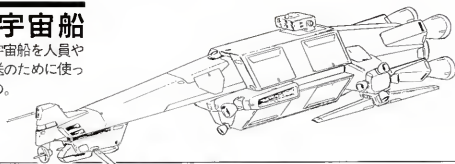
## 民間宇宙船

物資を船体に固定して運ぶ方式をとっている民間の大型船。

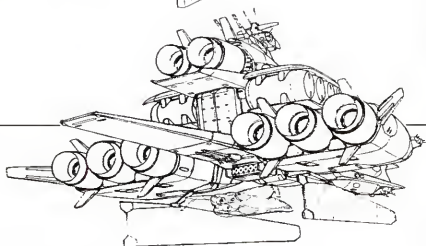
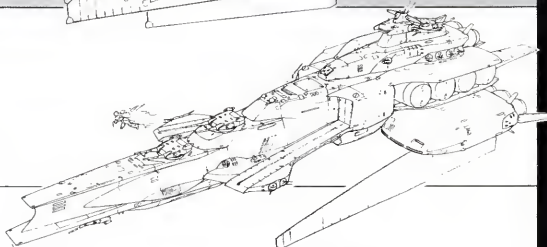
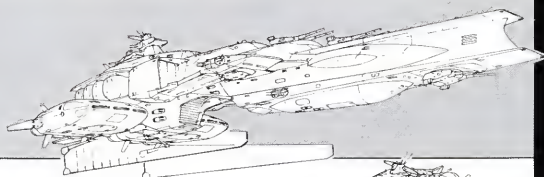


## 民間宇宙船

中型の宇宙船を人員や物資の輸送のために使っているもの。

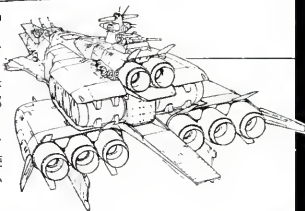


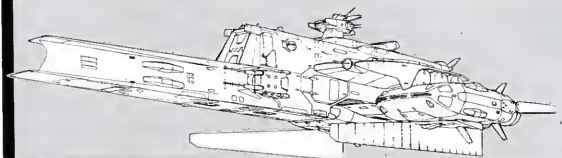




## ラー・カイルム

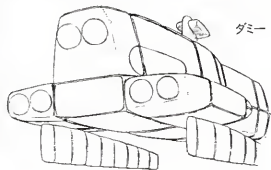
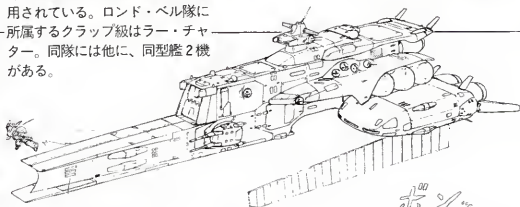
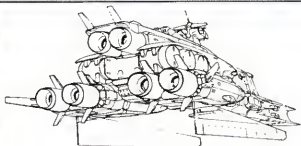
砲雷撃戦を主体とする戦闘艦としての能力と、MSを運用する母艦としての能力を合わせ持つ連邦軍の戦艦。ジオンに賛同するゲリラを掃討する任についているロンド・ベル隊の旗艦。戦闘時のみ使用される戦闘ブリッジを備えている。戦闘ブリッジは脱出ポッドとしても機能する。



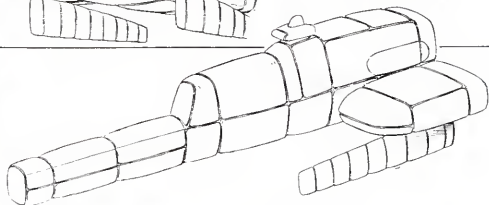


## クラブ級巡洋艦

クラブ級は始めからMSの運用を考慮して設計された巡洋艦なので、それまでの連邦軍の同系の艦にくらべ全体的な能力のバランスがよい優秀な艦である。他の連邦軍の艦隊でも主軸の艦として運用されている。ロンド・ベル隊に所属するクラブ級はラー・チャター。同隊には他に、同型艦2機がある。

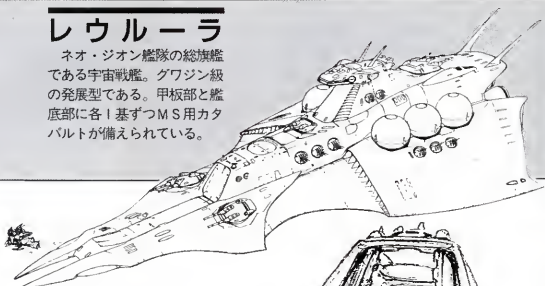


ダミー

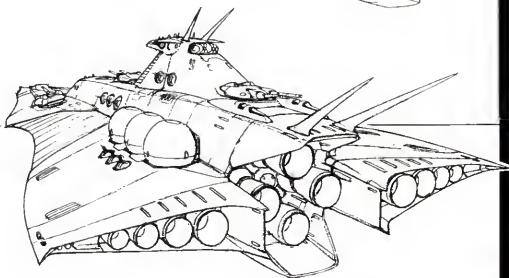
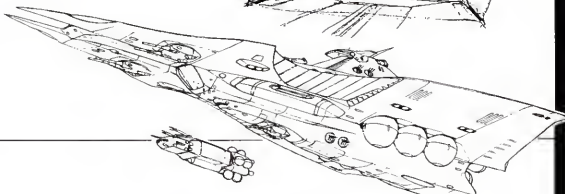
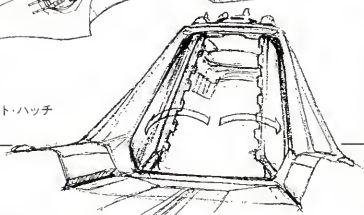


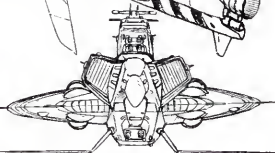
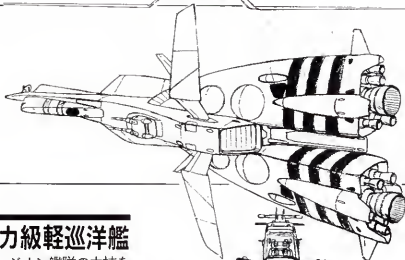
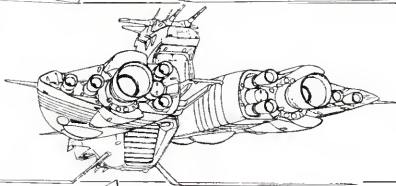
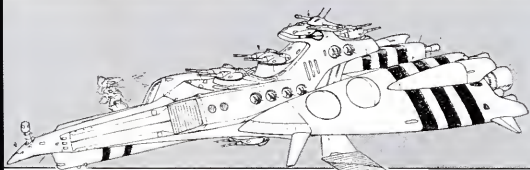
# レウルーラ

ネオ・ジオン艦隊の総旗艦である宇宙戦艦。グワジン級の発展型である。甲板部と艦底部に各1基ずつMS用カタパルトが備えられている。



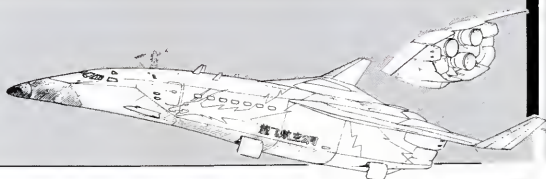
モビルスーツ・カタパルト・ハッチ





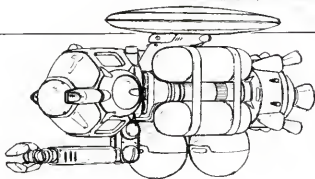
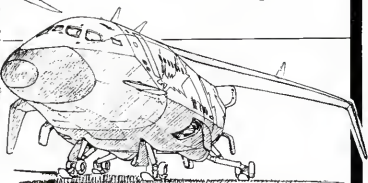
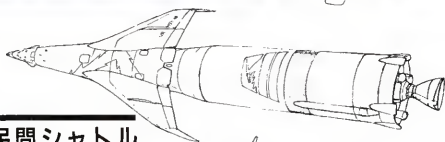
## ムサカ級軽巡洋艦

ネオ・ジオン艦隊の中核を構成する軽巡洋艦。機動性の高い戦闘艦である。ムサイ級からの発展型で、ジオンにとっては伝統的な艦だ。



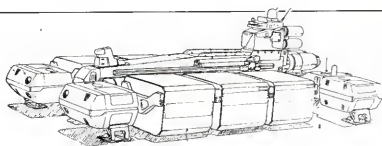
## 民間シャトル

地球とコロニー間を定期便として運航している民間のスペース・シャトル。香港宇宙港から発着している。



## 連邦監視船

連邦軍が哨戒艇として使用している小型の宇宙艇。乗り組み員は、数人だけである。ある程度の武装も施されている。

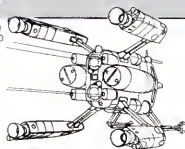
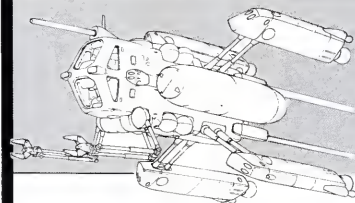


## プレニチュード

アナハイムエレクトロニクスが使用している輸送船。骨組みで構成され、物資をつめたコンテナを間に連結して輸送する。

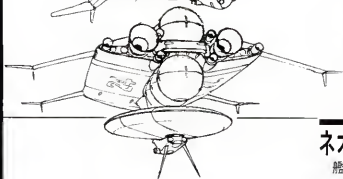
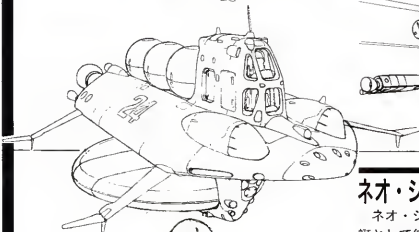
## タグボート

艦船などの大型のものをコロニーの圏外まで曳航する船。マニピレーターを備え、補修などの種々の作業も行なう。



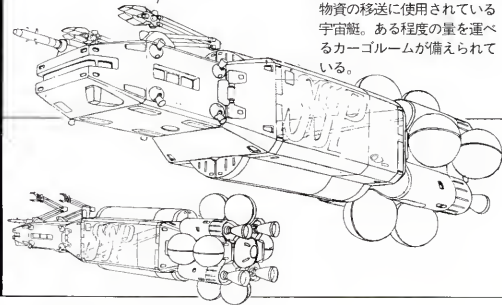
## ネオ・ジオン監視船

ネオ・ジオン軍が哨戒艇として使用している小型の宇宙艇。スイート・ウォーター周辺の監視の任についている。



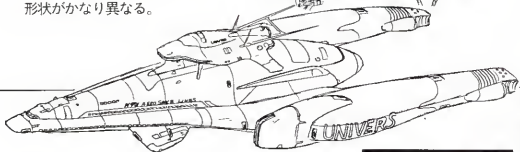
## ネオ・ジオンのランチ

艦とコロニーの間で人員や物資の移送に使用されている宇宙艇。ある程度の量を運べるカーゴルームが備えられている。



## トロイホース

ペガサス級の強襲揚陸艦。  
ペガサス級は試作運用艦で数々の試みがなされているため、同型艦のホワイトベースとは形状がかなり異なる。

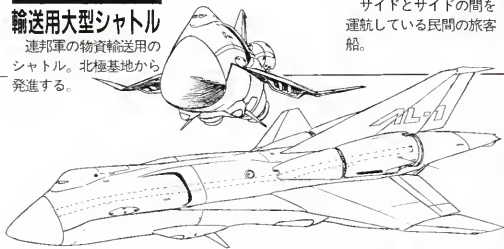


## コロニー間旅客船

サイドとサイドの間を  
運航している民間の旅客  
船。

## 輸送用大型シャトル

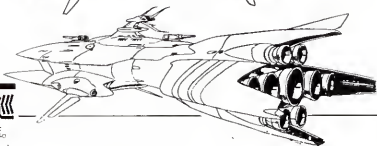
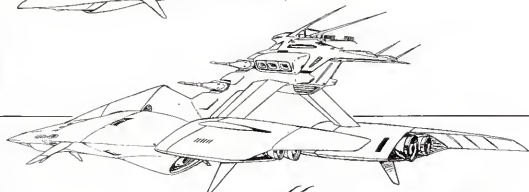
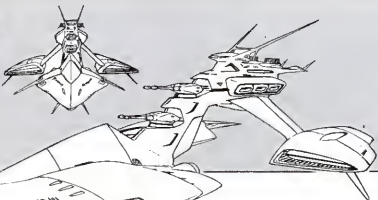
連邦軍の物資輸送用の  
シャトル。北極基地から  
発進する。





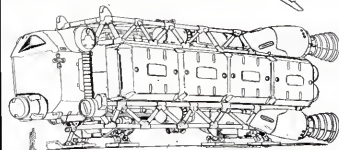
## ムサイ級巡洋艦

ジオン軍のムサイ級の軽巡洋艦。1年戦争末期に製造された最終生産試作型。形状がかなり改装されている。



## ティベ級重巡

ジオン軍の重巡洋艦。チベ級の艦をもとに、大幅な改造を行なっている。終戦のため数隻が製造されただけだった。

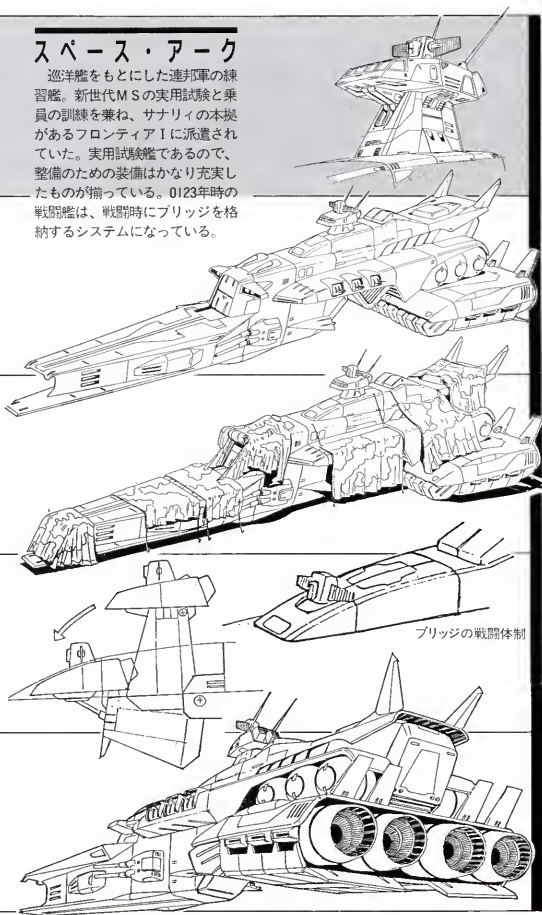


## 凝装貨物船

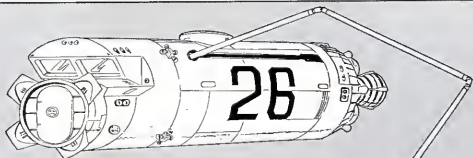
民間の貨物船を凝装し、特殊工作隊サイクロプスが中立コロニーに潜入するために使用した中型の宇宙艇。

## スペース・アーク

巡洋艦をもとにした連邦軍の練習艦。新世代MSの実用試験と乗員の訓練を兼ね、サナリィの本拠があるフロンティアIに派遣されていた。実用試験艦であるので、整備のための装備はかなり充実したものが揃っている。0123年時の戦闘艦は、戦闘時にブリッジを格納するシステムになっている。

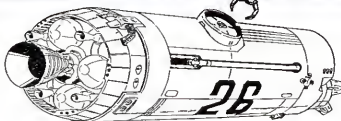


ブリッジの戦闘体制



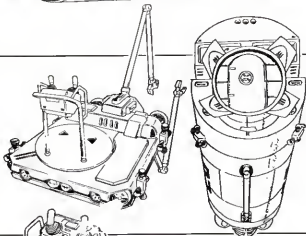
## スペース・ポート

コロニー内での不慮の災害の時などに使用される小型の宇宙艇。コロニーの外辺部に備えられている。



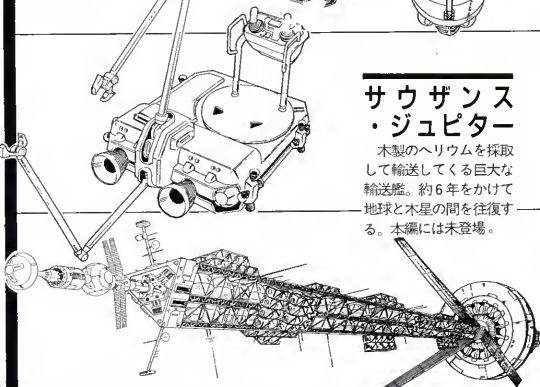
## フロート・ポート

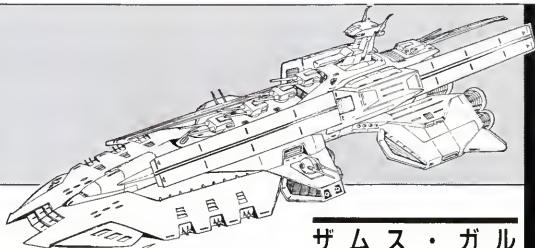
コロニー外周部の補修、修理に使用される個人作業用のプラットフォーム。ノーマルスーツを着込んで作業を行なう。



## サウザンス・ジュピター

木製のヘリウムを採取して輸送してくる巨大な輸送艦。約6年をかけて地球と木星の間を往復する。本編には未登場。

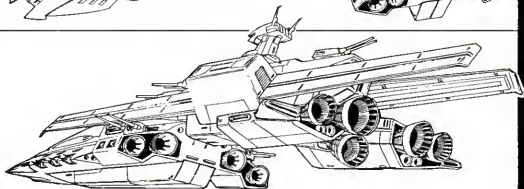
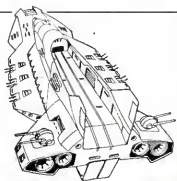
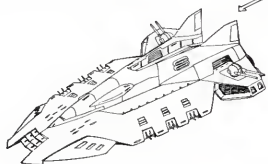
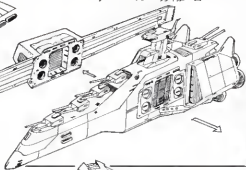
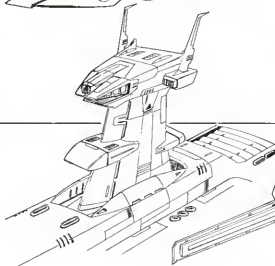




## ザムス・ガル

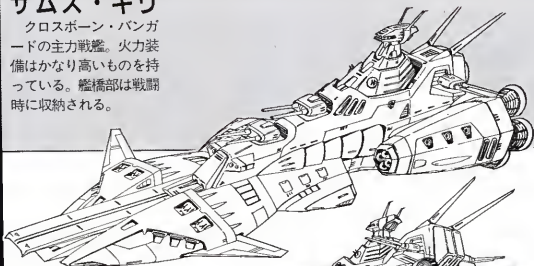
クロスボーン・バンガードの旗艦。バグを搭載する前部、艦橋を含む後部、MSカタパルトの3ブロックに分離する。

ザムス・ガル分離・各パーツ



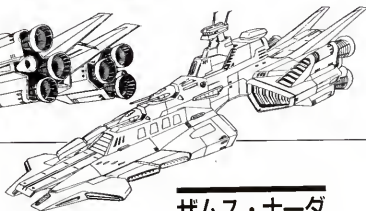
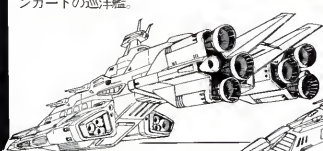
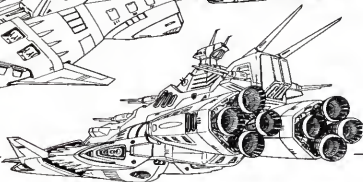
## ザムス・ギリ

クロスボーン・バンガードの主力戦艦。火力装備はかなり高いものを持っている。艦橋部は戦闘時に収納される。



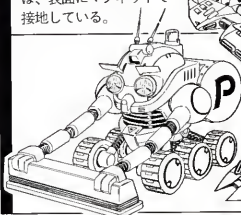
## ザムス・ジェス

MSカタパルト2基を備えるクロスボーン・バンガードの巡洋艦。



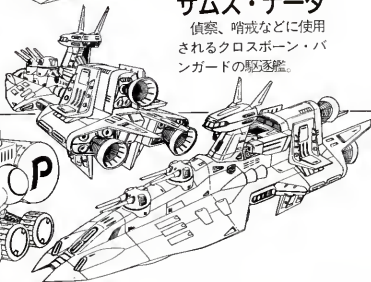
## ペンキ塗装専用車

コロニーの表面に識別用の数字などを描くのに使用される作業車。車輪は、表面にマグネットで接地している。



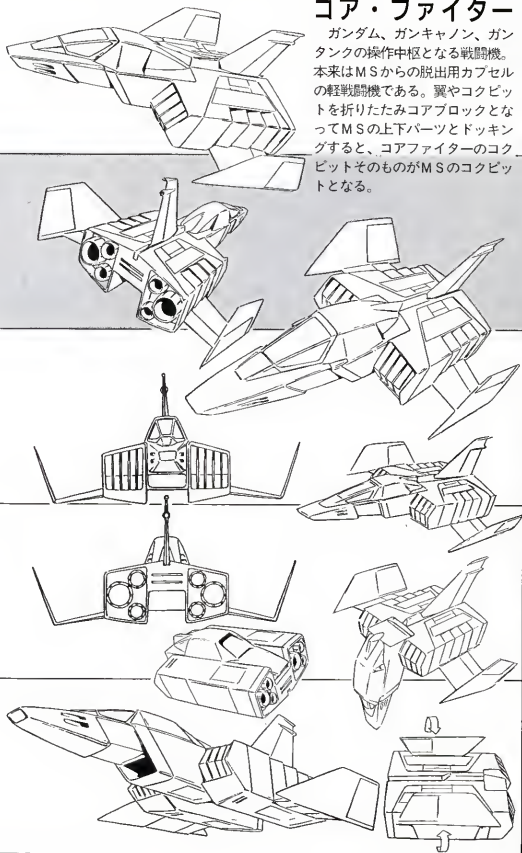
## ザムス・ナーダ

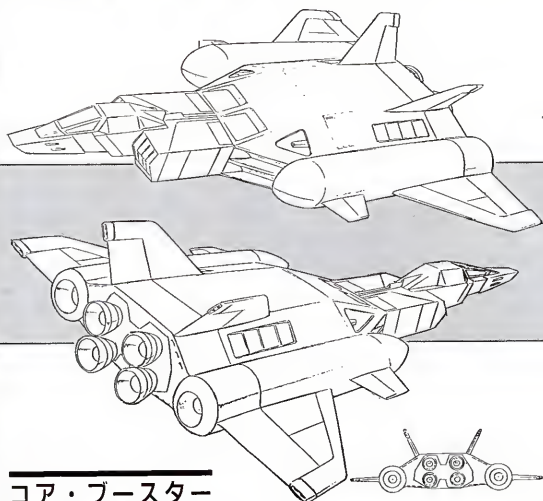
偵察、哨戒などに使用されるクロスボーン・バンガードの駆逐艦。



## コア・ファイター

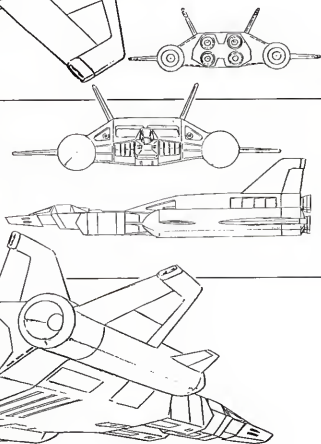
ガンダム、ガンキャノン、ガンタンクの操作中枢となる戦闘機。本来はMSからの脱出用カプセルの軽戦闘機である。翼やコクピットを折りたたみコアブロックとなってMSの上下パーツとドッキングすると、コアファイターのコクピットそのものがMSのコクピットとなる。



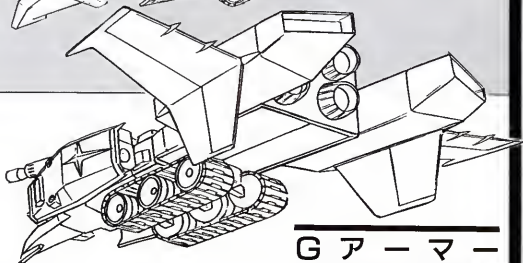
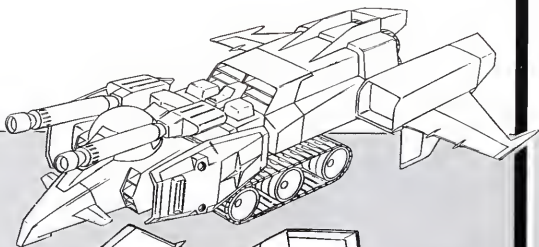


## コア・ブースター

ガンダムの長距離支援用としてTVシリーズのGアーマーに変わって劇場版で登場したメカ。前部に主翼を折りたたんだコアファイターが組み込まれており、2門のビーム砲と多弾頭ミサイルを装備、コアファイターのバルカン砲の使用も可能である。

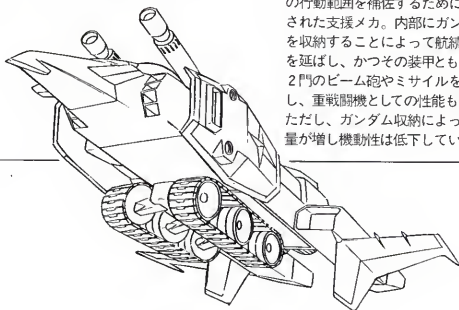


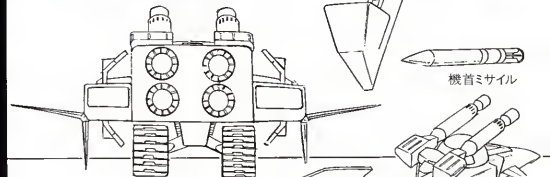
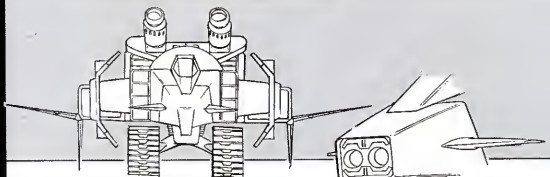
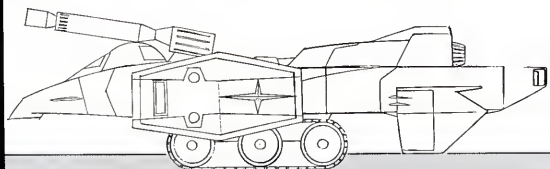




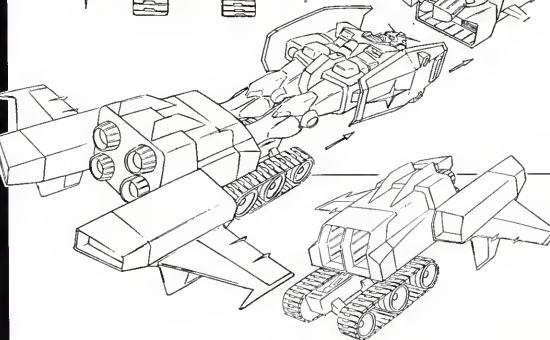
## G アーマー

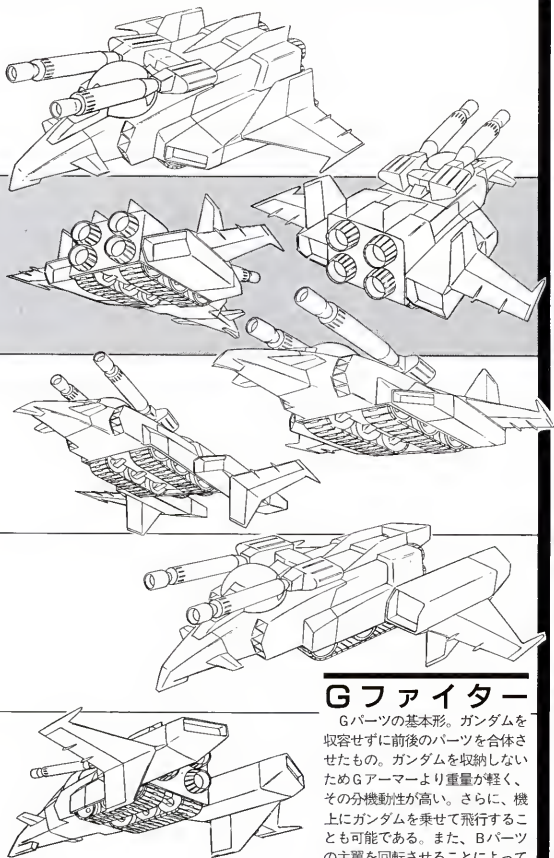
ガンダムの弱点である地球圏での行動範囲を補佐するために開発された支援メカ。内部にガンダムを収納することによって航続距離を延ばし、かつその装甲ともなる。2門のビーム砲やミサイルを装備し、重戦闘機としての性能も高い。ただし、ガンダム収納によって重量が増し機動性は低下している。





機首ミサイル



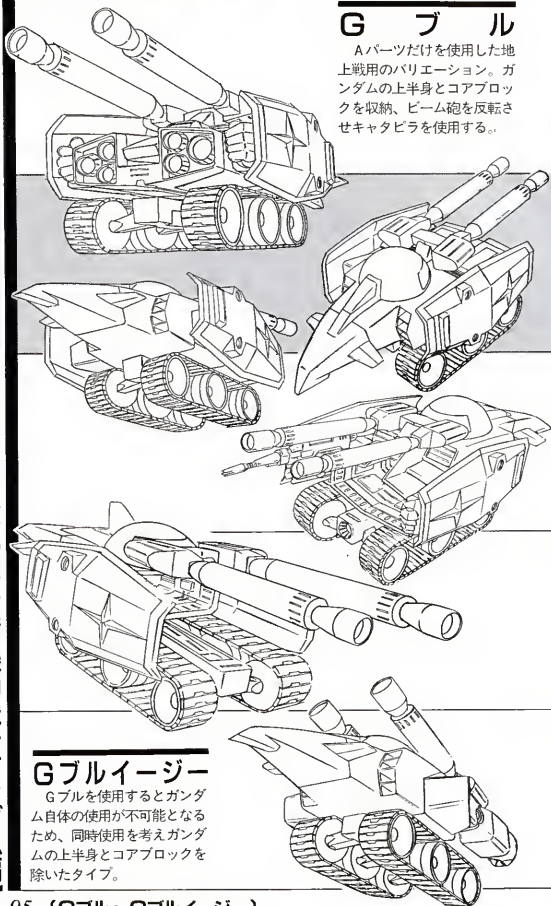


## Gファイター

Gパーツの基本形。ガンダムを収容せずに前後のパーツを合体させたもの。ガンダムを収納しないためGアーマーより重量が軽く、その分機動性が高い。さらに、機上にガンダムを乗せて飛行することも可能である。また、Bパーツの主翼を回転させることによって高速形態をとることもできる。

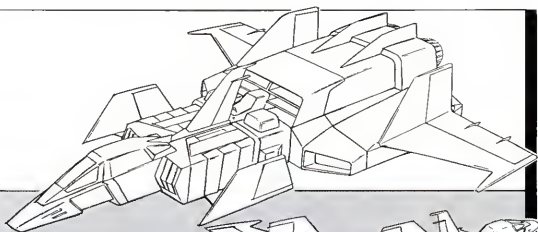
## G ブ ル

Aパーツだけを使用した地上戦用のバリエーション。ガンダムの上半身とコアブロックを収納、ビーム砲を反転させキャタピラを使用する。



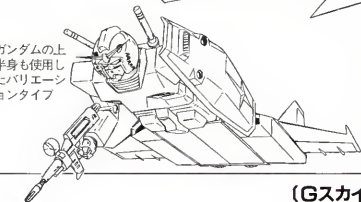
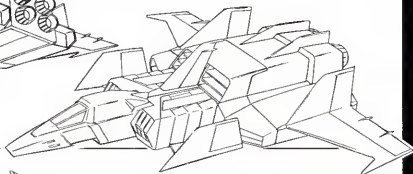
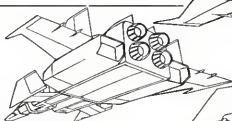
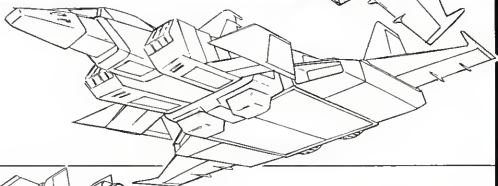
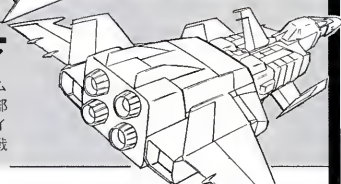
## G ブ ル イ ー ジ ー

Gブルを使用するとガンダム自体の使用が不可能となるため、同時使用を考えガンダムの上半身とコアブロックを除いたタイプ。



## G スカイ

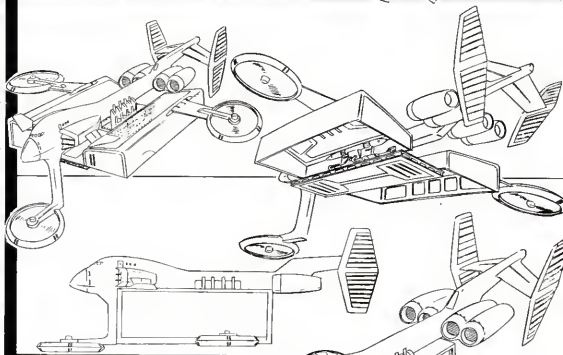
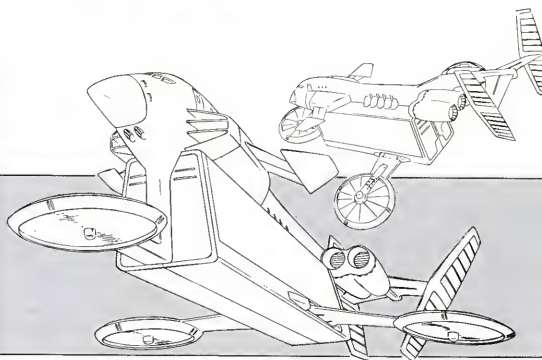
コアファイターにガンダムの下半身を含むGパーツ後部を装着したもの。コアファイターの航続距離を延ばし、戦闘爆撃機として活用される。



ガンダムの上半身も使用したバリエーションタイプ

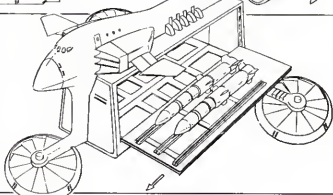
## Gスカイジー

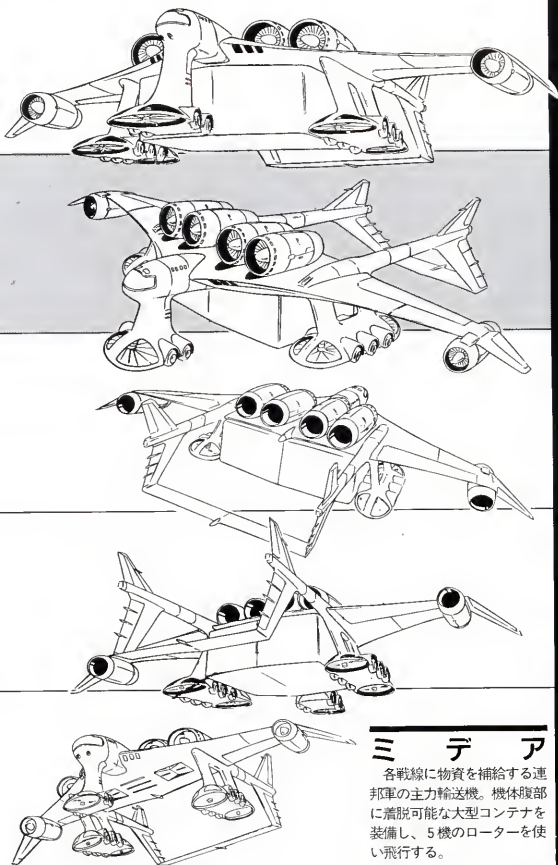
Gブル同様ガンダムとの併用を考えられ、ガンダムの下半身をのぞきコアファイターにGパーツの後部だけを装着したもの。



## ガンペリー

ガンダム輸送用のVTOL機。3つのローターで上昇し4機のジェットエンジンで飛行。コンテナ部に3発づつミサイルを装備できる。





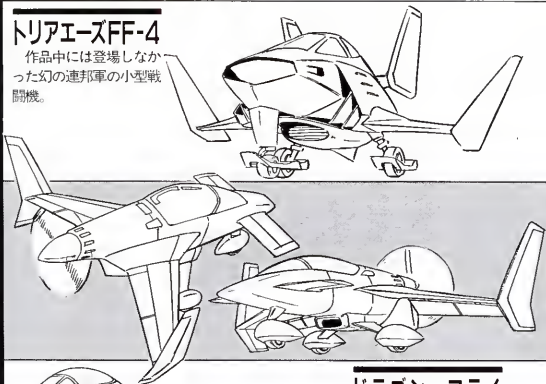
## ミ テ ア

各戦線に物資を補給する連邦軍の主力輸送機。機体腹部に着脱可能な大型コンテナを装備し、5機のローターを使い飛行する。



## トリアエースFF-4

作品中には登場しなかった幻の連邦軍の小型戦闘機。



## ドラゴン・フライ

地球連邦軍所有の軽連絡機。陸戦艇ビッグ・トレーに装備されている。



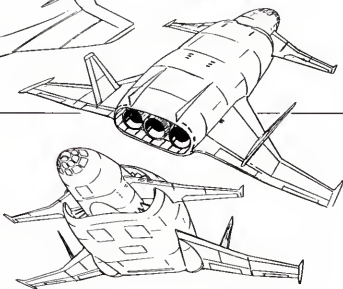
## フライ・マンタ

オデッサ作戦において連邦軍の戦力の中心となった戦闘爆撃機。



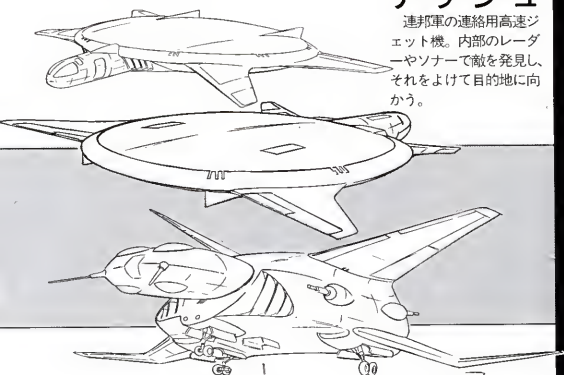
## デブ・ログ

地球連邦軍で空軍戦力の中核をなしている大型重爆撃機。



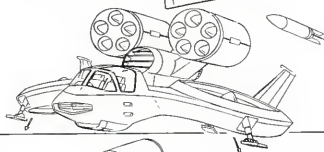
## デ ッ シ ュ

連邦軍の連絡用高速ジェット機。内部のレーダーやソナーで敵を発見し、それをよけて目的地に向かう。



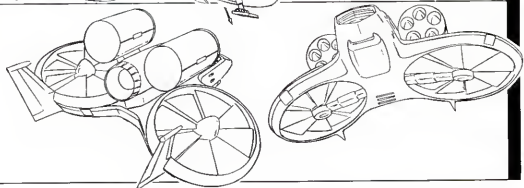
## ドン・エスカルゴ

地球連邦軍の対潜攻撃用戦闘機。機首の形状が、エスカルゴ(カタツムリ)に似ているためこの名称がついた。



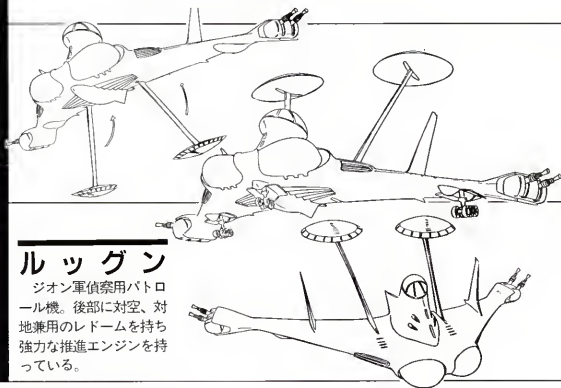
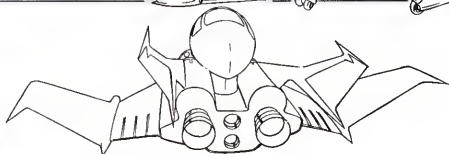
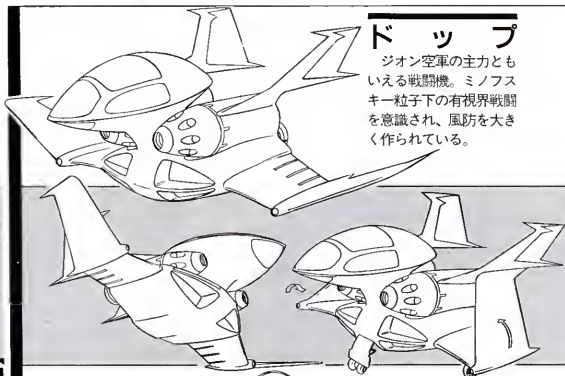
## ファンファン

南米の連邦基地、ジャブローに配置されていたミサイルホバークラフト。2基のローターで飛行し、10発のミサイルを持つ。



## ド ッ プ

ジオン空軍の主力ともいえる戦闘機。ミノフスキー粒子下の有視界戦闘を意識され、風防を大きく作られている。

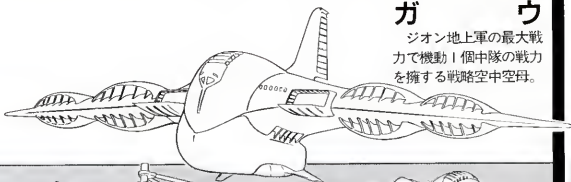


## ル ッ グ ン

ジオン軍偵察用パトロール機。後部に対空、対地兼用のレドームを持ち強力な推進エンジンを持っている。

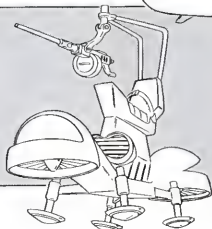
## ガウ

ジオン地上軍の最大戦力で機動1個中隊の戦力を擁する戦略空中空母。



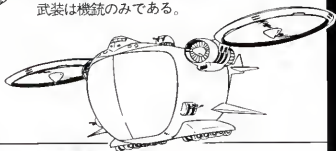
## ワッパ

一人乗りのジオン機動兵器。ローターで飛行し、武装は機銃のみである。



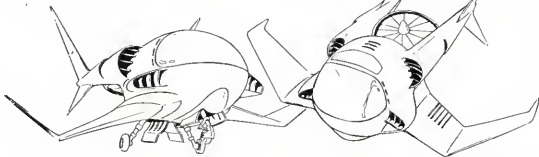
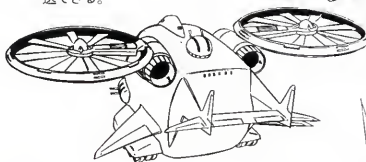
## ファット・アングル

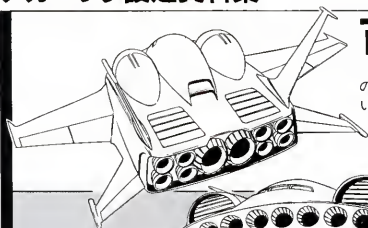
ジオン軍物資運搬用大型輸送機。MS 3台を輸送できる。



## コミュ

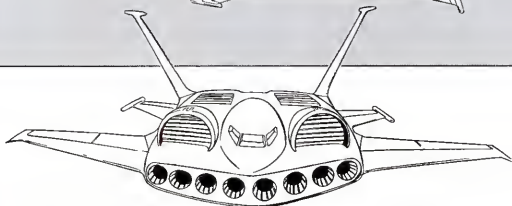
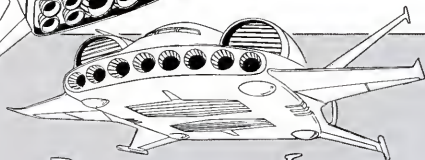
ジオン軍の小型連絡機。大型陸戦艇ダブデに装備されている。





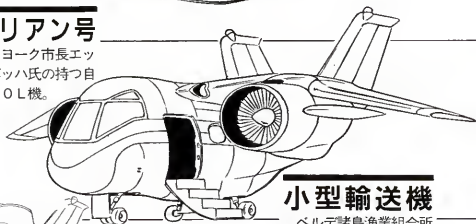
## ドダイ

ジオン要爆撃機でMSの運搬能力も兼ね備えている。



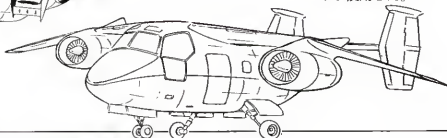
## エーリアン号

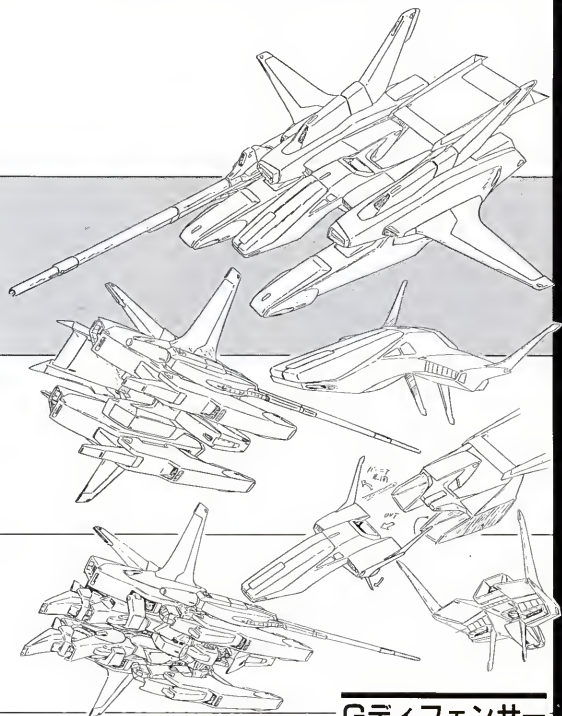
ニューヨーク市長エッシェンバツハ氏の持つ自家用VTOL機。



## 小型輸送機

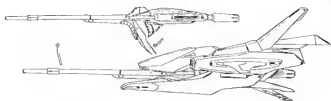
ベルデ諸島漁業組合所属の輸送機。ジオンのパイが使用した。





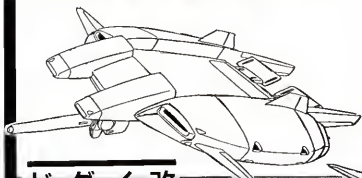
## Gディフェンサー

エウゴが開発した宇宙・大気圏両用支援戦闘機。変形することによってMS用高機動可変装甲ブースターとなり、ガンダムMK-IIと合体することによってスーパーガンダムとなる。合体後、コクピットは分離、脱出し独自に行動を取るようになる。



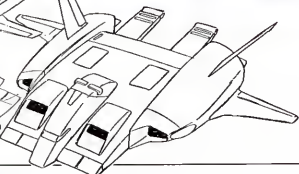
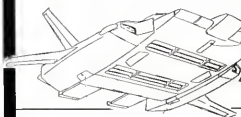
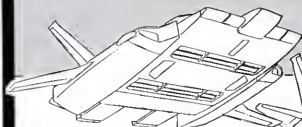
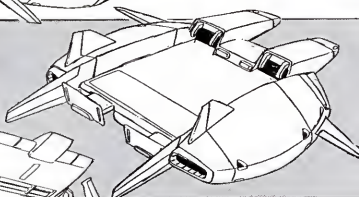
## ベース・ジャバー

ティターンズ側が使用しているMS用ホバークラフト。MSの航続距離を延ばすために開発された。



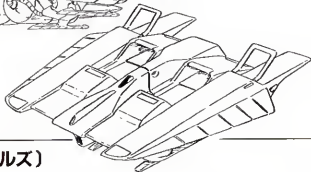
## ドダイ改

旧ジオン軍のドダイY  
S要爆撃機をエゥーゴが  
改造して使用したもの。



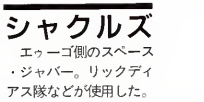
## ゲター

ティターンズが使用した  
スペース・ジャバー。  
宇宙でのMSの足である。



## シャクルズ

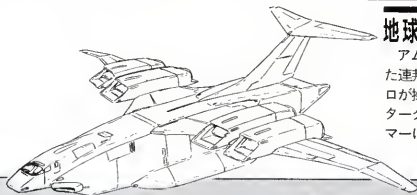
エゥーゴ側のスペース  
・ジャバー。リックディ  
アス隊などが使用した。





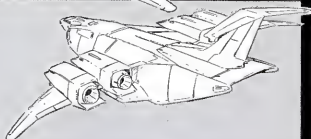
## 地球連邦軍輸送機

アムロとカツカが強奪した連邦軍の輸送機。アムロが操縦しブラン・ブルタークの乗るMSアッシーマーにぶつけた。



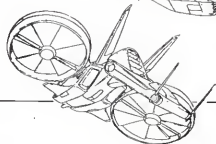
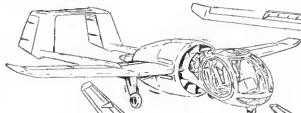
## オプチカ

連邦軍に監視されながら生活していたアムロが所有していたグライダー。



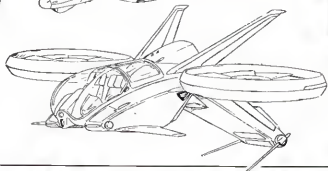
## ムラサメ研究所の輸送機

ムラサメ研究所の輸送機。サイコ・ガンダムをスードリィに運んで来た。



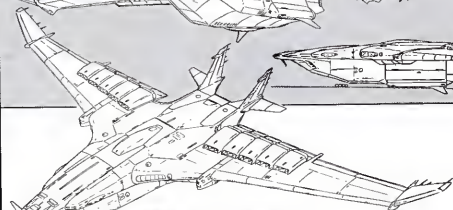
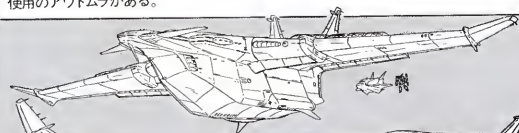
## ヘリコプター

大型ローター2基で飛行する小型ヘリコプター。武装はまったくない。



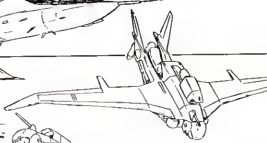
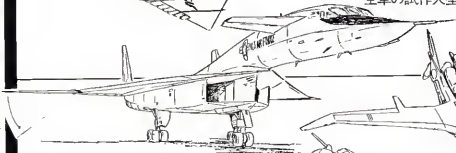
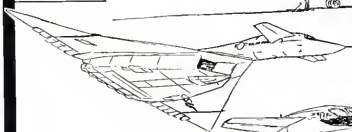
## ガルダ型 超大型輸送機

地球連邦軍所有の全長  
317メートルの超大型輸  
送機。ティターンズが使  
用のスードリィとエウゴ  
使用のアウトムラがある。



## バルキリー

カラバのハヤト・コバ  
ヤシが使用したアメリカ  
空軍の試作大型爆撃機。



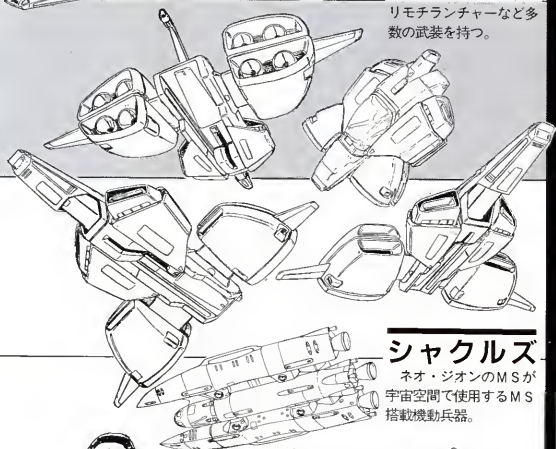
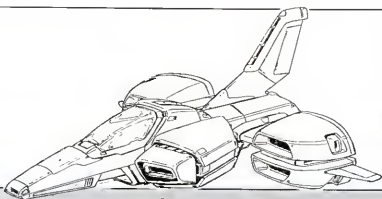
## ホモアビス

自らのジェットエン  
ジンで飛行するハングライ  
ダーの一種。



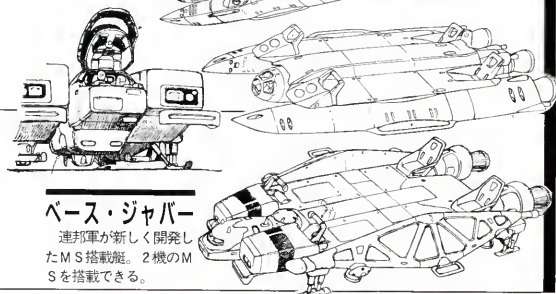
## コア・ファイター

ZZガンダムの脱出ブ  
ロック兼コクピットカプ  
セルの役割を持つ軽戦闘  
機で、合体後はZZの腹  
部となる。軽戦闘機なが  
らバルカン砲、マイクロ  
ミサイルランチャー、ト  
リモチランチャーなど多  
数の武装を持つ。



## シャクルズ

ネオ・ジオンのMSが  
宇宙空間で使用するMS  
搭載機動兵器。

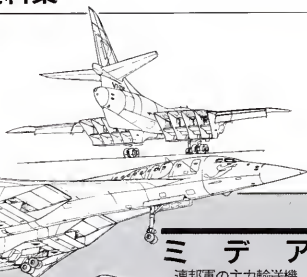


## ベース・ジャバー

連邦軍が新しく開発し  
たMS搭載艇。2機のM  
Sを搭載できる。

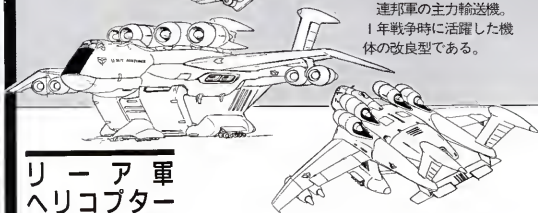
## 小型旅客機

アデナウアーとクエスト  
がインドから香港に向か  
う際に利用した旅客機。



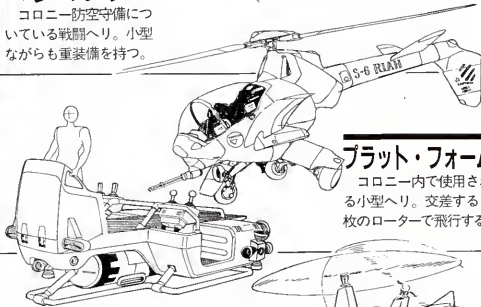
## ミデア

連邦軍の主力輸送機。  
1年戦争時に活躍した機  
体の改良型である。



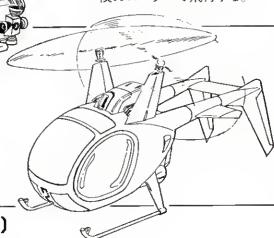
## リーア軍 ヘリコプター

コロニー防空守備につ  
いている戦闘ヘリ。小型  
ながらも重装備を持つ。



## プラット・フォーム

コロニー内で使用され  
る小型ヘリ。交差する2  
枚のローターで飛行する。

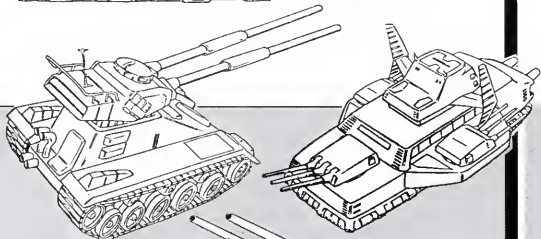
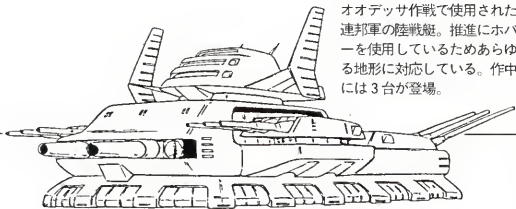


## 小型ヘリコプター

フロンティアⅣの宇宙  
港でマイツァーが乗っ  
ていた小型の移動メカ。

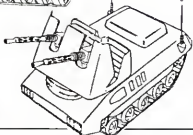
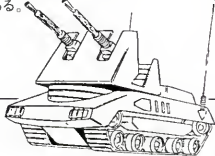
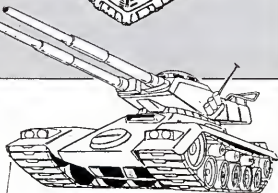
## ビッグ・トレー

オオデッサ作戦で使用された  
連邦軍の陸戦艇。推進にホバ  
ーを使用しているためあらゆる  
地形に対応している。作中  
には3台が登場。



## 61式戦車

宇宙世紀0061年に設計  
された地球連邦軍、地上  
部隊の主力戦車。2本の  
砲塔がトレードマークで  
ある。

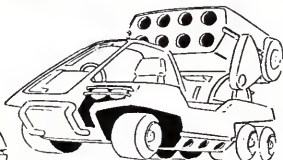
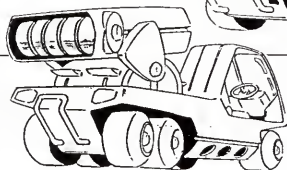


## 対ザク用 タンク型自走砲

地球連邦軍がジオンの  
MS（ザク）を意識して  
作り上げた自走砲。ジオ  
ンの侵入を恐れ、おもに  
コロニーに配置された。

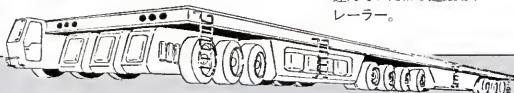
## 有線ミサイル・カー

8基の有線ミサイルを装備したエレカ。サイド7に配備されていた。



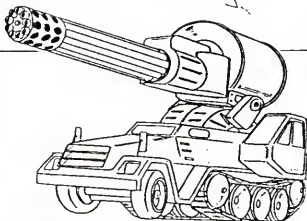
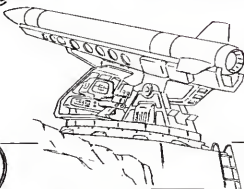
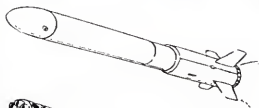
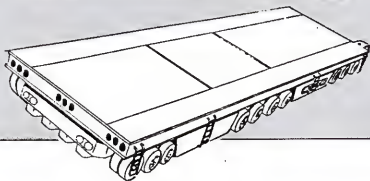
## 大型トレーラー

第1話で、ガンダムを運んでいたMS運搬用トレーラー。



## 大型ミサイルランチャー

ベルファストの連邦軍基地に配備されていた大型ミサイル発射塔。

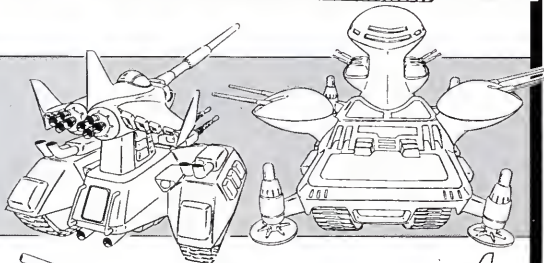
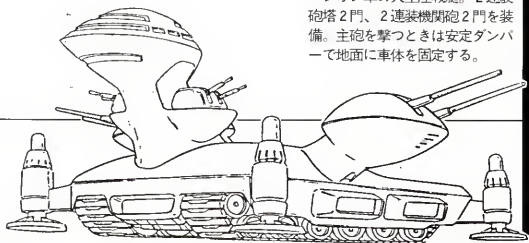


## 大口径バルカン重装甲車

ベルファスト基地配備の大口径のバルカン砲を装備した重装甲車。

# ダ ブ デ

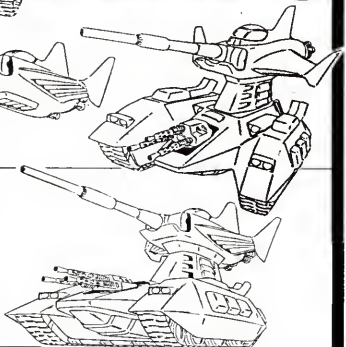
ジオン軍の大型陸戦艇。2連装砲塔2門、2連装機関砲2門を装備。主砲を撃つときは安定ダンパーで地面に車体を固定する。



マゼラ・トップ

## マゼラ・アタック

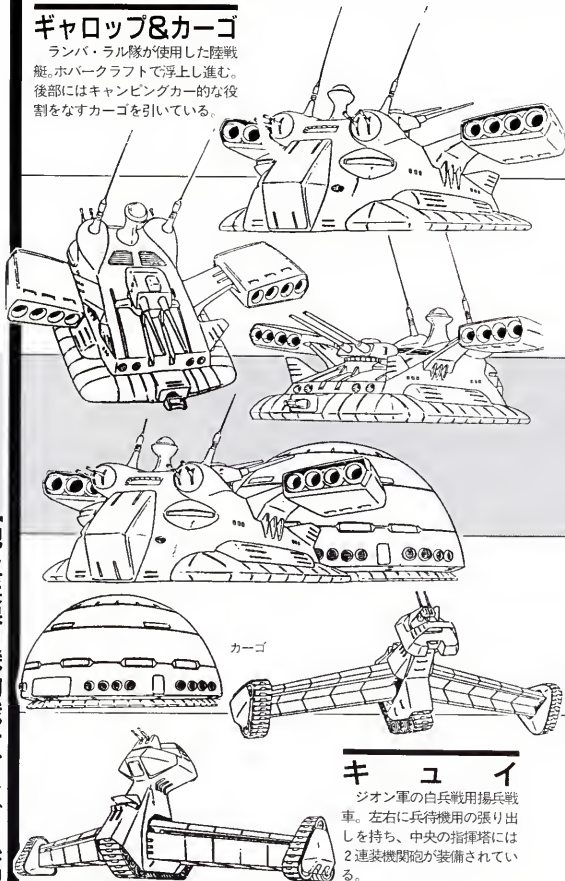
ジオン地上部隊主力戦車。上砲塔部をマゼラトップ、下部本体をマゼラベースと呼び、マゼラトップは離脱飛行行動が可能である。マゼラベースには3連装機銃が装備され、マゼラトップには主砲が備えられている。





## ギャロップ&カーゴ

ランバ・ラル隊が使用した陸戦艇。ホバークラフトで浮上し進む。後部にはキャンピングカー的な役割をなすカーゴを引いている。

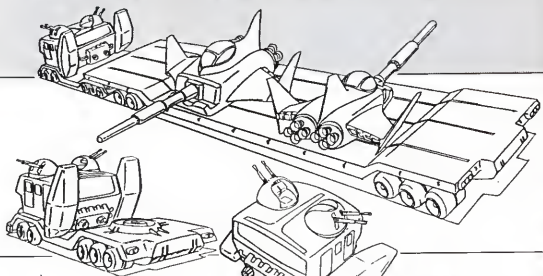
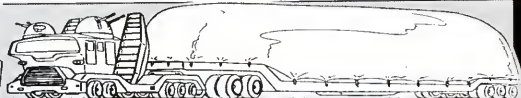
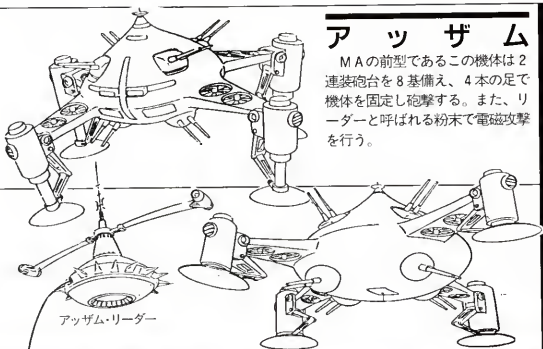


## キューイ

ジオン軍の白兵戦用揚兵戦車。左右に兵待機用の張り出しを持ち、中央の指揮塔には2連装機関砲が装備されている。

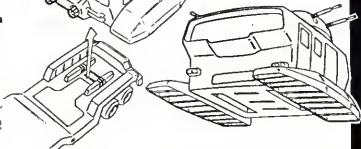
## ア ッ ザ ム

MAの前型であるこの機体は2連装砲台を8基備え、4本の足で機体を固定し砲撃する。また、リーダーと呼ばれる粉末で電磁攻撃を行う。



## サ ム ソ ン

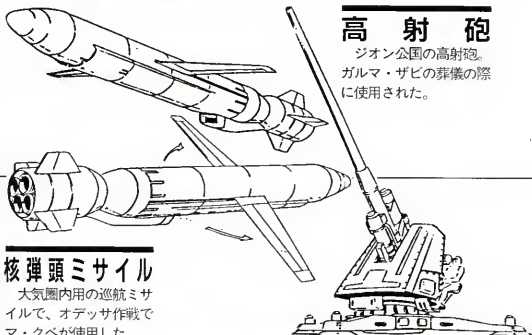
ジオンの輸送トレーラーで、MSを運搬する。サムソントップと呼ばれる車両前部は分離して独自に行動を取れる。



【地上兵器・機動戦士ガンダム編】

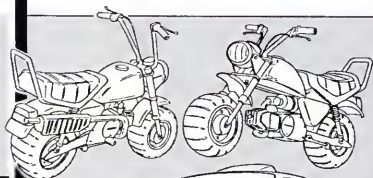
## 高射砲

ジオン公国の高射砲。  
ガルマ・ザビの葬儀の際  
に使用された。



## 核弾頭ミサイル

大気圏内用の巡航ミサ  
イルで、オデッサ作戦で  
マ・クベが使用した。



## オートバイ

ジオン軍偵察用バイク。  
ランバ・ラル隊のゼイガ  
ンが使用。

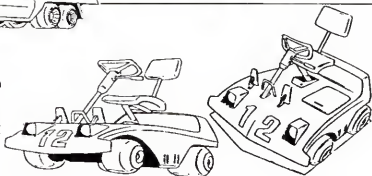
## ジオン公国一般車輛

サイド3、ジオン公国  
で一般に使われていたエ  
レカ。

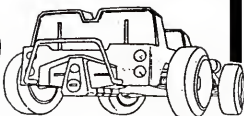
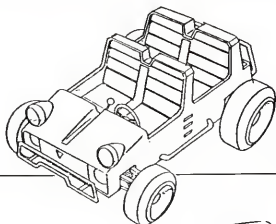


## エレカ

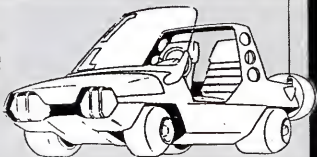
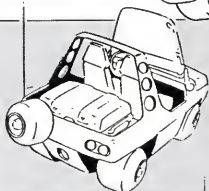
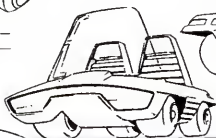
マ・クベの鉱山基地内  
で使用されていた簡易エ  
レカ。



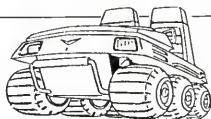
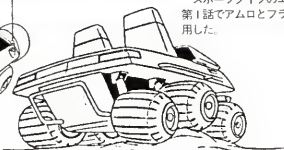
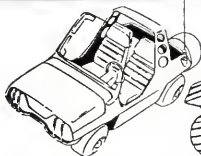
ホワイトベース内に配備されている4人乗りエレカ 30話で3人組搜索時に使用



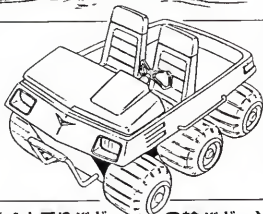
おもにスペース・コロニー内で使用されるエレカで、一番数が多いタイプ。



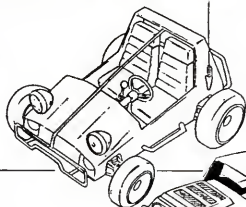
スポーツタイプのエレカ。第1話でアムロとフラウが作用了。



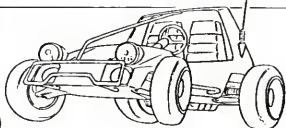
6輪のバギー。ジャブローでジムに仕掛けられた爆弾を捨てに行くときに使われた。



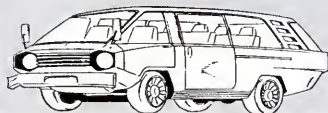
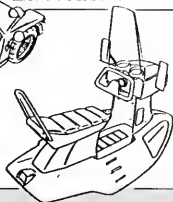
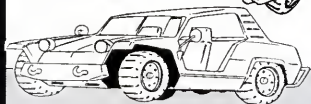
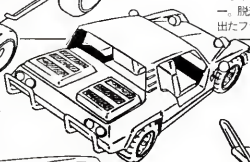
# メカニック設定資料集



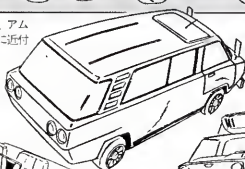
バギータイフのジープ。ジオン兵がパトロール用に使用していた。13話に登場。



ホワイトベース配備のバギー。脱走したアムロを探しに出たフラウが使用した。



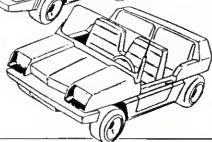
ジオンの兵隊たちが、アムロを一目しようとWBに近付くために使ったワゴン。



30話で、キッカら3人組を捜索するために育児官が使っていたエア・スクーター。

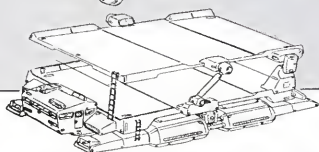
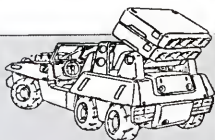
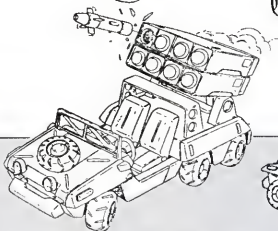
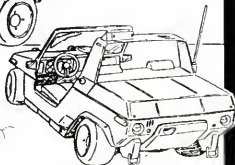
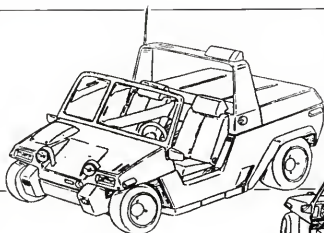


中立コロニー、サイド6内で一般的に使用されているエレカの数々



## 軍用エレカ

ティターンズがグリーン・ノアで使用している一般的なエレカ。



## 大型ホバー・トラック

主にMSの運搬用に使用される。上下2段に2機のMSを搭載可能。

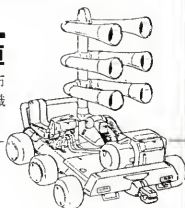
## 聴音機車

ミノフスキー粒子散布下で敵機の接近を音で識別するための装置。



## ミサイル・エレカ

1年戦争時のものを改良した。8発の有線ミサイルを発射する。

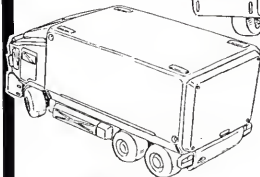
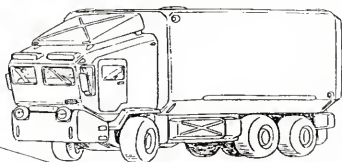


## 4人乗り軍用エレカ

4人乗りの軍用エレカ。CRT等の装備は普通の軍用と変わりがない。

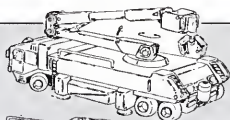
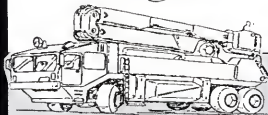
## 軍用トラック

トラックタイプの軍用エレカ。軍用というだけあって装甲が厚い。



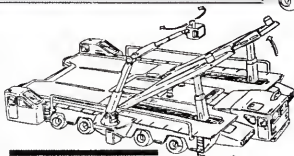
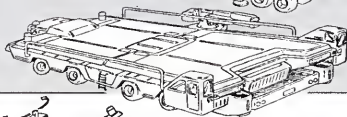
## 大型クレーン・エレカ

エレカの中で最も大型。アウトリガーで車体を固定し作業を行う。



## ワークス・エレカ

MS専用の作業エレカ。上部ハンガーにMSを乗せ、クレーンで修理する。

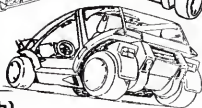
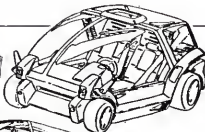
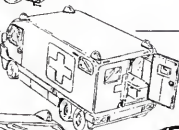


## 民間用エレカ

最もオーソドックスなタイプのエレカ。一般的に二人乗り。

## 救急車

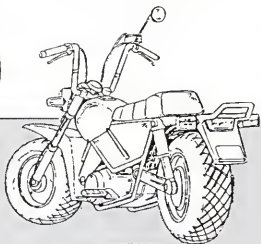
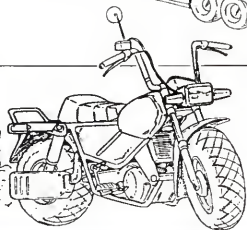
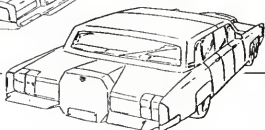
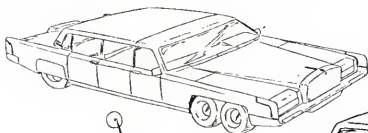
フォンブラウン市の病院所属の救急車。負傷したジェリドを収容した。





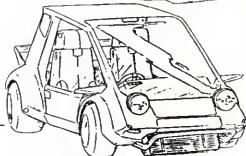
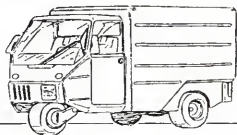
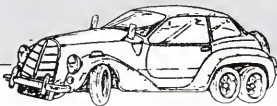
## リムジン・エレカ

地球連邦政府総会に出席するためにブレックスとクワトロが使用した。



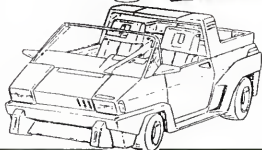
## バイク

ホンコンのルオ商会所有のものをカミーユが無断で借用した。



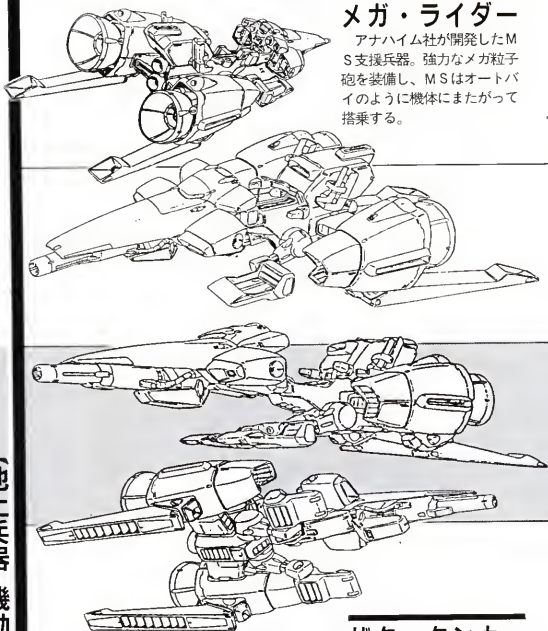
## エレカ・アラカルト

Z作中に登場した数々のエレカ。スポーツカータイプから3輪トラックタイプまで。様々なタイプのエレカが存在する。



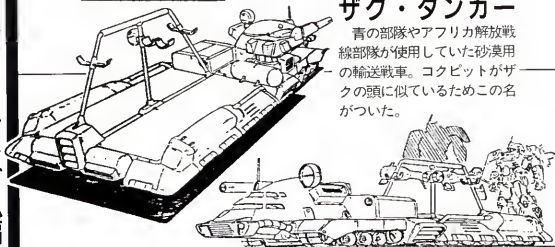
## メガ・ライダー

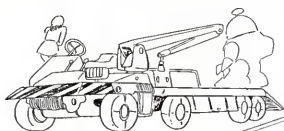
アナハイム社が開発したMS支援兵器。強力なメガ粒子砲を装備し、MSはオートパイのように機体にまたがって搭乗する。



## ザク・タンカー

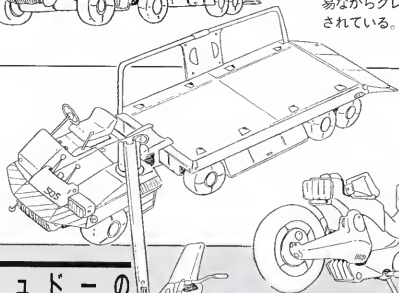
青の部隊やアフリカ解放戦線部隊が使用していた砂漠用の輸送戦車。コクピットがザクの頭に似ているためこの名がついた。





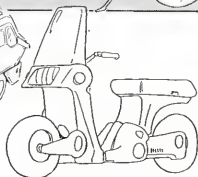
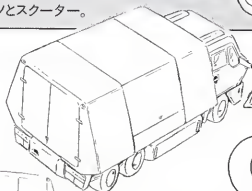
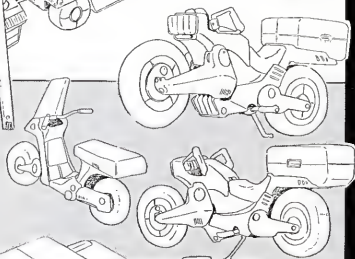
## トレーラー・トラック

ジュドーたちジャンク屋仲間の少年たちが使用していたトレーラー。簡易ながらクレーンも装備されている。



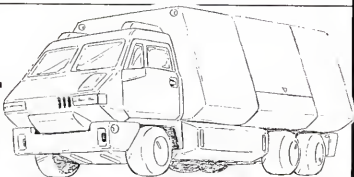
## ジュドーのエレ・スポーツとエルのスクーター

シャングリラでジュドーとエルが乗っていたエレスポーツとスクーター。



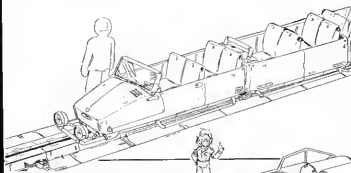
## 空港トラック

主に空港などで使用されている一般的な運搬用トラック・エレカ。



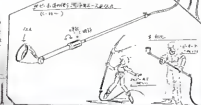
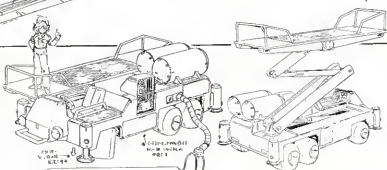
## ムーン・ムーンの リニア・カー

ジュードたちが神殿に侵入しようとして使ったリニア・カー。



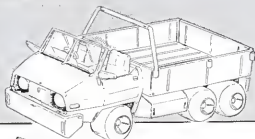
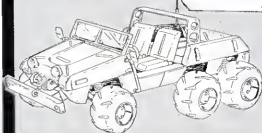
## MS洗淨用作業車

MSの間接部に入った砂を取り除くために使われる洗淨車。



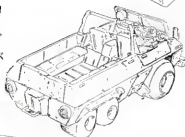
## 軍用エレカ

アーガマを脱走したルー・ルカが使用していたエレカ。



## レンタ・トラック

ダブリンの町でジュード一たちと再会したファが使っていたトラック。



## 軍用トラック

トラックというものの通常のエレカに大きめの荷台がついているだけ。



## タイガーバウムの バス

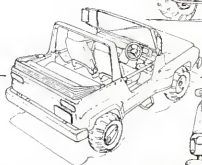
スペース・コロニータイガーバウムで使われていたバスタイプのエレカ。





## アムロのエレカ

アムロの私用エレカ。  
ロンデニオンの牧場で使用した。



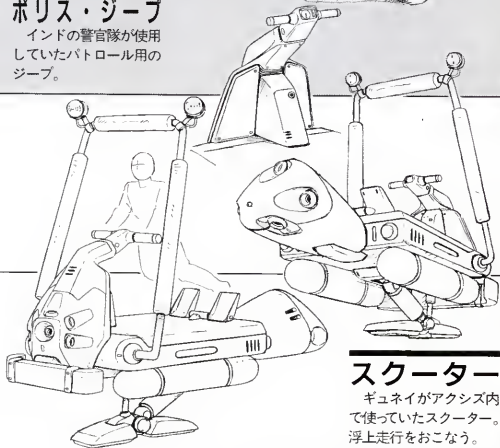
## 警報灯付きエレカ

クエストを捕まえるために  
インドの警官隊が使用  
していたエレカ。



## ポリス・ジープ

インドの警官隊が使用  
していたパトロール用の  
ジープ。

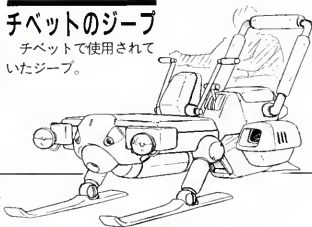
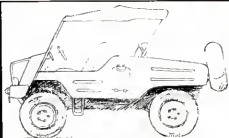


## スクーター

ギユネイがアクシズ内  
で使っていたスクーター。  
浮上走行をおこなう。

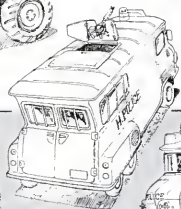
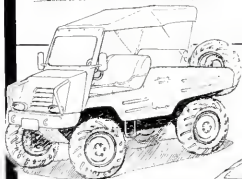
## チベットのジープ

チベットで使用されていたジープ。



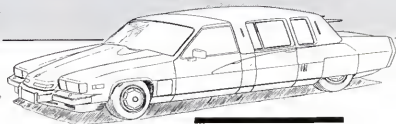
## 連邦軍用スクーター

連邦軍側で使用されるホバースクーター。安定性が非常に良い。



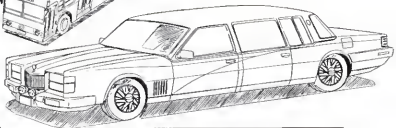
## バンタイプ ・パトカー

クエスト捜索に参加していた警察隊のバンタイプパトカー。



## インドでのリムジン

アデナウアーがインドで使用していたリムジン・カー。



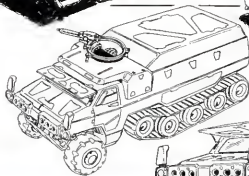
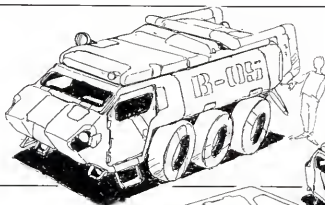
## 二階バス

## スウィート・ウォーターのリムジン



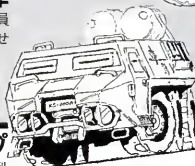
## APC兵員輸送車

地球連邦軍のAPCの一つ。目的地までの兵員輸送を主務としている。



## ハーフトラック 兵員輸送車

トラックタイプの兵員輸送車。後部に兵を乗せて走行する。

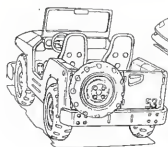
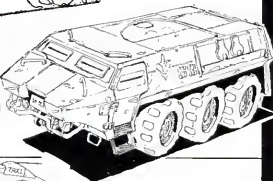


## APC兵員輸送車

連邦軍APCの一つ。大型だが6つのタイヤで機動力を上げている。

## ジープ

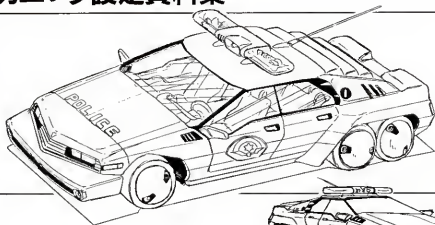
地球連邦軍所有の小型ジープ。



## エレカ・ タクシータイプ

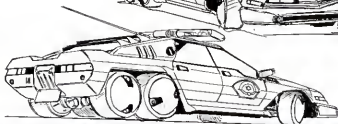
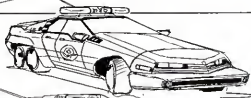
リア（サイド6）で使われているタクシータイプのエレカ。





## パトロール・エレカ

高速追跡用に設計されたパトカータイプのエレカ。

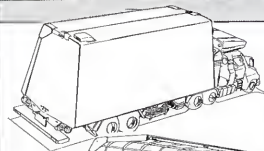


## 偽装トラック

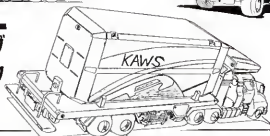
サイクロプス隊がMSケンパファを隠していた偽装トレーラー。



## 消防車 救急車

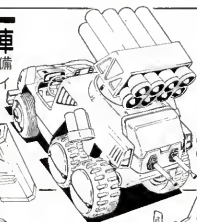


## モノウイング・トラック



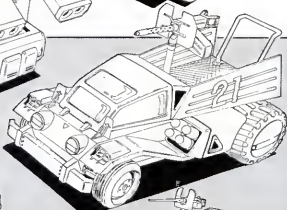
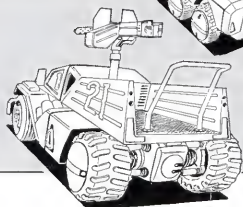
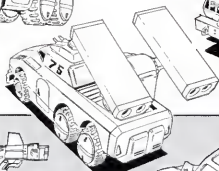
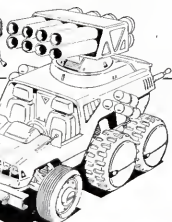
## ミサイル装甲車

4本のミサイルを装備した地球連邦軍のミサイル装甲車。



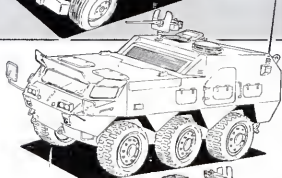
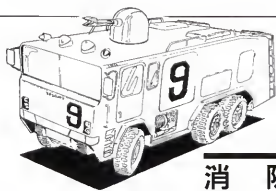
## 有線ミサイル車

ワイヤーによってミサイルの方向を操作する地球連邦軍の陸上兵器。



## 軍用・バギー

4連ミサイルポッドと機銃を装備した小型のバギー。



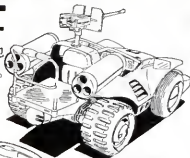
## 装甲車

6輪車で機動性は高いが、上部の機銃以外は武装をもたない連邦の装甲車。

## 消防車

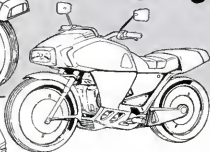
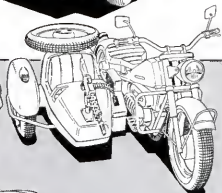
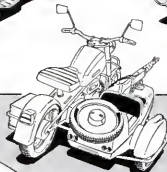
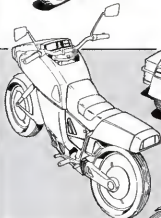
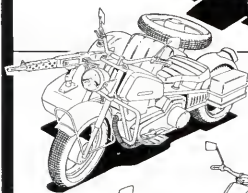
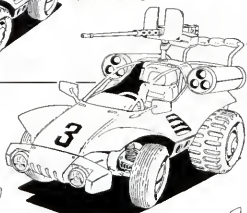
## 軍用・サイドカー

軽機関銃を装備した地球連邦軍のサイド・カー。バルド中尉が使用した。



## 軍用バギー

3連ミサイルポッドと機銃を装備した最軽量の軍用バギー。



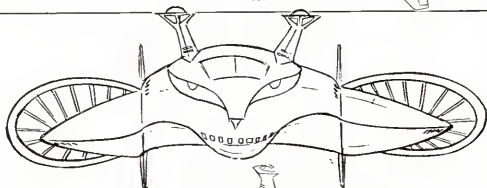
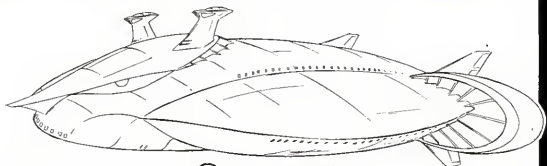
## エレ・バイク

シーブックの愛車。父親のレズリーが息子たちを探すのに使用した。



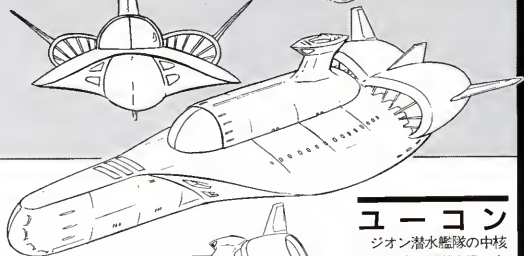
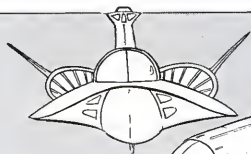
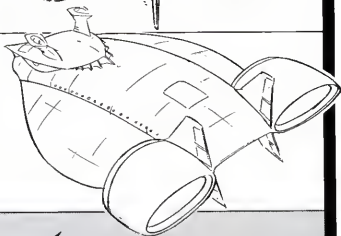
## エレカ・アラカルト

F91に搭乗した様々なエレカ。比較的作業用途のものが多く。



## マッド・アングラー

ジオン潜水艦隊の旗艦である大型潜水艦。内部に数体のMSを搭載でき、母艦としての能力も高い。北アフリカ戦線で暴れ回った。

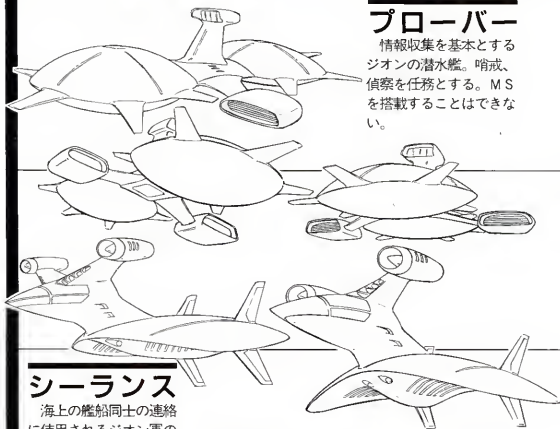


## ユーコン

ジオン潜水艦隊の中核をなす戦闘型潜水艦。魚雷やミサイルなどの砲雷撃戦の装備のほかに、MSを搭載する能力を持つ。

## プローバー

情報収集を基本とする  
ジオンの潜水艦。哨戒、  
偵察を任務とする。MS  
を搭載することはできな  
い。



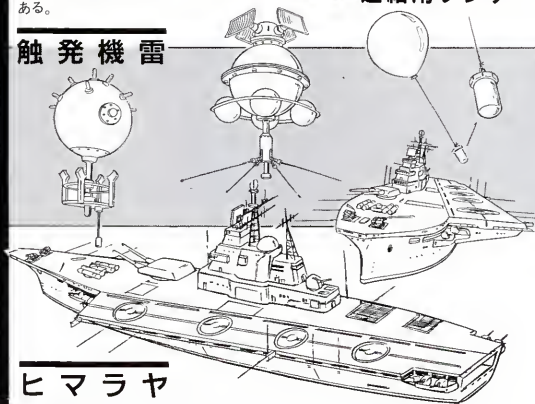
## シーランス

海上の艦船同士の連絡  
に使用されるジオン軍の  
高速の小型ホバー・クラ  
フト。乗員は数人のみで  
ある。

## 小型ブイ発信器

## 連絡用ゾンデ

## 触発機雷



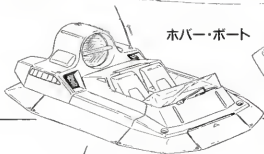
## ヒマラヤ



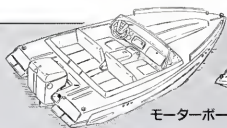
コーラルオリエンタル号



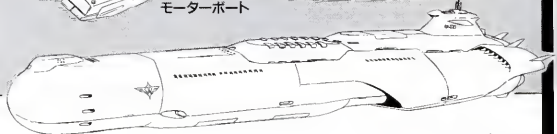
ホバー・ポート



ホバー・クルーザー

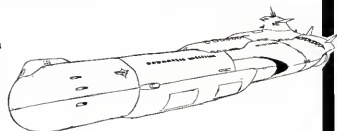


モーターポート

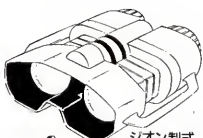


## ユーコン級潜水艦U-99

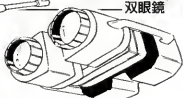
戦争末期に使用されたユーコン級潜水艦の最終生産型。砲雷撃戦能力が向上している。



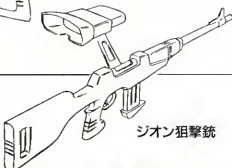
地球連邦軍  
無反動ライフル  
& ピストル



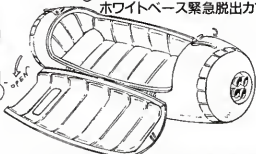
ジオン制式  
双眼鏡



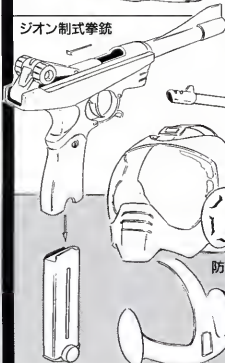
ジオン狙撃銃



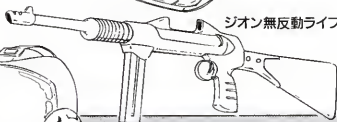
ホワイトベース緊急脱出カプセル



ジオン制式拳銃



ジオン無反動ライフル

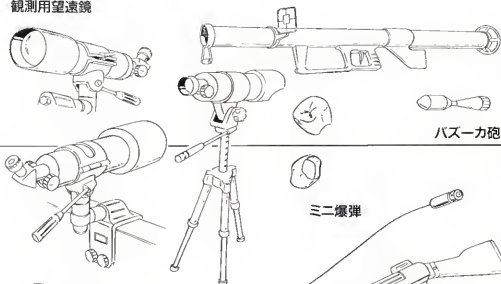


防砂用マスク



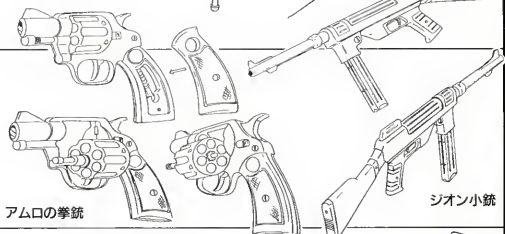


観測用望遠鏡



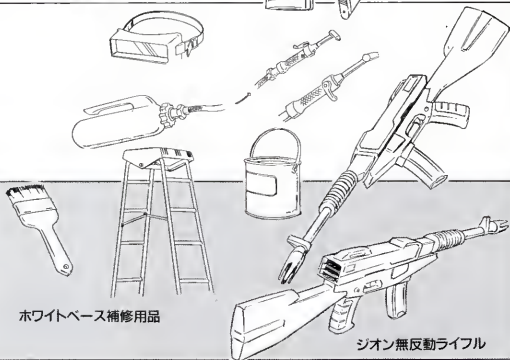
バズーカ砲

ミニ爆弾



アムロの拳銃

ジオン小銃



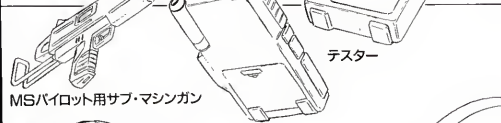
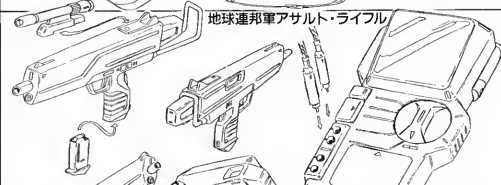
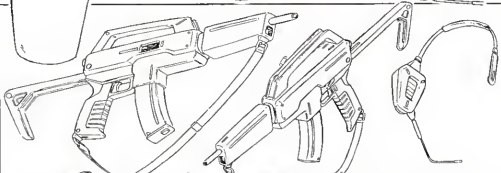
ホワイトベース補修用品

ジオン無反動ライフル

# メカニック設定資料集

ドリンクバック

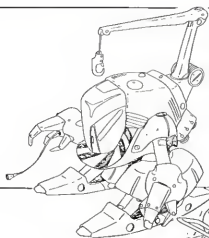
ヘッドフォン・マイク



双眼鏡

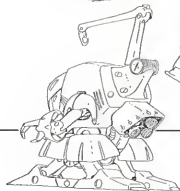
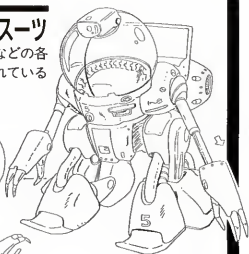
エア・ボンベ

【一般用途機器・機動戦士Zガンダム編】



## プチ・モビルスーツ

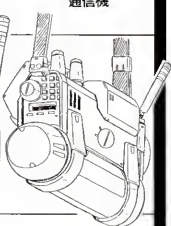
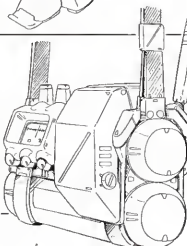
コロニー周辺などの各種作業に使用されている小型のMS。



通信機

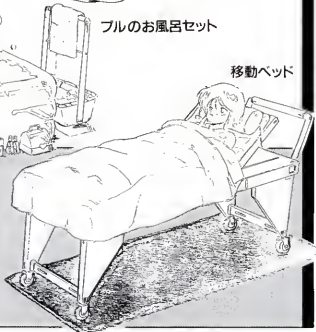
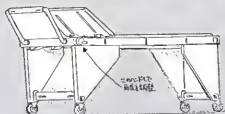
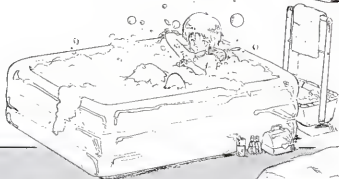
## ミドル・モビルスーツ

ジャンクの処理など、ある程度のパワーの必要な作業に使用される。



フルのお風呂セット

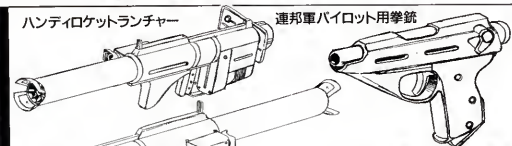
移動ベッド



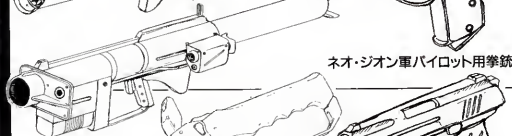
# メカニック設定資料集

ハンディロケットランチャー

連邦軍パイロット用拳銃

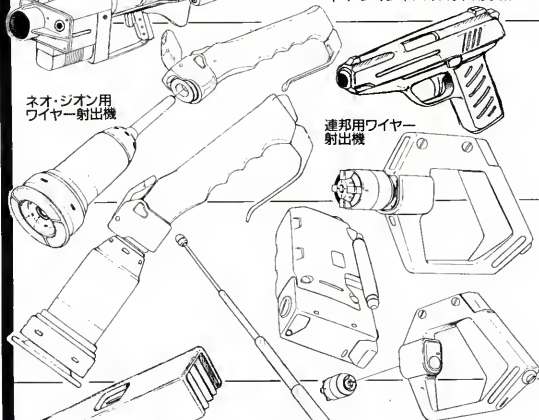


ネオ・ジオン軍パイロット用拳銃



ネオ・ジオン用  
ワイヤー射出機

連邦用ワイヤー  
射出機

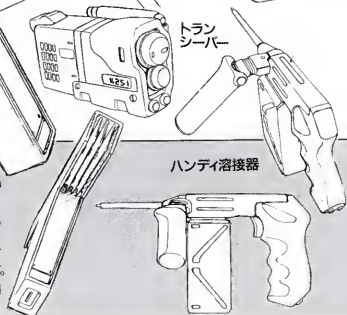


トラン  
シーバー

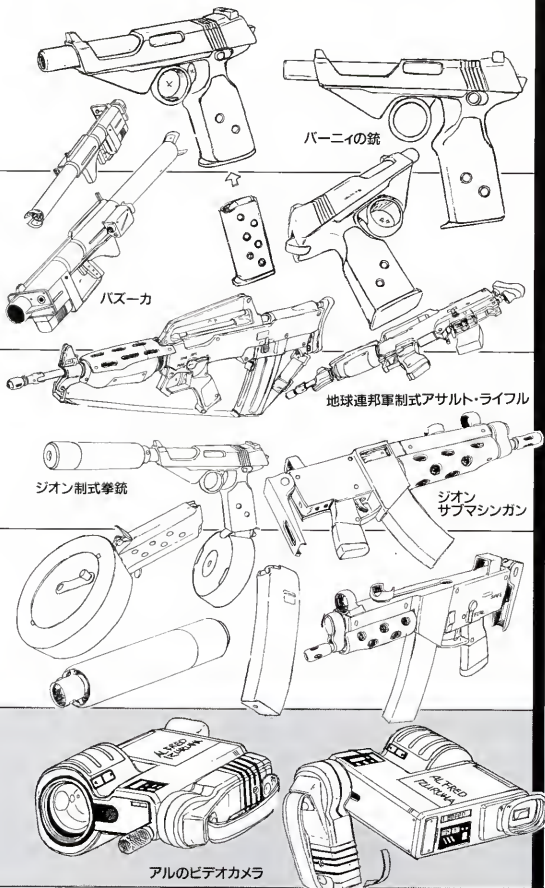
ハンディ溶接器

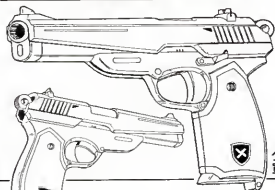
## サイコ・フレイム

コンピュータ・チップ  
を細菌レベルで金属粒子  
の中に封じ込めた構造材。  
サイコミュの伝導率を向  
上させる。



【一般用途機器・機動戦士ガンダム逆襲のシャア編】





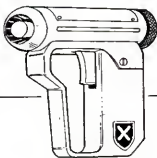
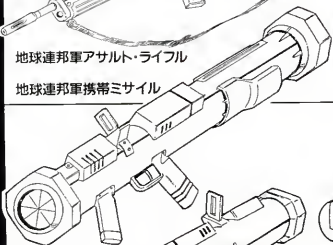
地球連邦軍用  
ハンド・ガン

クロスボーン・バンガード  
軍用制式拳銃

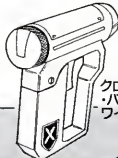
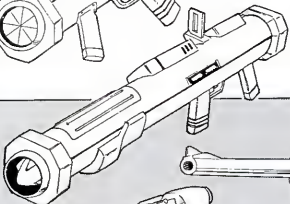


地球連邦軍アサルト・ライフル

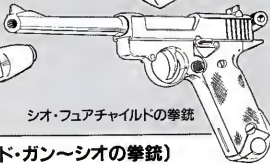
地球連邦軍携帯ミサイル



クロスボーン  
バンガード  
ワイヤーガン



シオ・フュアチャイルドの拳銃



ヘッドフォン・マイク	135
ヘリコプター	106
防空用戦闘衛星	73
防砂用マスク	133
ハウセンカ	72
ホバー・クルーザー	132
ホバー・ポート	132
ホモアビス	107
ポリス・ジープ	124
ホワイトベース	10、48
ホワイトベース緊急脱出カプセル	133
ホワイトベース補修用品	134

## マ行

マイクロ・バスタイプエレカ	117
マゼラ・アタック	20、112
マゼラン	10
マッドアングラー	21、130
ミサイル・エレカ	118
ミサイル装甲車	128
ミデア	98、109
ミドル・モビルスーツ	136
ミニ爆弾	134
民間宇宙船	61
民間シャトル	82
民間用エレカ	119
ムーン・ムーンのリニア・カー	122
ムサイ	11、54
ムサイ改	25、71
ムサカ	30、81
ムラサメ研究所の輸送機	106
メガライダー	29、121
モーターポート	132
モノウィング・トラック	127
MS洗浄用作業車	123
MSパイロット用サブ・マシンガン	

	135
--	-----

## ヤ行

有線ミサイルカー	111
有線ミサイル車	128
ユーコン	21、130
ユーコン級潜水艦U-99	132
輸送用大型シャトル	84
4人乗り軍用エレカ	118
4人乗りバギー	116

## ラ行

ラー・カイラム	29、78
ラー・チャター	29、79
ラーディッシュ	64
ラビアン・ローズ	66
ランドクルーザー・タイプエレカ	117
リーア軍ヘリコプター	109
リムジン・エレカ	120
ルググン	101
レウルーラ	30、80
レンタ・トラック	123
連邦軍監視船	82
連邦軍用スクーター	125
連邦軍パイロット用拳銃	137
連邦軍ワイヤー射出機	137
連絡用ゾンデ	131
61式戦車	19、110
6輪バギー	116
ロンバルディア	24、69

## ワ行

ワークス・エレカ	119
ワッパ	102
ワンボックス・カー	117



大口徑バルカン重装甲車	111
対ザク用タンク型自走砲	110
太陽電池衛星	73
タグポート	83
脱出ポット	15、60
脱出用小型艇	76
ダブデ	21、112
地球連邦軍アサルト・ライフル	135、138、139
地球連邦軍携帯ミサイル	139
地球連邦軍ハンドガン	139
地球連邦軍無反動ライフル&ピストル	133
地球連邦軍輸送機	106
チベ	11、57
チベ改	26、71
チベットのジープ	125
聴音機車	118
通信機	136
ディッシュ	16、100
ティベ級	23、85
テスター	135
デブ・ロック	99
テンプテーション	67
ドゴス・ギア	25、68
ドダイ改	105
ドダイYS	18、103
ドップ	18、101
ドラゴンフライ	17、99
トラックタイプエレカ	117
トランシーバー	137
トリアーエズFF-4	99
ドリンクパック	135
トロイホース	22、84
ドロス	57
ドン・エスカルゴ	100

## ナ行

内火艇	14、59
2階バス	125
ネエル・アーガマ	27、74
ネオ・ジオン監視船	83
ネオ・ジオン軍パイロット用拳銃	137
ネオ・ジオンのランチ	83

## ハ行

バーニィの銃	138
ハーフトラック兵員輸送車	126
バイク	120
バギー・カー	117
バギータイプのジープ	117
バズーカ砲	134、138
パゾク	13、58
パトロール・エレカ	127
パプア	12、58
バブリク	13、52
ハリオ	64
バルキリー	107
ハルク	61
バンタイプ・パトカー	125
ハンディ溶接機	137
ハンディロケットランチャー	137
ヒマラヤ	131
ファット・アングル	18、102
ファンファン	19、100
プチ・モビルスーツ	136
フライマンタ	17、99
プラット・フォーム	109
ブルのお風呂セット	136
フロート・ボード	87
ブローバー	131
ビッグトレ	19、110
ベース・ジャバー	30、105

軍用トラック	119、123
軍用バギー	128、129
警報灯付きエレカ	124
ゲター	105
コア・ファイター	
(FF-X7)	15、90
コア・ファイター	
(FXA-07GB)	28、108
コア・ブースター	15、91
高射砲	115
コーラルオリエンタル号	132
小型スペース・ボート	72
小型プイ発振器	131
小型ヘリコプター	109
小型輸送機	103
小型旅客機	109
コミュ	102
コムサイ	55
コロニー間旅客船	84
コロンブス	11、52

## サ行

サイコ・フレーム	137
サウザンス・ジュピター	87
ザク・タンカー	121
サダラーン	28、75
ザムス・ガル	31、88
ザムス・ギリ	32、89
ザムス・ジェス	32、89
ザムス・ナーダ	32、89
サムソン	20、114
サラミス	10、51
サラミス改	24、65
ザンジバル	12、56
Gアーマー	92
ジークフリート	22、85
Gスカイ	96

Gスカイイージー	96
Gディフェンサー	26、104
ジープ	126
Gファイター	16、94
Gブル	95
Gブルイージー	95
シーランス	22、131
シオ・フェアチャイルドの拳銃	139
ジオン公国一般車両	115
ジオンサブマシンガン	138
ジオン小銃	134
ジオン制式拳銃	133、138
ジオン制式双眼鏡	133
ジオン狙撃銃	133
ジオン無反動ライフル	133、134
ジッコ	14、59
シャア専用ムサイ	55
シャクルズ	31、105、108
シャトル用ブースター	67
ジュピトリス	25、69
消防車	127、128
触発機雷	131
スウィート・ウォーターのリムジン	125
スクーター	124
スペース・アーク	31、86
スペース・シャトル	27、66
スペース・バス	53、60、67、73、77
スペース・ボード	53、87
スペース・ランチ	14、53、77
双眼鏡	135
装甲車	128
装甲兵員輸送車	126
ソドン	60

## タ行

タイガー・バームのバス	123
-------------	-----

# 機動戦士ガンダム メカニック大図鑑

## 索引 INDEX

●「機動戦士ガンダム」「機動戦士ガンダム0080〜ポケットの中の戦争」  
「機動戦士Zガンダム」「機動戦士ガンダムZZ」「機動戦士ガンダム 逆襲のシャア」「機動戦士ガンダムF91」に

登場したメカニックを50音順にまとめました。見出しの単語を選び出し記載されたページを見れば、その単語の解説、あるいは関連する事柄がわかるようになっています。

### ア行

アーガマ	23、62
アイリッシュ	23
アッザム	114
アムロのエレカ	124
アムロの拳銃	134
アルのビデオカメラ	138
アレキサンドリア	24、68
移乗コンテナ	73
移動ベッド	136
インドでのリムジン	125
宇宙宙航機	61
宇宙輸送艦	65
エアー・スクーター	117
エア・ボンベ	135
APC兵員輸送車	126
エーリアン号	103
エレカ	115、120、116、129
エレカ・タクシータイプ	127
エレ・バイク	129
エンドラ	28、75
大型クレーン・エレカ	119
大型スペース・シャトル	76
大型トレーラー	111
大型ホバー・トラック	118
大型ミサイルランチャー	111
オートバイ	115

オブチカ	106
------	-----

### カ行

カーゴ・クルーザー	77
ガウ	17、102
核弾頭ミサイル	115
ガトル	13、59
ガルダ	107
観測用双眼鏡	133
ガンペリー	16、97
擬装トラック	127
ギャロップ	20、113
ギャロップカーゴ	113
キュイ	113
旧式スペース・シャトル	72
救急車	119、127
空港トラック	122
グラーフツェベリン	23、85
クラブ級巡洋艦	79
クロスボーン・パンガード軍用制式拳銃	139
クロスボーン・パンガード・ワイヤーガン	139
グワジン	12、56
グワダン	26、70
グワンバン	27、70
軍用エレカ	118、123
軍用サイドカー	129

## STAFF

### 企 画

株式会社メディアワークス  
第4編集部・書籍編集課（安藤利明）

### 構成・編集

仲重舎  
清水章一  
井上 徹  
渡辺利浩

### 装 丁

タケモトアツシ（t-DESIGN LA8.）

### カバーイラスト

As'mariあ

### デザイン

仲重舎  
シイバミツツア&ケンジ

### 協 力

株式会社サンライズ（井上幸一）  
株式会社バンダイ ホビー事業部

## 宇宙世紀ボックス 機動戦士ガンダム メカニック大図鑑 PART.14

## CONTENTS

ガンダム戦史 GUNDAM War History	2
宇宙戦	2
空中戦	4
地上戦	6
海戦	8
メカニック名鑑 Mechanic Catalogue	10
ガンダムオフィシャルレポート GUNDAM Official Report	33
宇宙都市	34
サイドの戦力	42
設定資料集 Design Collection	47
宇宙兵器	48
MS支援、航空兵器	90
地上兵器	110
海上、海中兵器	130
一般機器	133
索引 Index	140

※本書は1991年8月に株式会社バンダイ・出版課より発行されたエンターテインメントバイブル・シリーズ「機動戦士ガンダム メカニック大図鑑」を複製した物です。文章・データに2005年現在と合致しない部分がございますが、原書のままですのでご容赦下さい。

※ご協力いただいた方々の所属は発行当時のまま記載しております。

発 行 2005年3月20日 初版発行

発行者 佐藤辰男

発行所 株式会社メディアワークス  
〒101-8305 東京都千代田区神田駿河台1-8東京YWCA会館  
TEL03-5281-5243(編集)

発売元 株式会社角川書店  
〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3  
TEL03-3238-8605(営業)

印刷所 共同印刷株式会社

落丁・乱丁本はお取り替えます。

© 創通エージェンシー・サンライズ

分売不可

Printed in Japan

〔R〕本書の全部または一部を無断で複写(コピー)することは、著作権法上の例外を除き、禁じられています。本書からの複写を希望される場合は、日本複写権センター(03-3401-2382)にご連絡下さい。

# MECHANIC ENCYCLOPEDIA NO.14

メカニック大図鑑  
[PART.14]



MECHANIC

# MECHANIC ENCYCLOPEDIA NO.14

メカニック大図鑑  
[PART.14]



MECHANIC

WHITE BASE

# MS NO.14 ENCYCLOPEDIA

---

MECHANIC



# MS NO.14 ENCYCLOPEDIA

.....

MECHANIC

# MECHANICAL

メカニックス大図鑑  
[PART. 14]

NO. 14

# 2025年度 第2回 全国 大学 入試 問題 解説 PART 14

NO. 14